

令 7 一 依 ・ 単

旅客ターミナル施設屋上防水等改修工事

図 面 リ ス ト

特記仕様書（建築・共通）		屋 上 防 水 工 事		除 害 施 設 等 工 事			
			建 築 図	建 築 図		機 械 設 備 図	
図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称
A－1	建築改修工事特記仕様書（1）	防 A－1	案内図・配置図・工事範囲図	除 A－1	配置図・案内図・舗装復旧図・指定仮設図	除 M－1	機械設備改修工事特記仕様書
A－2	建築改修工事特記仕様書（2）	防 A－2	【既存】3階デッキ伏図	除 A－2	1 階平面図（改修前・改修後）	除 M－2	外部配管図
A－3	建築改修工事特記仕様書（3）	防 A－3	【既存】P H 2 階デッキ平面図	除 A－3	1 階 仮 設 計 画 図	除 M－3	排水設備改修図（1）
A－4	建築改修工事特記仕様書（5）	防 A－4	【既存】3階デッキ断面図（X方向）	除 A－4	立面図（1）（参考図）	除 M－4	排水設備改修図（2）
A－5	建築工事改修特記仕様書（6）	防 A－5	【既存】3階デッキ断面図（Y方向）	除 A－5	立面図（2）（参考図）	除 M－5	排水設備撤去図（1）
A－6	建築改修工事特記仕様書（7）	防 A－6	【改修】3階デッキ防水改修区分図	除 A－6	断面図（参考図）	除 M－6	排水設備撤去図（2）
A－7	建築改修工事特記仕様書（8）	防 A－7	【改修】PH2階デッキ防水改修区分図	除 A－7	排水設備図（改修前）	除 M－7	排水設備撤去図（3）
A－8	建築改修工事特記仕様書（9）	防 A－8	【改修】3階デッキ電気設備室図	除 A－8	排水設備図（改修後）	除 M－8	排水設備撤去図（4）
A－9	建築改修工事特記仕様書（10）	防 A－9	【改修】3階円柱棟西側外部通路図			除 M－9	排水設備撤去図（5）
		防 A－10	【改修】詳細図（1）			除 M－10	1 階グリーストラップ配置図（1）（参考図）
		防 A－11	【改修】詳細図（2）	電 気 設 備 図		除 M－11	1 階グリーストラップ配置図（2）（参考図）
		防 A－12	【改修】詳細図（3）	図面番号	図 面 名 称	除 M－12	2 階グリーストラップ配置図（参考図）
		防 A－13	【改修】詳細図（4）	除 E－1	1 階 配 線 図		
		防 A－14	仮設図（A）				
特記仕様書（電気・共通）			受電ケーブル更新工事				
			電 気 設 備 図				
図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称				
E－1	電気設備改修工事特記仕様書	受 E－1	受電ケーブル更新図				

3 防水改修工事	<div>5. 改質アスファルトシート防水</div>	<div>屋根露出防水（既存） 新設防水層の種類</div> <table><tr><th rowspan="2">改修工法</th><th rowspan="2">新設種別</th><th rowspan="2">施工箇所</th><th colspan="2">仕上塗料</th><th rowspan="2">断熱材</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>種類</th><th>使用量</th></tr><tr><td>・M4C</td><td>・C-1 ・C-2 ・C-3 ・C-4</td><td></td><td>・製造所の仕様 ・</td><td>※製造所の仕様 ・</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・M3D ・POD</td><td>・D-1 ・D-2 ・D-3 ・D-4</td><td></td><td>・製造所の仕様 ・</td><td>※製造所の仕様 ・</td><td></td><td>脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無</td></tr><tr><td>・POD1 ・M3D1 ・M4D1</td><td>・D1-1 ・D1-2</td><td></td><td>・製造所の仕様 ・</td><td>※3.3.2(9)種類 ・ 厚さ ・</td><td></td><td>脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無</td></tr></table> <div>改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.3.9による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料による区分 ※R種 厚さ（ ）mm以上</div> <div>部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.3.8及び表3.3.9による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料による区分 ※R種 厚さ（ ）mm以上</div> <div>絶縁断熱工法のルーフトレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 ※図示による</div> <div>絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量 種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定</div> <div>設置数量 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定（個）</div> <div>屋根防水 防水層の種類</div> <table><tr><th>改修工法</th><th>種別</th><th>施工箇所</th></tr><tr><td>・P1E ・P2E</td><td>・E-1 ・E-2</td><td></td></tr></table> <div>保護層 ・設ける（※図示による ） ・設けない</div> <div>E-1の工程3を行う部位 ※貯水槽、浴室等常時水に接する部位</div> <div>立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法 ※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度</div> <div>屋上排水溝 ※図示による</div> <div>屋根露出防水（既存） 新設防水層の種類</div> <table><tr><th>改修工法</th><th>新設種別</th><th>施工箇所</th><th>仕上塗料</th><th>断熱材</th><th>備考</th></tr><tr><th></th><th></th><th></th><th>種類</th><th>使用量</th><th></th></tr><tr><td>・M4AS</td><td>・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J2</td><td></td><td>・製造所の仕様 ・</td><td>※製造所の仕様 ・</td><td></td></tr><tr><td>・M3AS</td><td>・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1</td><td></td><td>・製造所の仕様 ・</td><td>※製造所の仕様 ・</td><td>脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無</td></tr><tr><td>・POAS</td><td>・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3</td><td></td><td>・製造所の仕様 ・</td><td>※製造所の仕様 ・</td><td>脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無</td></tr><tr><td>・M3ASI ・M4ASI ・POASI</td><td>・ASI-T1 ・ASI-J1</td><td></td><td>・製造所の仕様 ・</td><td>※3.4.2(3)の種類 ・ 厚さ ・</td><td>脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無 防湿層 ・有 ・無</td></tr></table> <div>改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料による区分 ※R種 厚さ（ ）mm以上</div> <div>粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料による区分 ※R種 厚さ（ ）mm以上</div> <div>部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料による区分 ※R種 厚さ（ ）mm以上</div> <div>立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法 ※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度</div> <div>絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量 種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定</div> <div>設置数量 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定（個）</div>	改修工法	新設種別	施工箇所	仕上塗料		断熱材	備考	種類	使用量	・M4C	・C-1 ・C-2 ・C-3 ・C-4		・製造所の仕様 ・	※製造所の仕様 ・			・M3D ・POD	・D-1 ・D-2 ・D-3 ・D-4		・製造所の仕様 ・	※製造所の仕様 ・		脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無	・POD1 ・M3D1 ・M4D1	・D1-1 ・D1-2		・製造所の仕様 ・	※3.3.2(9)種類 ・ 厚さ ・		脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無	改修工法	種別	施工箇所	・P1E ・P2E	・E-1 ・E-2		改修工法	新設種別	施工箇所	仕上塗料	断熱材	備考				種類	使用量		・M4AS	・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J2		・製造所の仕様 ・	※製造所の仕様 ・		・M3AS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1		・製造所の仕様 ・	※製造所の仕様 ・	脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無	・POAS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3		・製造所の仕様 ・	※製造所の仕様 ・	脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無	・M3ASI ・M4ASI ・POASI	・ASI-T1 ・ASI-J1		・製造所の仕様 ・	※3.4.2(3)の種類 ・ 厚さ ・	脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無 防湿層 ・有 ・無	<div>⑥ 合成高分子系ルーフィングシート防水</div> <div>絶縁断熱工法の防湿用シート ・設置する ・設置しない</div> <div>新設防水層の種類</div> <table><tr><th>改修工法</th><th>新設種別</th><th>施工箇所</th><th>仕上塗料</th><th>断熱材</th><th>備考</th></tr><tr><th></th><th></th><th></th><th>種類</th><th>使用量</th><th></th></tr><tr><td>・S-F1</td><td></td><td></td><td>・製造所の仕様 ・</td><td>※製造所の仕様 ・</td><td></td></tr><tr><td>・POS ・S4S</td><td>・S-F2 ・S-M1</td><td></td><td>・製造所の仕様 ・</td><td>※製造所の仕様 ・</td><td>脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無</td></tr><tr><td>・S-M2 ・S-F1</td><td>屋上 ・プレキャスト コンクリート下地 ・</td><td>・製造所の仕様 ・</td><td>※製造所の仕様 ・</td><td></td><td>脱気装置 ・有 ・無</td></tr><tr><td>・S3S</td><td>・S-F2</td><td>・プレキャスト コンクリート下地 ・</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・S-M1 ・M4S</td><td></td><td>・製造所の仕様 ・</td><td>※製造所の仕様 ・</td><td></td><td>脱気装置 ・有 ・無</td></tr><tr><td>・S-F1 ・S-F2</td><td>・プレキャスト コンクリート下地 ・</td><td>・製造所の仕様 ・</td><td>※製造所の仕様 ・</td><td>3.5.2(3)(i)(b)種類 ・ 厚さ(mm) ・25 ・50</td><td>脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無</td></tr><tr><td>・POS1 ・S3S1 ・S4S1 ・M4S1</td><td>・S-M1</td><td>・製造所の仕様 ・</td><td>※製造所の仕様 ・</td><td>3.5.2(3)(i)(a)種類 ・ 厚さ(mm) ・25 ・50</td><td></td></tr><tr><td>・S-M2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <div>S-F1、S-M1、S-F2、S-M2の仕様 ※非歩行仕様 ・軽歩行仕様 S1-M1及びS1-M2における防湿用フィルム ・設置する ・設置しない</div> <div>屋内防水 防水層の種類</div> <table><tr><th>種別</th><th>種別</th><th>施工箇所</th><th>保護層</th></tr><tr><td>・P1S</td><td>・S-C1</td><td></td><td>平場の保護モルタル塗厚 立上り部の保護モルタル塗厚 ※7mm以下</td></tr></table> <div>平場の保護モルタル床塗りににおける目地の目地割及び種類 目地割 ※目地割2m程度、最大目地間隔3m程度</div> <div>目地の種類 ※押し目地</div> <div>合成高分子系ルーフィングシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.5.1から表3.5.3による ・JIS A 6008に基づく種類及び厚さ 種類 厚さ mm以上</div> <div>絶縁用シートの材質 ※発泡ポリエチレンシート</div> <div>固定金具の材質、形状及び寸法 ※厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板又はそれらの鋼板の片面若しくは両面に樹脂を積層加工したもの</div> <div>接着工法の場合の脱気装置の種類及び設置数量 種類 ※ルーフィングシートの製造所の仕様</div> <div>設置数量 ※ルーフィングシートの製造所の仕様 ・（ ）個</div> <div>接着工法の場合のプレキャストコンクリート部材下地の目地処理 ・行う（・図示による ） プレキャストコンクリート部材の入隅部の増張り（種別S-F1、S1-F1の場合） ・行う（・図示による ） ・行わない</div> <div>新設防水層の種類</div> <table><tr><th>改修工法</th><th>新設種別</th><th>施工箇所</th><th>仕上塗料</th><th>備考</th></tr><tr><th></th><th></th><th></th><th>種類</th><th>使用量</th></tr><tr><td>・POX</td><td>※X-1 ○X-2 ・X-1H ・X-2H</td><td>立上り、役物 平場</td><td>・主材料の製造所の仕様 ・</td><td>※主材料の製造所の仕様 ・</td></tr><tr><td>・L4X</td><td>・X-1 ※X-2 ・X-1H ・X-2H</td><td></td><td>・主材料の製造所の仕様 ・</td><td>※主材料の製造所の仕様 ・</td></tr></table> <div>ウレタンゴム系塗膜防水X-1の脱気装置の種類及び設置数量 種類 ※主材料の製造所の仕様</div> <div>設置数量 ※主材料の製造所の仕様（個）</div>	改修工法	新設種別	施工箇所	仕上塗料	断熱材	備考				種類	使用量		・S-F1			・製造所の仕様 ・	※製造所の仕様 ・		・POS ・S4S	・S-F2 ・S-M1		・製造所の仕様 ・	※製造所の仕様 ・	脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無	・S-M2 ・S-F1	屋上 ・プレキャスト コンクリート下地 ・	・製造所の仕様 ・	※製造所の仕様 ・		脱気装置 ・有 ・無	・S3S	・S-F2	・プレキャスト コンクリート下地 ・				・S-M1 ・M4S		・製造所の仕様 ・	※製造所の仕様 ・		脱気装置 ・有 ・無	・S-F1 ・S-F2	・プレキャスト コンクリート下地 ・	・製造所の仕様 ・	※製造所の仕様 ・	3.5.2(3)(i)(b)種類 ・ 厚さ(mm) ・25 ・50	脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無	・POS1 ・S3S1 ・S4S1 ・M4S1	・S-M1	・製造所の仕様 ・	※製造所の仕様 ・	3.5.2(3)(i)(a)種類 ・ 厚さ(mm) ・25 ・50		・S-M2						種別	種別	施工箇所	保護層	・P1S	・S-C1		平場の保護モルタル塗厚 立上り部の保護モルタル塗厚 ※7mm以下	改修工法	新設種別	施工箇所	仕上塗料	備考				種類	使用量	・POX	※X-1 ○X-2 ・X-1H ・X-2H	立上り、役物 平場	・主材料の製造所の仕様 ・	※主材料の製造所の仕様 ・	・L4X	・X-1 ※X-2 ・X-1H ・X-2H		・主材料の製造所の仕様 ・	※主材料の製造所の仕様 ・	<div>⑧ シーリング</div> <div>新設防水層の種類</div> <table><tr><th>改修工法</th><th>新設種別</th><th>施工箇所</th><th>工程数及び各工程の使用量</th><th>保護層</th></tr><tr><td>・P1Y</td><td>※Y-2</td><td></td><td>※主材料の製造所の仕様</td><td>・設ける ・設けない</td></tr><tr><td>・P2Y</td><td>※Y-2</td><td></td><td>※主材料の製造所の仕様</td><td>・設ける ・設けない</td></tr></table> <div>シーリング改修工法の種類 ・シーリング充填工法 ・シーリング再充填工法 ・拡幅シーリング再充填工法 ・ブリッジ工法 ボンドプレーカー張り ・適用する ・適用しない エッジング材張り ・適用する ・適用しない</div> <div>シーリング材の種類、施工箇所 下表以外は、改修標準仕様書表3.7.1による。</div> <table><tr><th>施工箇所</th><th>シーリング材の種類（記号）</th></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table> <div>仕上げを行わない施工箇所 ・図示による</div> <div>シーリング材の目地付合 ※改修標準仕様書3.7.3(1)による ・図示による</div> <div>接着性試験 ※簡易接着性試験 ・引張接着性試験</div> <div>といその他の材種 ・配管用鋼管 ・硬質ポリ塩化ビニル管 ・ルーフトレン ・表面処理鋼板（表面及び裏面の塗膜の種類 ）</div> <div>とい受金物 材種 ※改修標準仕様書3.8.2による（溶融亜鉛めっきを行ったもの）</div> <div>形状 ※市販品（とい径100以下） ※25×4.5以上（とい径100を超えるもの）</div> <div>取付け間隔 ※改修標準仕様書3.8.2による</div> <div>足金物 材種 ※改修標準仕様書3.8.2による（溶融亜鉛めっきを行ったもの）</div> <div>形状 ※市販品</div> <div>取付け間隔 ※改修標準仕様書3.8.2による</div> <div>多雪地域 ・適用する ・適用しない 防露材のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆</div> <div>既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生方法 ・図示による 鋼管製といの防露巻き ※改修標準仕様書表3.8.4による</div> <div>ルーフトレンの種類及び呼び</div> <table><tr><th>種別</th><th>呼び</th><th>施工箇所</th></tr><tr><td>・ろく屋根用たて形Ⅰ型</td><td>※ねじ込み式</td><td>・80 ・100 ・125 ・150</td></tr><tr><td>・ろく屋根用横形Ⅰ型</td><td>※ねじ込み式</td><td>・80 ・100 ・125 ・150</td></tr><tr><td>・バルコニー中継用</td><td>※ねじ込み式</td><td>・50 ・80 ・100</td></tr><tr><td></td><td>・差し込み式</td><td>・50 ・75 ・100</td></tr><tr><td>・バルコニー用</td><td>※ねじ込み式</td><td>・50 ・80 ・100</td></tr><tr><td></td><td>・差し込み式</td><td>・50 ・75 ・100</td></tr></table> <div>たてどい受金物の取付け ※図示による</div> <div>ルーフトレンの取付け ※水はけよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填する</div> <div>種類</div> <table><tr><td>・オープン形式（・押出250形 ・押出300形 ・押出350形） ・板材折曲げ形（・オープン形式 ・シール形式） 本体幅（ ）mm 板厚（※2.0mm ・ mm）</td><td></td></tr></table> <div>表面処理 種別（ ）種 色合等 ・標準色（ ） ・特注色（ ）</div> <div>既存笠木等の撤去 ・行う（範囲 ・図示による ・行わない</div> <div>下地補修の工法 ※図示による</div> <div>板材折曲げ形の笠木の取付方法 ※図示による</div>	改修工法	新設種別	施工箇所	工程数及び各工程の使用量	保護層	・P1Y	※Y-2		※主材料の製造所の仕様	・設ける ・設けない	・P2Y	※Y-2		※主材料の製造所の仕様	・設ける ・設けない	施工箇所	シーリング材の種類（記号）							種別	呼び	施工箇所	・ろく屋根用たて形Ⅰ型	※ねじ込み式	・80 ・100 ・125 ・150	・ろく屋根用横形Ⅰ型	※ねじ込み式	・80 ・100 ・125 ・150	・バルコニー中継用	※ねじ込み式	・50 ・80 ・100		・差し込み式	・50 ・75 ・100	・バルコニー用	※ねじ込み式	・50 ・80 ・100		・差し込み式	・50 ・75 ・100	・オープン形式（・押出250形 ・押出300形 ・押出350形） ・板材折曲げ形（・オープン形式 ・シール形式） 本体幅（ ）mm 板厚（※2.0mm ・ mm）		<div>⑨ とい</div> <div>といその他の材種 ・配管用鋼管 ・硬質ポリ塩化ビニル管 ・ルーフトレン ・表面処理鋼板（表面及び裏面の塗膜の種類 ）</div> <div>とい受金物 材種 ※改修標準仕様書3.8.2による（溶融亜鉛めっきを行ったもの）</div> <div>形状 ※市販品（とい径100以下） ※25×4.5以上（とい径100を超えるもの）</div> <div>取付け間隔 ※改修標準仕様書3.8.2による</div> <div>足金物 材種 ※改修標準仕様書3.8.2による（溶融亜鉛めっきを行ったもの）</div> <div>形状 ※市販品</div> <div>取付け間隔 ※改修標準仕様書3.8.2による</div> <div>多雪地域 ・適用する ・適用しない 防露材のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆</div> <div>既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生方法 ・図示による 鋼管製といの防露巻き ※改修標準仕様書表3.8.4による</div> <div>ルーフトレンの種類及び呼び</div> <table><tr><th>種別</th><th>呼び</th><th>施工箇所</th></tr><tr><td>・ろく屋根用たて形Ⅰ型</td><td>※ねじ込み式</td><td>・80 ・100 ・125 ・150</td></tr><tr><td>・ろく屋根用横形Ⅰ型</td><td>※ねじ込み式</td><td>・80 ・100 ・125 ・150</td></tr><tr><td>・バルコニー中継用</td><td>※ねじ込み式</td><td>・50 ・80 ・100</td></tr><tr><td></td><td>・差し込み式</td><td>・50 ・75 ・100</td></tr><tr><td>・バルコニー用</td><td>※ねじ込み式</td><td>・50 ・80 ・100</td></tr><tr><td></td><td>・差し込み式</td><td>・50 ・75 ・100</td></tr></table> <div>たてどい受金物の取付け ※図示による</div> <div>ルーフトレンの取付け ※水はけよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填する</div> <div>種類</div> <table><tr><td>・オープン形式（・押出250形 ・押出300形 ・押出350形） ・板材折曲げ形（・オープン形式 ・シール形式） 本体幅（ ）mm 板厚（※2.0mm ・ mm）</td><td></td></tr></table> <div>表面処理 種別（ ）種 色合等 ・標準色（ ） ・特注色（ ）</div> <div>既存笠木等の撤去 ・行う（範囲 ・図示による ・行わない</div> <div>下地補修の工法 ※図示による</div> <div>板材折曲げ形の笠木の取付方法 ※図示による</div>	種別	呼び	施工箇所	・ろく屋根用たて形Ⅰ型	※ねじ込み式	・80 ・100 ・125 ・150	・ろく屋根用横形Ⅰ型	※ねじ込み式	・80 ・100 ・125 ・150	・バルコニー中継用	※ねじ込み式	・50 ・80 ・100		・差し込み式	・50 ・75 ・100	・バルコニー用	※ねじ込み式	・50 ・80 ・100		・差し込み式	・50 ・75 ・100	・オープン形式（・押出250形 ・押出300形 ・押出350形） ・板材折曲げ形（・オープン形式 ・シール形式） 本体幅（ ）mm 板厚（※2.0mm ・ mm）		<div>⑩ アルミニウム製笠木</div> <div>種類</div> <table><tr><td>・オープン形式（・押出250形 ・押出300形 ・押出350形） ・板材折曲げ形（・オープン形式 ・シール形式） 本体幅（ ）mm 板厚（※2.0mm ・ mm）</td><td></td></tr></table> <div>表面処理 種別（ ）種 色合等 ・標準色（ ） ・特注色（ ）</div> <div>既存笠木等の撤去 ・行う（範囲 ・図示による ・行わない</div> <div>下地補修の工法 ※図示による</div> <div>板材折曲げ形の笠木の取付方法 ※図示による</div>	・オープン形式（・押出250形 ・押出300形 ・押出350形） ・板材折曲げ形（・オープン形式 ・シール形式） 本体幅（ ）mm 板厚（※2.0mm ・ mm）		<div>① 防水保証</div> <div>1. ひび割れ部改修工法</div> <div>4-1</div> <div>外壁改修工事 コンクリート打放し仕上げ外壁</div> <div>・樹脂注入工法</div> <table><tr><td>工法の種類</td><td>ひび割れ幅 (mm)</td><td>注入口間隔 (mm)</td><td>注入力 (mL/m)</td><td>延べ長さ (m)</td></tr><tr><td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td><td>0.2以上～1.0未満</td><td>※200～300</td><td>・130</td><td>図示による</td></tr><tr><td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td><td>0.2以上～0.3未満</td><td>・50～100</td><td>・40</td><td></td></tr><tr><td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td><td>0.3以上～0.5未満</td><td>・100～200</td><td>・70</td><td></td></tr><tr><td></td><td>0.5以上～1.0未満</td><td>・150～250</td><td>・130</td><td></td></tr></table> <div>注入状況の確認方法 ※コアの抜き取りを行う 抜き取り個数 ※長さ500mごと及びその端数につき1個</div> <div>抜き取り部の補修方法 ※図示による</div> <div>・Uカットシール材充填工法</div> <table><tr><td>工法の種類</td><td>ひび割れ幅(mm)</td><td>延べ長さ(m)</td></tr><tr><td>・可とう性エポキシ樹脂</td><td>0.2以上～0.3未満 0.3以上～0.5未満 0.5以上～1.0未満 1.0超過</td><td>図示による</td></tr><tr><td>○シーリング材</td><td>1.0超過～1.5未満 1.5以上～2.0未満 以上～未満</td><td></td></tr></table> <div>注入状況の確認方法 ※コアの抜き取りを行う 抜き取り個数 ※長さ500mごと及びその端数につき1個</div> <div>抜き取り部の補修方法 ※図示による</div> <div>○Uカットシール材充填工法</div> <table><tr><td>工法の種類</td><td>ひび割れ幅(mm)</td><td>延べ長さ(m)</td></tr><tr><td>・可とう性エポキシ樹脂</td><td>0.2以上～0.3未満 0.3以上～0.5未満 0.5以上～1.0未満 1.0超過</td><td>図示による</td></tr><tr><td>○シーリング材</td><td>1.0超過～1.5未満 1.5以上～2.0未満 以上～未満</td><td></td></tr></table>	工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入力 (mL/m)	延べ長さ (m)	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0未満	※200～300	・130	図示による	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100	・40		・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200	・70			0.5以上～1.0未満	・150～250	・130		工法の種類	ひび割れ幅(mm)	延べ長さ(m)	・可とう性エポキシ樹脂	0.2以上～0.3未満 0.3以上～0.5未満 0.5以上～1.0未満 1.0超過	図示による	○シーリング材	1.0超過～1.5未満 1.5以上～2.0未満 以上～未満		工法の種類	ひび割れ幅(mm)	延べ長さ(m)	・可とう性エポキシ樹脂	0.2以上～0.3未満 0.3以上～0.5未満 0.5以上～1.0未満 1.0超過	図示による	○シーリング材	1.0超過～1.5未満 1.5以上～2.0未満 以上～未満		<div>② 欠損部改修工法</div> <div>4-2</div> <div>外壁改修工事 モルタル塗り仕上げ外壁</div> <div>・樹脂注入工法</div> <table><tr><td>工法の種類</td><td>ひび割れ幅 (mm)</td><td>注入口間隔 (mm)</td><td>注入力 (mL/m)</td><td>延べ長さ (m)</td></tr><tr><td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td><td>0.2以上～1.0未満</td><td>※200～300</td><td>・130</td><td>図示による</td></tr><tr><td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td><td>0.2以上～0.3未満</td><td>・50～100</td><td>・40</td><td></td></tr><tr><td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td><td>0.3以上～0.5未満</td><td>・100～200</td><td>・70</td><td></td></tr><tr><td></td><td>0.5以上～1.0未満</td><td>・150～250</td><td>・130</td><td></td></tr></table> <div>注入状況の確認方法 ※コアの抜き取りを行う 抜き取り個数 ※長さ500mごと及びその端数につき1個</div> <div>抜き取り部の補修方法 ※図示による</div> <div>○Uカットシール材充填工法</div> <table><tr><td>工法の種類</td><td>ひび割れ幅(mm)</td><td>延べ長さ(m)</td></tr><tr><td>・可とう性エポキシ樹脂</td><td>0.2以上～0.3未満 0.3以上～0.5未満 0.5以上～1.0未満 1.0超過</td><td>図示による</td></tr><tr><td>○シーリング材</td><td>1.0超過～1.5未満 1.5以上～2.0未満 以上～未満</td><td></td></tr></table>	工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入力 (mL/m)	延べ長さ (m)	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0未満	※200～300	・130	図示による	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100	・40		・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200	・70			0.5以上～1.0未満	・150～250	・130		工法の種類	ひび割れ幅(mm)	延べ長さ(m)	・可とう性エポキシ樹脂	0.2以上～0.3未満 0.3以上～0.5未満 0.5以上～1.0未満 1.0超過	図示による	○シーリング材	1.0超過～1.5未満 1.5以上～2.0未満 以上～未満		<div>① ひび割れ部改修工法</div> <div>④-2</div> <div>外壁改修工事 モルタル塗り仕上げ外壁</div> <div>・樹脂注入工法</div> <table><tr><td>工法の種類</td><td>ひび割れ幅 (mm)</td><td>注入口間隔 (mm)</td><td>注入力 (mL/m)</td><td>延べ長さ (m)</td></tr><tr><td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td><td>0.2以上～1.0未満</td><td>※200～300</td><td>・130</td><td>図示による</td></tr><tr><td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td><td>0.2以上～0.3未満</td><td>・50～100</td><td>・40</td><td></td></tr><tr><td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td><td>0.3以上～0.5未満</td><td>・100～200</td><td>・70</td><td></td></tr><tr><td></td><td>0.5以上～1.0未満</td><td>・150～250</td><td>・130</td><td></td></tr></table> <div>注入状況の確認方法 ※コアの抜き取りを行う 抜き取り個数 ※長さ500mごと及びその端数につき1個</div> <div>抜き取り部の補修方法 ※図示による</div> <div>○Uカットシール材充填工法</div> <table><tr><td>工法の種類</td><td>ひび割れ幅(mm)</td><td>延べ長さ(m)</td></tr><tr><td>・可とう性エポキシ樹脂</td><td>0.2以上～0.3未満 0.3以上～0.5未満 0.5以上～1.0未満 1.0超過</td><td>図示による</td></tr><tr><td>○シーリング材</td><td>1.0超過～1.5未満 1.5以上～2.0未満 以上～未満</td><td></td></tr></table>	工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入力 (mL/m)	延べ長さ (m)	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0未満	※200～300	・130	図示による	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100	・40		・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200	・70			0.5以上～1.0未満	・150～250	・130		工法の種類	ひび割れ幅(mm)	延べ長さ(m)	・可とう性エポキシ樹脂	0.2以上～0.3未満 0.3以上～0.5未満 0.5以上～1.0未満 1.0超過	図示による	○シーリング材	1.0超過～1.5未満 1.5以上～2.0未満 以上～未満	
		改修工法				新設種別	施工箇所			仕上塗料		断熱材	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
			種類	使用量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		・M4C	・C-1 ・C-2 ・C-3 ・C-4		・製造所の仕様 ・	※製造所の仕様 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・M3D ・POD	・D-1 ・D-2 ・D-3 ・D-4		・製造所の仕様 ・	※製造所の仕様 ・		脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・POD1 ・M3D1 ・M4D1	・D1-1 ・D1-2		・製造所の仕様 ・	※3.3.2(9)種類 ・ 厚さ ・		脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
改修工法	種別	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・P1E ・P2E	・E-1 ・E-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
改修工法	新設種別	施工箇所	仕上塗料	断熱材	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			種類	使用量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・M4AS	・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J2		・製造所の仕様 ・	※製造所の仕様 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・M3AS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1		・製造所の仕様 ・	※製造所の仕様 ・	脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・POAS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3		・製造所の仕様 ・	※製造所の仕様 ・	脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・M3ASI ・M4ASI ・POASI	・ASI-T1 ・ASI-J1		・製造所の仕様 ・	※3.4.2(3)の種類 ・ 厚さ ・	脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無 防湿層 ・有 ・無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
改修工法	新設種別	施工箇所	仕上塗料	断熱材	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			種類	使用量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・S-F1			・製造所の仕様 ・	※製造所の仕様 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・POS ・S4S	・S-F2 ・S-M1		・製造所の仕様 ・	※製造所の仕様 ・	脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・S-M2 ・S-F1	屋上 ・プレキャスト コンクリート下地 ・	・製造所の仕様 ・	※製造所の仕様 ・		脱気装置 ・有 ・無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・S3S	・S-F2	・プレキャスト コンクリート下地 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・S-M1 ・M4S		・製造所の仕様 ・	※製造所の仕様 ・		脱気装置 ・有 ・無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・S-F1 ・S-F2	・プレキャスト コンクリート下地 ・	・製造所の仕様 ・	※製造所の仕様 ・	3.5.2(3)(i)(b)種類 ・ 厚さ(mm) ・25 ・50	脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・POS1 ・S3S1 ・S4S1 ・M4S1	・S-M1	・製造所の仕様 ・	※製造所の仕様 ・	3.5.2(3)(i)(a)種類 ・ 厚さ(mm) ・25 ・50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・S-M2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種別	種別	施工箇所	保護層																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・P1S	・S-C1		平場の保護モルタル塗厚 立上り部の保護モルタル塗厚 ※7mm以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
改修工法	新設種別	施工箇所	仕上塗料	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			種類	使用量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・POX	※X-1 ○X-2 ・X-1H ・X-2H	立上り、役物 平場	・主材料の製造所の仕様 ・	※主材料の製造所の仕様 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・L4X	・X-1 ※X-2 ・X-1H ・X-2H		・主材料の製造所の仕様 ・	※主材料の製造所の仕様 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
改修工法	新設種別	施工箇所	工程数及び各工程の使用量	保護層																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・P1Y	※Y-2		※主材料の製造所の仕様	・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・P2Y	※Y-2		※主材料の製造所の仕様	・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
施工箇所	シーリング材の種類（記号）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
種別	呼び	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ろく屋根用たて形Ⅰ型	※ねじ込み式	・80 ・100 ・125 ・150																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ろく屋根用横形Ⅰ型	※ねじ込み式	・80 ・100 ・125 ・150																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・バルコニー中継用	※ねじ込み式	・50 ・80 ・100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	・差し込み式	・50 ・75 ・100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・バルコニー用	※ねじ込み式	・50 ・80 ・100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	・差し込み式	・50 ・75 ・100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・オープン形式（・押出250形 ・押出300形 ・押出350形） ・板材折曲げ形（・オープン形式 ・シール形式） 本体幅（ ）mm 板厚（※2.0mm ・ mm）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種別	呼び	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ろく屋根用たて形Ⅰ型	※ねじ込み式	・80 ・100 ・125 ・150																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ろく屋根用横形Ⅰ型	※ねじ込み式	・80 ・100 ・125 ・150																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・バルコニー中継用	※ねじ込み式	・50 ・80 ・100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	・差し込み式	・50 ・75 ・100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・バルコニー用	※ねじ込み式	・50 ・80 ・100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	・差し込み式	・50 ・75 ・100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・オープン形式（・押出250形 ・押出300形 ・押出350形） ・板材折曲げ形（・オープン形式 ・シール形式） 本体幅（ ）mm 板厚（※2.0mm ・ mm）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・オープン形式（・押出250形 ・押出300形 ・押出350形） ・板材折曲げ形（・オープン形式 ・シール形式） 本体幅（ ）mm 板厚（※2.0mm ・ mm）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入力 (mL/m)	延べ長さ (m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0未満	※200～300	・130	図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100	・40																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200	・70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	0.5以上～1.0未満	・150～250	・130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
工法の種類	ひび割れ幅(mm)	延べ長さ(m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・可とう性エポキシ樹脂	0.2以上～0.3未満 0.3以上～0.5未満 0.5以上～1.0未満 1.0超過	図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
○シーリング材	1.0超過～1.5未満 1.5以上～2.0未満 以上～未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
工法の種類	ひび割れ幅(mm)	延べ長さ(m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・可とう性エポキシ樹脂	0.2以上～0.3未満 0.3以上～0.5未満 0.5以上～1.0未満 1.0超過	図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
○シーリング材	1.0超過～1.5未満 1.5以上～2.0未満 以上～未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入力 (mL/m)	延べ長さ (m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0未満	※200～300	・130	図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100	・40																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200	・70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	0.5以上～1.0未満	・150～250	・130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
工法の種類	ひび割れ幅(mm)	延べ長さ(m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・可とう性エポキシ樹脂	0.2以上～0.3未満 0.3以上～0.5未満 0.5以上～1.0未満 1.0超過	図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
○シーリング材	1.0超過～1.5未満 1.5以上～2.0未満 以上～未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入力 (mL/m)	延べ長さ (m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0未満	※200～300	・130	図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100	・40																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200	・70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	0.5以上～1.0未満	・150～250	・130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
工法の種類	ひび割れ幅(mm)	延べ長さ(m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・可とう性エポキシ樹脂	0.2以上～0.3未満 0.3以上～0.5未満 0.5以上～1.0未満 1.0超過	図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
○シーリング材	1.0超過～1.5未満 1.5以上～2.0未満 以上～未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		宮城県塩竈市本町1番1号 電話 022-364-1126 FAX 022-362-7249 塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計年月日	調査者氏名	設計者氏名	工事名称 令7-依・単 旅客ターミナル施設屋上防水等改修工事	全業	図面 No A-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
						図面名称 建築改修工事特記仕様書（2）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

[illegible]

[illegible]

備 考			塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計	管理技術者	作図年月日 R 7 . 2 . 1		承認	工事名 令 7—依・単 旅客ターミナル施設屋上防水等改修工事	縮尺	図番 A—5
				施工	現場代理人				図面名 建築改修工事特記仕様書(6)	区分	

7 塗装 改修工事	⑤ 塗装	<table><tr><th colspan="4"><7.5.2～7.12.2></th></tr><tr><th>塗装の種類</th><th>塗装面</th><th colspan="2">工程</th></tr><tr><td></td><td></td><td>塗替え</td><td colspan="2">新規</td></tr><tr><td rowspan="4">・合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)種類 ※1種 ・2種</td><td>木部屋外</td><td>※B種</td><td>・</td><td>※A種</td></tr><tr><td>木部屋内</td><td>※B種</td><td>・</td><td>※B種</td></tr><tr><td>鉄鋼面</td><td>※B種</td><td>・</td><td>※B種 ・A種</td></tr><tr><td>亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具)</td><td>※A種</td><td>・</td><td>※B種</td></tr><tr><td rowspan="2">・クリヤラッカー塗り (GL)</td><td>亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)</td><td>※B種</td><td>・</td><td>※B種</td></tr><tr><td></td><td>※B種 ・A種 種類:</td><td></td><td>※B種 ・A種 種類:</td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr><tr><td rowspan="4">・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>鉄鋼面</td><td>※B種</td><td>・A種</td><td>※B種 ・A種</td></tr><tr><td>上塗り等級 () 級</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>亜鉛めっき鋼面</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>上塗り等級 () 級</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">・耐候性塗料塗り (DP)</td><td>コンクリート面及び押出成形セメント板面</td><td></td><td></td><td>・A-1種 ・B-1種 ・C-1種</td></tr><tr><td>コンクリート面等</td><td>※B種</td><td>・</td><td>※B種 ・A種</td></tr><tr><td rowspan="4">・つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-6)</td><td>屋内の木部</td><td>※B種</td><td>・</td><td>※A種</td></tr><tr><td>屋内の鉄鋼面</td><td>※B種</td><td>・</td><td>※B種 ・A種</td></tr><tr><td>屋内の亜鉛めっき面</td><td>※A種</td><td>・</td><td>※A種 ・B種</td></tr><tr><td>合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP)</td><td>※B種</td><td>・</td><td>※B種 ・A種</td></tr><tr><td rowspan="2">・合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り (EP-T)</td><td></td><td>※B種</td><td>・</td><td>・A種 ・B種</td></tr><tr><td>ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)</td><td>※B種</td><td>・</td><td>※B種 ・A種</td></tr><tr><td rowspan="2">・ステイン塗り</td><td></td><td colspan="3">・ビグメントステイン塗り ・オイルステイン塗り (OS)</td></tr><tr><td>・木材保護塗料塗り (WP)</td><td>※B種</td><td>・A種</td><td>※B種 ・A種</td></tr><tr><td colspan="5">つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (コンクリート面、モルタル面、せっこうプラター面、せっこうボード面、その他ボード面) の塗替えの場合のしき止め ※B種又はC種の場合は、改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしき止めシートとする</td></tr><tr><td colspan="5">合成樹脂エマルジョンペイント塗りの塗替えの場合のしき止め ※B種又はC種の場合は、改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしき止めシートとする</td></tr><tr><td colspan="5">クリヤラッカー塗りA種の工程2の適用 ・適用しない ・適用する (着色剤: ・溶剤系着色剤 ・油性染料着色剤)</td></tr><tr><td colspan="5">ウレタン樹脂ワニス塗りの工程1の着色の適用 ・適用する ・適用しない</td></tr><tr><td colspan="5">オイルステイン塗りの工程等 ・</td></tr></table>	<7.5.2～7.12.2>				塗装の種類	塗装面	工程				塗替え	新規		・合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)種類 ※1種 ・2種	木部屋外	※B種	・	※A種	木部屋内	※B種	・	※B種	鉄鋼面	※B種	・	※B種 ・A種	亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具)	※A種	・	※B種	・クリヤラッカー塗り (GL)	亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)	※B種	・	※B種		※B種 ・A種 種類:		※B種 ・A種 種類:						・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	鉄鋼面	※B種	・A種	※B種 ・A種	上塗り等級 () 級				亜鉛めっき鋼面				上塗り等級 () 級				・耐候性塗料塗り (DP)	コンクリート面及び押出成形セメント板面			・A-1種 ・B-1種 ・C-1種	コンクリート面等	※B種	・	※B種 ・A種	・つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-6)	屋内の木部	※B種	・	※A種	屋内の鉄鋼面	※B種	・	※B種 ・A種	屋内の亜鉛めっき面	※A種	・	※A種 ・B種	合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP)	※B種	・	※B種 ・A種	・合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り (EP-T)		※B種	・	・A種 ・B種	ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)	※B種	・	※B種 ・A種	・ステイン塗り		・ビグメントステイン塗り ・オイルステイン塗り (OS)			・木材保護塗料塗り (WP)	※B種	・A種	※B種 ・A種	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (コンクリート面、モルタル面、せっこうプラター面、せっこうボード面、その他ボード面) の塗替えの場合のしき止め ※B種又はC種の場合は、改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしき止めシートとする					合成樹脂エマルジョンペイント塗りの塗替えの場合のしき止め ※B種又はC種の場合は、改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしき止めシートとする					クリヤラッカー塗りA種の工程2の適用 ・適用しない ・適用する (着色剤: ・溶剤系着色剤 ・油性染料着色剤)					ウレタン樹脂ワニス塗りの工程1の着色の適用 ・適用する ・適用しない					オイルステイン塗りの工程等 ・					① 鉄筋	<table><tr><th colspan="3"><8.2.1></th></tr><tr><th>鉄筋の種類等</th><th>呼 び 径 (mm)</th><th>備 考</th></tr><tr><td>※BD295</td><td></td><td></td></tr><tr><td>※SD345</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td></tr></table> <p>鉄線の形状等</p> <table><tr><th colspan="4"><8.2.2></th></tr><tr><th>種 類</th><th>種類の記号</th><th>鉄線の形状・網目寸法・鉄線の径 (mm)</th><th>使用部位</th></tr><tr><td>・溶接金網</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・鉄筋格子</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <p>鉄筋の継手の方法等</p> <table><tr><th colspan="3"><8.3.4><8.4.2、3></th></tr><tr><th>部 位</th><th colspan="2">継 手 方 法</th></tr><tr><td>柱、梁の主筋</td><td>※ガス圧接</td><td>・機械式継手</td></tr><tr><td></td><td>・溶接継手</td><td></td></tr><tr><td>耐力壁の鉄筋</td><td>・重ね継手</td><td></td></tr><tr><td>その他の鉄筋 ()</td><td>○重ね継手</td><td>○フレアー溶接</td></tr></table> <p>継手位置</p> <ul style="list-style-type: none">・図示による・ <p>柱及び梁主筋の重ね継手の長さ</p> <ul style="list-style-type: none">・図示による・ <p>耐力壁の重ね継手の長さ</p> <ul style="list-style-type: none">・図示による・	<8.2.1>			鉄筋の種類等	呼 び 径 (mm)	備 考	※BD295			※SD345			・			・			<8.2.2>				種 類	種類の記号	鉄線の形状・網目寸法・鉄線の径 (mm)	使用部位	・溶接金網				・鉄筋格子				<8.3.4><8.4.2、3>			部 位	継 手 方 法		柱、梁の主筋	※ガス圧接	・機械式継手		・溶接継手		耐力壁の鉄筋	・重ね継手		その他の鉄筋 ()	○重ね継手	○フレアー溶接	2. 溶接金網		③ 鉄筋の継手		④ 鉄筋の定着	<p>鉄筋の定着長さ</p> <ul style="list-style-type: none">・図示による <p>機械式定着工法</p> <ul style="list-style-type: none">・適用する <p>適用箇所</p> <ul style="list-style-type: none">・図示による ()・ <p>種類</p> <ul style="list-style-type: none">・摩擦圧接接合・嵌合グラウト固定・嵌合グラウト固定 <p>工法</p> <ul style="list-style-type: none">※第三者機関の評定等を取得している工法とする必要定着長さ※評定等の評価内容による <p>補強筋形状</p> <ul style="list-style-type: none">※評定等の評価内容による <p>かぶり厚さ</p> <ul style="list-style-type: none">※評定等の評価内容による <p>品質確認</p> <ul style="list-style-type: none">※評定等の評価内容による <p>検査</p> <ul style="list-style-type: none">※評定等の評価内容による	⑤ 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔 (溶接金網を含む)	<p>最小かぶり厚さ</p> <ul style="list-style-type: none">・図示による <p>軽量コンクリートを適用する場合</p> <ul style="list-style-type: none">・あり 適用箇所 ()・最小かぶり厚さに加える厚さ ()mm <p>耐久性上不利な箇所がある場合 (塩害等を受けるおそれのある部分等)</p> <ul style="list-style-type: none">○あり 適用箇所 (新設立上り壁)○最小かぶり厚さに加える厚さ (50)mm	6. 圧接完了後の試験	<8.3.8>	7. 機械式継手	<8.4.2>
	<7.5.2～7.12.2>																																																																																																																																																																																																					
塗装の種類	塗装面	工程																																																																																																																																																																																																				
		塗替え	新規																																																																																																																																																																																																			
・合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)種類 ※1種 ・2種	木部屋外	※B種	・	※A種																																																																																																																																																																																																		
	木部屋内	※B種	・	※B種																																																																																																																																																																																																		
	鉄鋼面	※B種	・	※B種 ・A種																																																																																																																																																																																																		
	亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具)	※A種	・	※B種																																																																																																																																																																																																		
・クリヤラッカー塗り (GL)	亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)	※B種	・	※B種																																																																																																																																																																																																		
		※B種 ・A種 種類:		※B種 ・A種 種類:																																																																																																																																																																																																		
・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	鉄鋼面	※B種	・A種	※B種 ・A種																																																																																																																																																																																																		
	上塗り等級 () 級																																																																																																																																																																																																					
	亜鉛めっき鋼面																																																																																																																																																																																																					
	上塗り等級 () 級																																																																																																																																																																																																					
・耐候性塗料塗り (DP)	コンクリート面及び押出成形セメント板面			・A-1種 ・B-1種 ・C-1種																																																																																																																																																																																																		
	コンクリート面等	※B種	・	※B種 ・A種																																																																																																																																																																																																		
・つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-6)	屋内の木部	※B種	・	※A種																																																																																																																																																																																																		
	屋内の鉄鋼面	※B種	・	※B種 ・A種																																																																																																																																																																																																		
	屋内の亜鉛めっき面	※A種	・	※A種 ・B種																																																																																																																																																																																																		
	合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP)	※B種	・	※B種 ・A種																																																																																																																																																																																																		
・合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り (EP-T)		※B種	・	・A種 ・B種																																																																																																																																																																																																		
	ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)	※B種	・	※B種 ・A種																																																																																																																																																																																																		
・ステイン塗り		・ビグメントステイン塗り ・オイルステイン塗り (OS)																																																																																																																																																																																																				
	・木材保護塗料塗り (WP)	※B種	・A種	※B種 ・A種																																																																																																																																																																																																		
つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (コンクリート面、モルタル面、せっこうプラター面、せっこうボード面、その他ボード面) の塗替えの場合のしき止め ※B種又はC種の場合は、改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしき止めシートとする																																																																																																																																																																																																						
合成樹脂エマルジョンペイント塗りの塗替えの場合のしき止め ※B種又はC種の場合は、改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしき止めシートとする																																																																																																																																																																																																						
クリヤラッカー塗りA種の工程2の適用 ・適用しない ・適用する (着色剤: ・溶剤系着色剤 ・油性染料着色剤)																																																																																																																																																																																																						
ウレタン樹脂ワニス塗りの工程1の着色の適用 ・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																						
オイルステイン塗りの工程等 ・																																																																																																																																																																																																						
<8.2.1>																																																																																																																																																																																																						
鉄筋の種類等	呼 び 径 (mm)	備 考																																																																																																																																																																																																				
※BD295																																																																																																																																																																																																						
※SD345																																																																																																																																																																																																						
・																																																																																																																																																																																																						
・																																																																																																																																																																																																						
<8.2.2>																																																																																																																																																																																																						
種 類	種類の記号	鉄線の形状・網目寸法・鉄線の径 (mm)	使用部位																																																																																																																																																																																																			
・溶接金網																																																																																																																																																																																																						
・鉄筋格子																																																																																																																																																																																																						
<8.3.4><8.4.2、3>																																																																																																																																																																																																						
部 位	継 手 方 法																																																																																																																																																																																																					
柱、梁の主筋	※ガス圧接	・機械式継手																																																																																																																																																																																																				
	・溶接継手																																																																																																																																																																																																					
耐力壁の鉄筋	・重ね継手																																																																																																																																																																																																					
その他の鉄筋 ()	○重ね継手	○フレアー溶接																																																																																																																																																																																																				
8 共通事項	① 適用範囲	<p>・改修標準仕様書 8章 耐震改修工事</p> <p>○改修標準仕様書において8章耐震改修工事以外の改修工事で8章を引用している部分</p> <p>工事内容</p> <ul style="list-style-type: none">・現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事・鉄骨ブレースの設置工事・柱補強工事 (溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法)・柱補強工事 (鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法)・連続繊維補強工事・耐震スリット新設工事・免震改修工事・制振改修工事・土工事及び地業工事	② 既存部分の処理等	<p><8.21.2、3><8.22.2、3><8.23.2、3><8.24.4><8.25.2><8.28.2></p> <p>既存構造体の撤去</p> <p>撤去範囲</p> <ul style="list-style-type: none">・図示による ()・はつり出した鉄筋及び鉄骨の処置・図示による () <p>既存構造体コンクリート面の目荒らしの程度</p> <ul style="list-style-type: none">・既存柱、梁面・打継ぎ面等の15～30%程度に、平均深さ 2～5mm (最大7mm) 程度の凹凸を、全体にわたってつける。 <p>○既存壁</p> <ul style="list-style-type: none">・打継ぎ面の10～15%程度に、平均深さ 2～5mm (最大7mm) 程度の凹凸を、全体にわたってつける。 <p>既存杭の撤去等</p> <ul style="list-style-type: none">・撤去範囲及び撤去方法・図示による ()	① 鉄筋	2. 溶接金網	③ 鉄筋の継手	④ 鉄筋の定着	⑤ 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔 (溶接金網を含む)	6. 圧接完了後の試験	7. 機械式継手																																																																																																																																																																																											
	② 共通事項				8-2 コンクリート工事	① コンクリートの種類	<p>コンクリートの類別</p> <p>※Ⅰ類 (JIS A 5308への適合を認証されたコンクリート)</p> <p>・Ⅱ類 (JIS A 5308に適合したコンクリート)</p> <table><tr><th colspan="4"><8.1.3><8.1.4><8.2.5><8.9.2></th></tr><tr><th>設計基準強度 (N/mm²)</th><th>スランプ (cm)</th><th>気乾単位容積質量 (t/m³)</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td>○24</td><td>○18</td><td>・2.3程度</td><td></td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td></td></tr></table> <p>構造体強度補正值 ※改修標準仕様書表8.2.4による</p> <p>・軽量コンクリート</p> <table><tr><th>設計基準強度 (N/mm²)</th><th>スランプ (cm)</th><th>気乾単位容積質量 (t/m³)</th><th>種類</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td>・</td><td>※21</td><td>・</td><td>・1種</td><td>・2種</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td></td><td></td></tr></table> <p>構造体強度補正值 ※改修標準仕様書表8.2.4による</p>	<8.1.3><8.1.4><8.2.5><8.9.2>				設計基準強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	気乾単位容積質量 (t/m ³)	適用箇所	○24	○18	・2.3程度		・	・	・		設計基準強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	気乾単位容積質量 (t/m ³)	種類	適用箇所	・	※21	・	・1種	・2種	・	・	・			② コンクリートの気乾単位容積質量による種類及び強度	③ セメント	<p>種類</p> <p>※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 (普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210に示された) 規定の他、水和熱が7日目で352 J/g 以下、かつ28日目 402 J/g 以下のものとする)</p> <p>適用箇所 ()</p> <ul style="list-style-type: none">・高炉セメントB種・フライアッシュセメントB種 <p>適用箇所 ()</p>	④ 骨材	⑤ 混和材料	6. 構造体用モルタル																																																																																																																																																										
<8.1.3><8.1.4><8.2.5><8.9.2>																																																																																																																																																																																																						
設計基準強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	気乾単位容積質量 (t/m ³)	適用箇所																																																																																																																																																																																																			
○24	○18	・2.3程度																																																																																																																																																																																																				
・	・	・																																																																																																																																																																																																				
設計基準強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	気乾単位容積質量 (t/m ³)	種類	適用箇所																																																																																																																																																																																																		
・	※21	・	・1種	・2種																																																																																																																																																																																																		
・	・	・																																																																																																																																																																																																				
		7. 暑中コンクリート	8. マスコンクリート	9. 無筋コンクリート	10. 流動化コンクリート	11. 打継ぎの位置、ひび割れ誘発目地、打継目地	⑦ 構造体コンクリートの仕上り	⑧ 打増し厚さ (打放し仕上り)	⑨ 型枠	15. 型枠の加工及び組立																																																																																																																																																																																												
		構造体強度補正值 ※6N/mm ²	適用箇所	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	適用箇所	・図示による ()	・図示による ()	シアコネクタをセバレーターとして使用																																																																																																																																																																																												
		適用箇所	・普通ポルトランドセメント	・普通ポルトランドセメント	・普通ポルトランドセメント	・低熱ポルトランドセメント	・高炉セメントB種	・フライアッシュセメントB種	・シリカセメント	・標準仕様書6.13.2(2)(7)による																																																																																																																																																																																												
		混和材料	・混合剤	・標準仕様書6.13.2(2)(7)による	・混合材	・標準仕様書6.13.2(2)(4)による	スランプ	※15cm	構造体強度補正值	※標準仕様書表6.13.1による																																																																																																																																																																																												
		コンクリートの種類	※普通コンクリート	設計基準強度	※18N/mm ²	スランプ	※15cm又は18cm	セメントの種類	※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種	・高炉セメントB種	・フライアッシュセメントB種																																																																																																																																																																																											
		適用箇所	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()																																																																																																																																																																																											
		打継ぎの位置、ひび割れ誘発目地、打継目地	打継ぎの位置	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()																																																																																																																																																																																											
		合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上り	合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上り	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()																																																																																																																																																																																											
		コンクリートの仕上りの平たんさ (柱・梁・壁)	コンクリートの仕上りの平たんさ (柱・梁・壁)	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()																																																																																																																																																																																											
		コンクリートの仕上りの平たんさ (床)	コンクリートの仕上りの平たんさ (床)	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()																																																																																																																																																																																											
		打増し厚さ (打放し仕上り)	打増し厚さ (打放し仕上り)	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()																																																																																																																																																																																											
		型枠	型枠	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()	・図示による ()																																																																																																																																																																																											
		せき板の材料及び厚さ	せき板 (※12mm)	・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																											
		断熱材を兼用した型枠材	使用箇所	・図示による ()	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																											
		MCR工法用シート	適用箇所	・図示による ()	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																											
		打増し厚さ	・20mm	・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																											
		打増し範囲	・図示による ()	・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																											
		スリーブの材種・規格等	○図示による (機械設備工事)	・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																											
		シアコネクタをセバレーターとして使用	使用箇所	・図示による ()	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																											

16. コンクリートの打込み工法等

コンクリートの打設工法の種類

<8. 21. 8><8. 23. 5～7>

補 強 工 法

打 設 工 法

部 位

・現場打ちコンクリート壁の増設工事

・工法指定なし

・全ての増設壁

・図示による()

・全ての増設壁

・図示による()

・全ての増設壁

・図示による()

・全ての増設壁

・図示による()

・柱補強工事(溶接金網巻き及び溶接封鎖閉鎖フープ巻き工法)

・工法指定なし

・全ての柱補強部分

・図示による()

・流込み工法 8. 21. 8(1) (7) , (2)

・全ての柱補強部分

・図示による()

・圧入工法 8. 21. 8(1) (4) , (3)

・全ての柱補強部分

・図示による()

・

・工法指定なし

・流込み工法 8. 21. 8(1) (7) , (2)

・全ての柱補強部分

・図示による()

・圧入工法 8. 21. 8(1) (4) , (3)

・全ての柱補強部分

・図示による()

・

鋼板巻き工法及び帯板巻き付け工法での型枠等柱頭及び柱脚の隙間の寸法

・図示による()

柱頭及び柱脚の隙間部間の型枠

・発泡プラスチック保温材等を埋込む

・

既存柱外周部あと打ちコンクリート又は構造体用モルタルの厚さ

・図示による()

補強後の仕上げ

・図示による()

・

8-3 1. 鉄骨製作工場

鉄骨製作工場の加工能力

<8. 1. 5>

※建築基準法第68条の25に基づき国土交通大臣から構造方法等の認定を取得している鉄骨製作工場又は同等以上の能力のある工場

() グレード以上

・監督職員の承諾する工場

2. 鉄骨製作工場における施工管理技術者

※配置する

<8. 1. 6>

3. 鋼材

種類等

<8. 2. 8>

種類の記号	適用箇所 (主要な部分)	規 格
		・ JISによる
		・ JISによる
		・ JISによる
		・ JISによる
		・ JISによる
		・ JISによる

4. 高力ボルト

高力ボルトの種類

<8. 2. 9><8. 13. 2><8. 14. 2>

※トルンシ形高力ボルト

・ JIS形高力ボルト

・

ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等

・図示による()

摩擦面の処理方法

・改修標準仕様書8. 14. 2(1)による。

・

すべり試験の実施

・すべり係数試験

・すべり耐力試験

すべり試験を実施する場合、改修標準仕様書8. 14. 2(1) (4)による摩擦面の確認は、本試験で作成した対比試験片で行うこと。

5. 普通ボルト

ボルト及びナットの種類

<8. 13. 2>(7. 2. 3)

・標準仕様書 表7. 2. 3(JIS附属書品)又は次による

ボルトの規格は、JIS B 1180とする。

ボルトの種類は、呼び径六角ボルト又は全ねじ六角ボルトとし、材料は鋼とする。

ボルトの強度区分は、4. 6又は4. 8とする。なお、呼び径六角ボルトのの最大寸法は、ボルトの径の値以下とする。

ナットの規格は、JIS B 1181とする。

ナットの種類は、六角ナット-Cとし、材料は鋼とする。

・

座金

※JIS B 1256による

ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等

・図示による()

母屋又は鋼縁の取付けに使用するボルトの孔径

※ねじの呼び径+1. 0mm

6. 溶融亜鉛めっき高力ボルト

ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等

<8. 13. 2><8. 14. 2><8. 20. 5>

・図示による()

摩擦面の処理方法

・プラスト処理(表面粗度50 μm Rz 以上)

・りん酸塩処理

・

すべり試験の実施

・すべり係数試験

・すべり耐力試験

すべり試験を実施する場合、改修標準仕様書8. 20. 5(1) (7) 又は(4)による摩擦面の確認は、本試験で作成した対比試験片で行うこと。

7. アンカーボルト

・構造用アンカーボルト

種類

・ ABR400

・ ABR490

・

・建方用アンカーボルト

種類

・ SS400

・

アンカーボルト及びナットのねじの公差域クラス及び仕上げの程度

※標準仕様書 表7. 2. 3による

・標準仕様書7. 2. 4以外のアンカーボルト

適用箇所

・図示による()

・

種類

・ SS400

・

アンカーボルト及びナットのねじの公差域クラス及び仕上げの程度

※標準仕様書 表7. 2. 3による

・ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等

・図示による

・

8. 溶接材料

溶接材料

<8. 2. 10>

・改修標準仕様書 8. 2. 10(1) (2)による

・

9. スタッド

種類等

<8. 2. 11>

呼 び 名	呼び長さ (mm)	適 用 箇 所
・ 16		
・ 19		
・ 22		

10. 製作精度

鉄骨の製作精度は、JASS 6 付則 6 [鉄骨精度検査基準]に加えて、次による

通しダイヤフラムの突合せ継手の食い違いの寸法

※H12建告第1464号第二号イ(2)による

・

アンダーカットの寸法

※H12建告第1464号第二号イ(3)による

・

食い違い・仕口のずれの検査方法及び補強方法

・「突合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル」による

・

11. 仮組

仮組を行う範囲

<8. 13. 10>

・図示による()

・

12. 溶接作業を行う技能資格者技量付加試験

試験の要領

<8. 15. 3>

・図示による()

・

13. 溶接接合

開先の形状

<8. 15. 4><8. 15. 7>

・図示による()

・

・鋼製エンドタブ の切断する部分

切断する箇所

・図示による()

・

切断範囲

・鋼製エンドタブ、裏当て金等は、梁フランジの端から5mm以下を残して直線状に切断する。

・

なお、切断線が交差する場合は、交差部をアール状に加工する。

・

切断面の仕上げ

・改修標準仕様書8. 15. 7(1) (a) (b) ②による

・

スカラップの形状

・図示による()

・

14. 入熱、バス間温度の溶接条件

鋼材と溶接材料の組合せと溶接条件

<8. 15. 7><8. 15. 10>

・図示による()

・

適用箇所

・図示による()

・柱、梁、ブレースのフランジ端部の完全溶け込み溶接部

15. 溶接部の試験

平12建告第1464号第二号に関する外観試験方法等

<8. 15. 12>

・「突合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル」3. 5. 2

受入検査による

・抜き取り検査①

※抜き取り検査②

JASS 6 付則 6 [鉄骨精度検査基準] の付表3「溶接」に関する試験方法等

・ JASS 6 10. 4[受入検査]e. 溶接部の外観検査(1)から(5)までによる。ただし、完全溶込み溶接部の外観検査の抜取箇所は、超音波探傷試験の抜取箇所と同一とする。外観試験の不合格箇所は、すべて標準仕様書7. 6. 13による補修を行い、再試験する。

完全溶込み溶接部の超音波探傷試験

・工場溶接の場合

※全数

・工場現場溶接の場合

※全数

16. 錆止め塗装

塗料の範囲

耐火被覆材の接着する面の塗装範囲

<7. 3. 3><8. 17. 2. 4>

・図示による()

・

耐火被覆材の接着する面以外の塗装範囲

※改修標準仕様書8. 17. 2(1)による

・図示による()

・

塗料の種類

・下記以外の鉄鋼面は、7章[塗装改修工事]による

・鉄骨鉄筋コンクリート造の鋼製スリーブで鉄骨に溶接されたものの内側の錆止め塗料の種類

※A種

・耐火被覆材が接着する面の塗料の種類

・

17. 耐火被覆

種類、材料、工法等

<8. 18. 2>～<8. 18. 8>

種 類	材 料 ・ 工 法	性能(耐火時間)	適用箇所(部位・部分)
・耐火材吹付け	・乾式吹付けロックウール		
・	・半乾式吹付けロックウール		
・	・湿式ロックウール		
・	・		
・耐火板張り	・繊維混入けい酸カルシウム板		
・	・		
・耐火材巻付け	・高断熱ロックウール		
・ラス張りモルタル塗り	・		
・耐火塗料	・		

18. アンカーボルト等の設置等

構造用アンカーボルトの形状及び寸法

(7. 10. 3)

・図示による()

・

構造用アンカーフレームの形状及び寸法

・図示による()

・

建方用アンカーボルトの形状及び寸法

・図示による()

・

建方用アンカーボルトの保持及び埋込み工法

種別

・ A種

・ B種

柱底均しモルタル厚さ及び工法の種類

厚さ

・

種別

※A種

・ B種

・

・図示による()

・

19. 鉄骨ブレース設置後の仕上げ

① あと施工アンカー

<8. 2. 4>

材料等

・金属系アンカー

・引張耐力

・ kN

・図示による()

・

・せん断耐力

・ kN

・図示による()

・

アンカー本体の径及び埋込み長さ

・図示による()

・

セット方式

※本体打込み式改良型

・

接合筋の種類、径、長さ

・図示による()

・

・性能確認試験

試験方法及び試験数

・図示による()

・

※接着系アンカー

・引張耐力

・ kN

・図示による()

・

・せん断耐力

・ kN

・図示による()

・

アンカーの種類

※カプセル方式回転打撃式

・

接着剤の品質

※有機系

・無機系

アンカー筋の径及び埋込み長さ

・図示による()

・

アンカー筋の種類

・

アンカー筋の新設壁内への定着の長さ

・図示による()

・

・性能確認試験

試験方法及び試験数

・図示による()

・

② 穿孔

埋込み配管等の探査方法

<8. 12. 4>

・鉄筋探知器(金属探知器)より探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しする。

・はつり出しによる

・

③ 施工確認試験

試験方法

<8. 12. 7>

※引張試験機による引張試験

確認強度

・図示による(耐震補強共通図)

・

④ あと施工アンカー穿孔工法

※改修標準仕様書8. 12. 1 (2)による。

・耐震改修部位に使用するD13以上のあと施工アンカーは、ケーシング又はダイヤモンドビット等を用いた低騒音工法を採用する。

8-5 グラウト工事

1. 柱底均しモルタル及びグラウト材

<8. 2. 12>

・柱底均しモルタル

※無収縮モルタル

・

・グラウト材

無収縮グラウト材の材質等

混和材

セメント系(酸化カルシウム及びカルシウム・サルフォ・アルミネート等によって膨張する性質を利用するもの)とする。

セメント

JIS R 5210「ポルトランドセメント」に適合した普通または早強ポルトランドセメントとする。

砂

土木学会コンクリート標準示方書に定められた品質を有するもので特に精選されたものを絶対乾燥状態で使用する。

ただし、現場調合形に使用される砂の乾燥状態は、規定しない。

無収縮グラウト材の品質及び試験方法

コンシステンシー

Jロートによる流下時間

・練混ぜ完了から3分以内の値

： 8±2秒

ブリージング

練り混ぜ2時間後のブリージング率

： 2. 0%以下

凝結時間

凝結開始時間

： 1時間以上

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

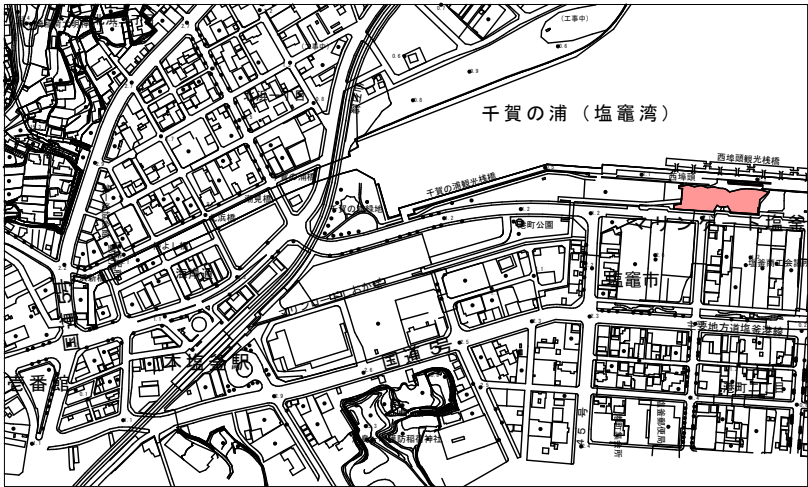
・

・

[illegible]

備 考			塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計	管理技術者	作図年月日 R 7. 2. 1		承認	工事名 令 7—依・単 旅客ターミナル施設屋上防水等改修工事	縮尺	図書 A-8
				施工	現場代理人				図面名 建築改修工事特記仕様書(9)	区分	

10 ユニット及びその他の工事	1. フリーアクセスフロア	(20. 2. 2)	6. 階段滑り止め	材種 ※ステンレス製 ・黄銅製押出型材 ・アルミニウム製押出型材 ・ 形状 ※タイヤ型(タイヤの材質：ゴム又は合成樹脂合等) ・タイヤレス型 寸法(幅) ・35mm程度 ・40mm程度 ・50mm程度 取付け工法 ※接着工法 ・埋込み工法	(20. 2. 7)	15. カーテンレール	材料による区分 ・アルミニウム及びアルミニウム合金の押出し成型材 ※ステンレス製 強さによる区分 ※10-90 仕上げ ※アルマイト 形状 ※角形	(20. 2. 16)	27. 屋内掲示板	枠の材質 ※アルミニウム製 ・ 表面の材質 ※塩ビ発泡シート張り ・
	2. 可動間仕切	(20. 2. 3)	7. 黒板及びホワイトボード	・黒板 区分 ※焼き付け 種類 ※鋼製黒板 ・ほうろう黒板 ・ 色 ※緑 ・ホワイトボード	(20. 2. 9)	16. ブラインドボックス及びカーテンボックス	材種 ・集成材(仕上げ：) ※アルミニウム製 押出し型材(市販品) 標準仕様書表14. 2. 1による種別 ※BC-1種 ・BC-2種 色合い ・標準色() ・特注色() ・鋼製(仕上げ：)		28. 洗面カウンター	材種 ・メラミン樹脂化粧板張り(心材：集成材) ・人工大理石 奥行き(mm) ・約450 ・約600
	3. 移動間仕切	(20. 2. 4)	8. 鏡	取付け箇所() 寸法(mm) ・図示による 厚さ(mm) ※5	(20. 2. 10)	17. 天井点検口	材料による区分 ・アルミニウム製 ※アルミニウム製 ・ステンレス製 ・鋼製 色合い ・標準色() ・特注色() ・鋼製(仕上げ：)		29. 防煙垂れ壁	・固定式 材質 ※ 納入り磨き板ガラス ・ 納入り磨き板ガラス ・可動式 種類 材質 ※不燃布(不燃認定品) ・ 高さ(mm) ※500 ・800 備考 ガイドレール ※固定式(壁埋込型) ・可動式(天井収納型)
	4. トイレブース	(20. 2. 5)	9. 表示	衝突防止表示 ・設置する(設置場所：※図示による) 形状・寸法(・30φ) 材質(※ステンレス製) ・設置しない 誘導標識、非常用進入口等の表示 ※消防法に適合する市販品 室名、ピクトグラフ、案内板等の形状、寸法、材質、色、書体、印刷等の種別、取付け形式等 (案内用記号はJIS Z 8210による) ※図示による	(20. 2. 11)	18. 床点検口	材種 ※アルミニウム製 ・ステンレス製 ・鋼製 寸法 ※450×450 ※600×600 形式 ※一般形 ・密閉形 外枠 ※屋内外用 ※目地タイプ 内枠 ※縦目地タイプ ※目地タイプ		30. 屋外掲示板	照明器具 ・有り ・無し 施錠 ・有り ・無し 製造所 ・ 合板類、MDF 及びパーティクルボードのホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆ 材質、形状、寸法 ※図示による ※カネソウ㈱：SMKY-600×800-a 同等品
	5. 手すり	(20. 2. 6)	10. タラップ	材質及び仕上げ ※SUS304(スリップ止め加工 ※あり ※なし) ・鋼製 表面処理 溶融亜鉛めっき (※標準仕様書表14. 2. 2による種別(※C種 種)) ※小田原鋼材㈱：B026B・B426J(段数6) 同等品	(20. 2. 12)	19. くつふきマット	材種 ※塩化ビニル又はゴム製 ・硬質アルミニウム合金製 ・ステンレス鋼(SUS304)製 受け枠 ※ステンレス鋼(SUS304) ・硬質アルミニウム合金 備考		31. 収納家具	総揮発性有機化合物(TVOC)測定仕様書
			11. 煙突ライニング	適用安全使用温度	(20. 2. 13)	20. 流し台ユニット	材種 ・流し台 ・コンロ台 ・つり戸棚 ・水切り 寸法(mm) W D H ・1200・550・800 ・1500・600・850 ・1800・650 ・600・550・620 ・600・600・670 ・650 ・1200・450・500 ・900・700 ・1200・900 ・900 ・600 形状 ※図示による		1. 一般事項	試験採取および測定は、厚生労働省の「室内空気中化学物質の採取方法と測定方法」(以下「厚生省の測定方法」という。)の新築住宅の例に準拠して行う。
			12. ブラインド	工法 ※鋼製ユニット煙突(煙突用成形ライニング材)	(20. 2. 14)	21. 旗竿	材種 ※アルミニウム合金製 ・ 形式 ※テーパー式 ・同一断面式 高さ(m) 操作方法 ※ハンドル式 ・ロープ式 固定方法 ・埋込式 ・ベース式 ・バンド式 備考		2. 測定対象化学物質	測定対象化学物質は、下記4. 1)、2)の区分に従い、表の①から⑭の14物質及びTVOC又は表の①から⑨の9物質及びTVOCとする。
			13. ロールスクリーン	縦型ブラインドのスラットの材質 ・アルミスラット 焼付け塗装仕上げ ・クロススラット 消防法で定める防炎性能の表示がある特殊樹脂加工	(20. 2. 15)	22. 旗竿受金物	材種 ・ステンレス製(SUS 304)		3. 測定方法	1) クロマトグラム上で「n-ヘキサン」から「n-ヘキサデカン」までの部分に検出される物質のピーク値を「トルエン」に換算した値をTVOC濃度とする。 2) トルエン換算で2.0μg/m3未満のピークは測定の対象としない。 3) 上位10ピークについて物質を特定して濃度の測定を行う。
			14. カーテン	スクリーンの仕様 消防法で定める防炎性能の表示があるもの	(20. 2. 16)	23. 車止めさく	材種 ・上下式鎖内蔵式・標準品 ・ステンレス製 ・スプリング式 柱径、肉厚(mm) 高さ(mm)		4. 測定する室	1) 14物質及びTVOC濃度を測定する室等 ・室名： 2) 9物質及びTVOC濃度を測定する室 ・室名： ・ 屋外(周囲の建物から離れた場所1か所)
				形式 開閉操作 ひだの種類 生地の種類、品質、特殊加工等 取付け箇所 ・シングル・片引き ・ダブル・引分け ・手引き ・ひも引き ・電動 ・フレンヒだ		24. フェンス	フェンスの種類 ・ビニル被覆エキスパンドフェンス ・樹脂塗装メッシュフェンス ・鋼管フェンス ・アルミフェンス 高さ ・図示による		5. 測定結果等報告書の提出	次の事項を記載した報告書を2部提出する。 1) 測定結果(アセトアルデヒドについては、試料採取時の気温が20℃に満たない場合には、「厚生省の測定方法」に定める計算式で20℃、湿度50%に、ホルムアルデヒドについては25℃、湿度50%に補正した濃度を報告すること。) 2) 試料採取時の状況(気温・湿度(屋外、室内)、天候、風の状況、日射進入状況、採取年月日・時間、窓の開閉状況、機械換気量、工事完成から試料採取までの日数) 3) 試料採取方法、測定方法、使用した測定機器 4) TVOC濃度の算出に使用したクロマトグラムの写し
				生地の仕様 消防法で定める防炎性能の表示があるもの 暗幕用カーテンの両端、上部及び召合せの重なり ※300mm以上		25. 間知石及びコンクリート間知ブロック積み	積み方 ※谷積み ・布積み 目張り ・図示による 伸縮調整目地 材質 ・図示による 厚さ ・図示による		6. その他	表の化学物質①から⑤のうち、いずれかの物質の濃度が室内濃度指標値を超える場合は、工事目的物の引渡しを受けない。 TVOCの測定の結果、暫定目標値を超える場合は、発生原因の究明及び汚染物質の発生を低減するための対策について、協議を行うこと。
				形式 開閉操作 ひだの種類 生地の種類、品質、特殊加工等 取付け箇所 ・シングル・片引き ・ダブル・引分け ・手引き ・ひも引き ・電動 ・フレンヒだ		26. 鋼製書架及び物品棚	種類 ・鋼製書架 ・鋼製物品棚 規格等 JIS S 1039 の規格による JISによる種類 ・1種 ・2種 ・3種 ・4種 ・5種 ・6種			



案内図

工事概要

- [建築改修工事]
- 3階デッキおよびPH2階防水改修
 - 前記防水改修に伴う付帯改修の一時移動・盛替え・撤去・改修※一時移動距離は10m程度
 - スチール製ベンチの一時移動
 - 木製踏み台および木製スロープの一時移動
 - 木製手摺中棧の一時取外し
 - 消防設備（緩降機・消火設備）の一時移動
 - 双眼鏡および地図案内板の一時移動
 - プレハブの撤去処分
 - 花壇および目隠し基礎の撤去処分（客土共）
 - 目隠し基礎の水抜き開口改修
 - フェンスの交換・新設
 - 3階デッキ中棧手摺下段（木製板）撤去再設置
 - 電気設備室ケーブル盛替え
- [電気設備改修工事]・[機械設備改修工事]は該当改修工事図面参照

【凡例】

///: 改修範囲

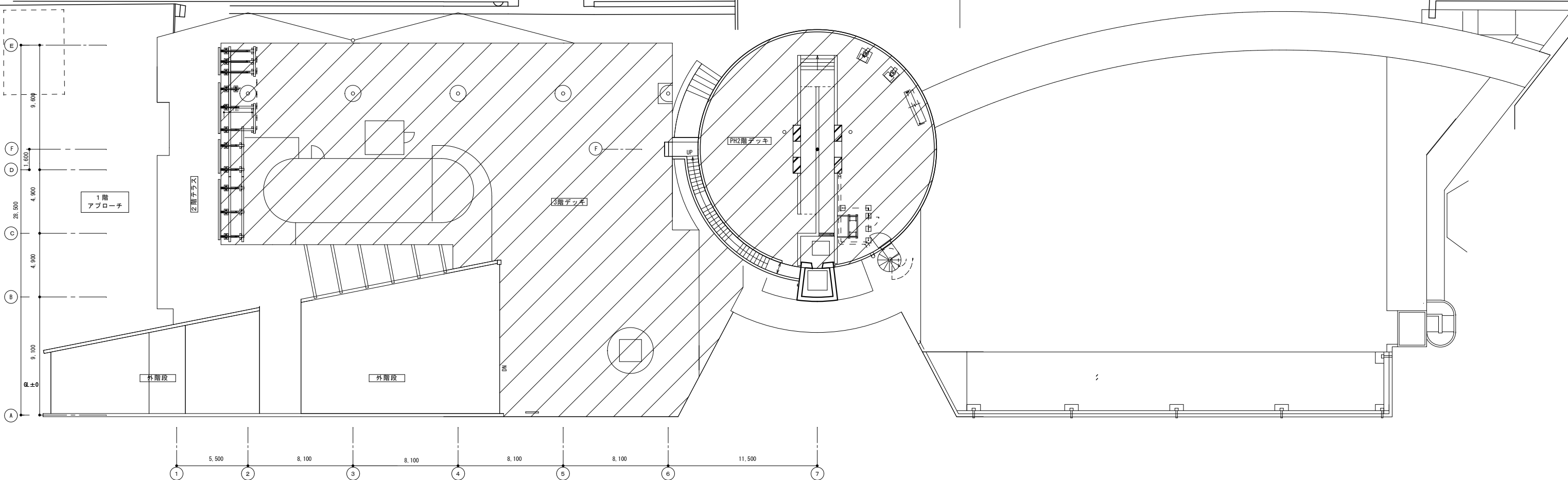


1 埠頭棧橋

As

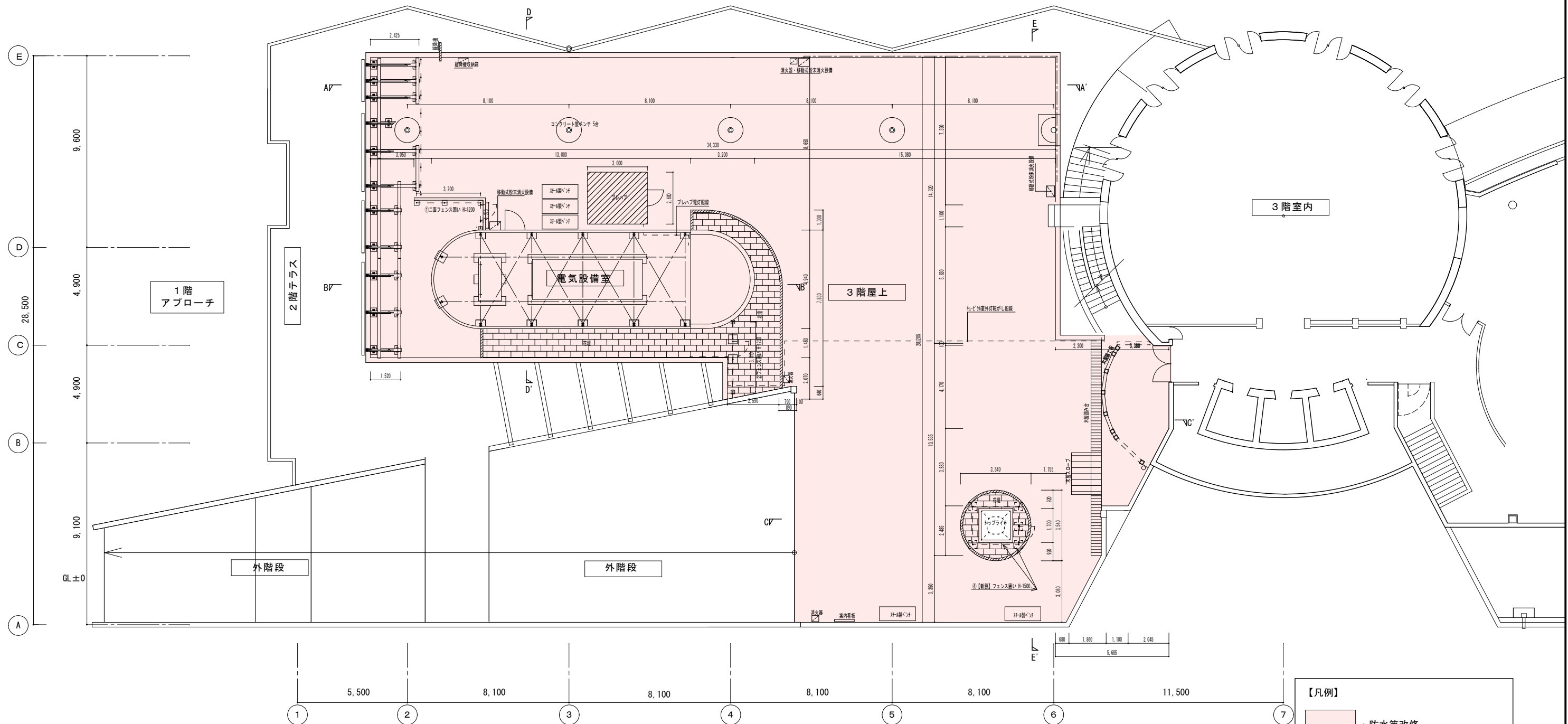
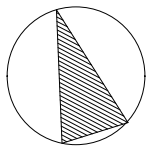
埠頭

As



PH2階平面図（3階デッキ伏図） 1：300

宮城県塩竈市本町1番1号 電話 022-364-1126 FAX 022-362-7249 塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計年月日	調査	設計	工事名称 令7-依・単 旅客ターミナル施設屋上防水等改修工事	Scale A3-図示	全葉	図面 No. 防A-1
				図面名称 案内図・配置図・工事範囲図			



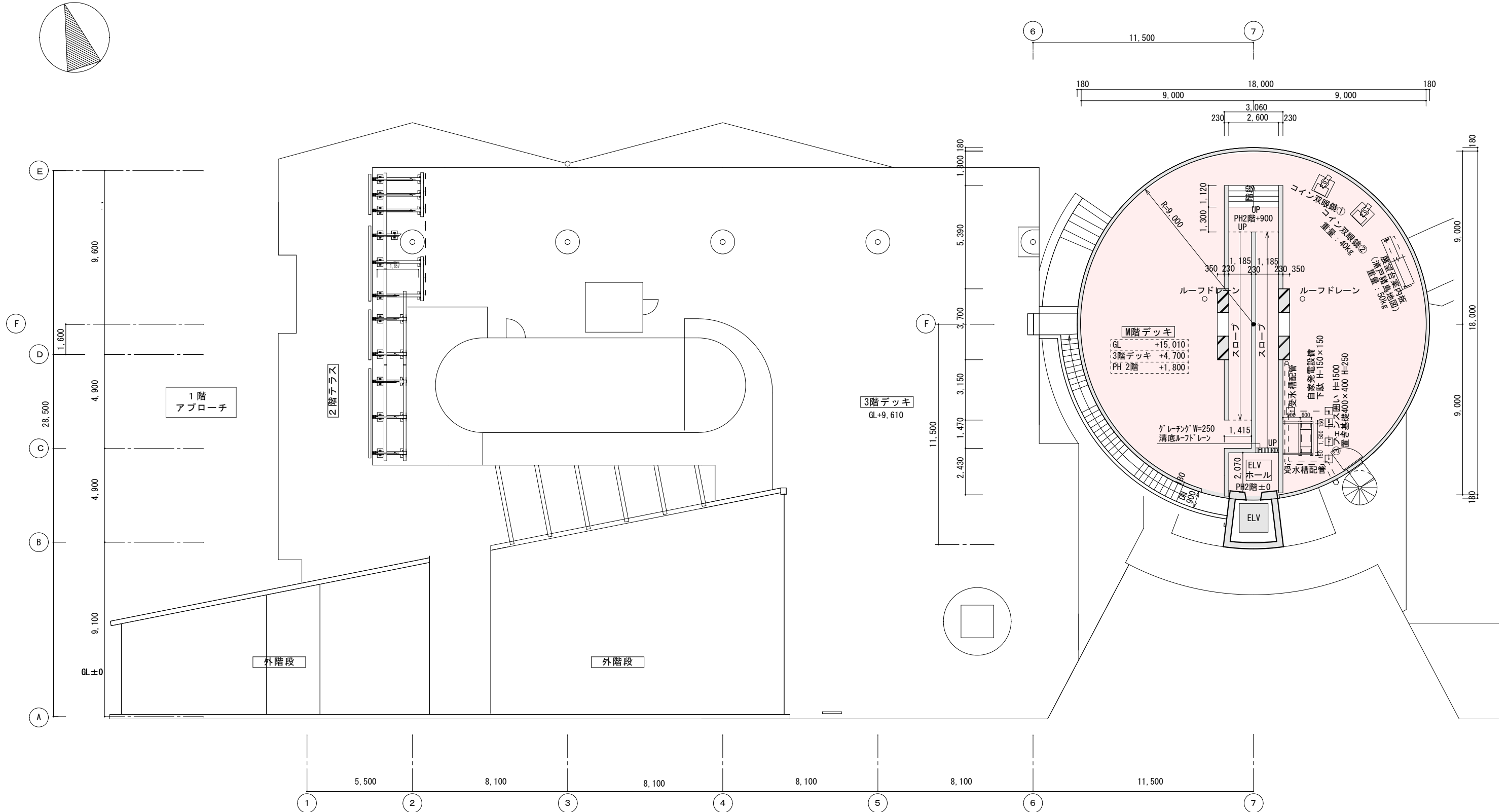
3階平面図 1 : 100

【凡例】


- : 防水等改修
- : 構造物等撤去・処分
- : 花壇土撤去処分
- : プレハブ電灯配線撤去処分

★一時移動・復旧
・消火器・移動式粉末消火器、緩降機収納箱、
スチール製ベンチ
(消火器の電気配線盛替えを行わない程度の移動。)

宮城県塩竈市本町1番1号 電話 022-364-1126 FAX 022-362-7249 塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計年月日	調査	設計	工事名称 令7一依・単 旅客ターミナル施設屋上防水等改修工事	Scale A1-図示	全葉	図面 No. 防A-2
				図面名称 【既存】3階デッキ伏図			

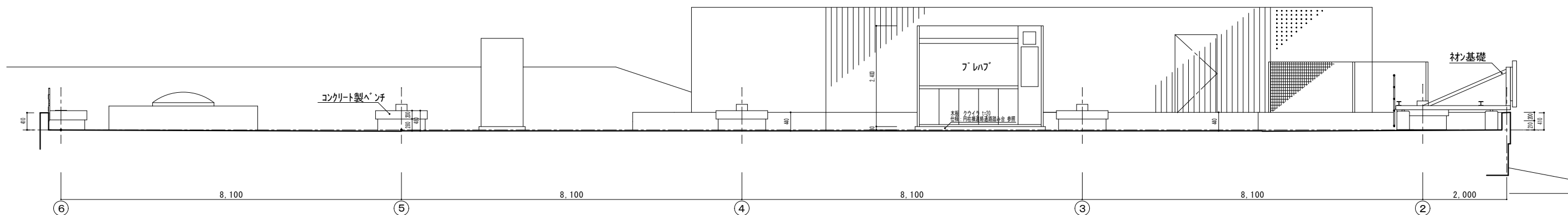


【凡例】

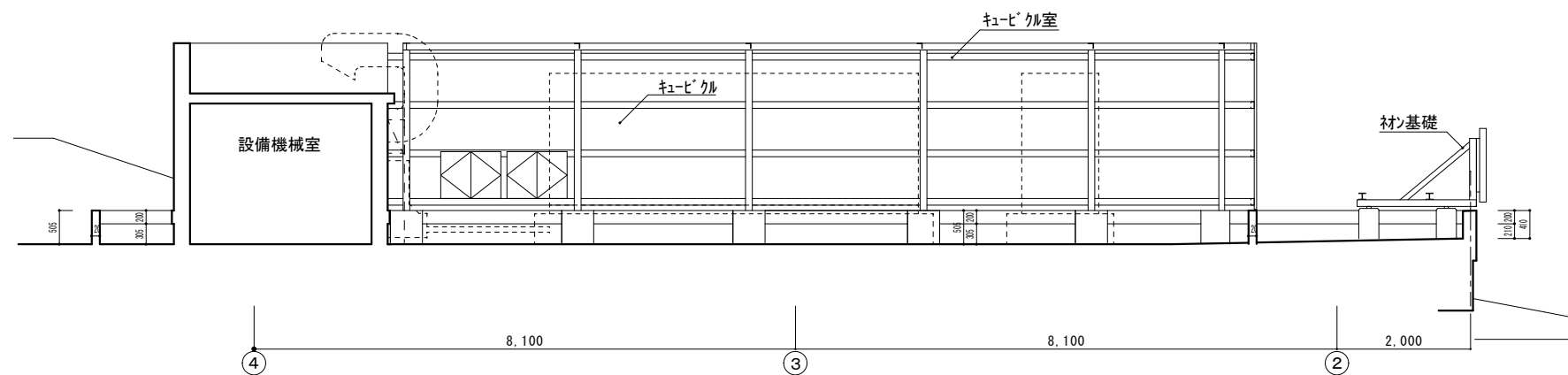
 : 防水等改修

★一時移動・復旧
・双眼鏡①②、展望台案内板（浦戸諸島地図）
スチール製ベンチ

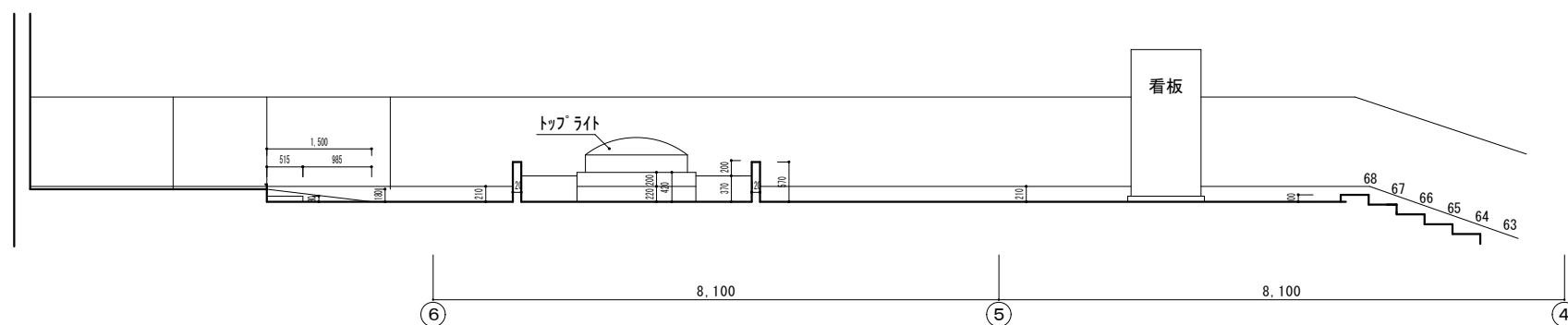
宮城県塩竈市本町1番1号 電話 022-364-1126 FAX 022-362-7249 塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計年月日	調査	設計	工事名称 令7-依・単 旅客ターミナル施設屋上防水等改修工事		全葉	図面 No. 防A-3
				図面名称 【既存】PH2階デッキ平面図	Scale A1-図示		



A-A' 断面図 1 : 50

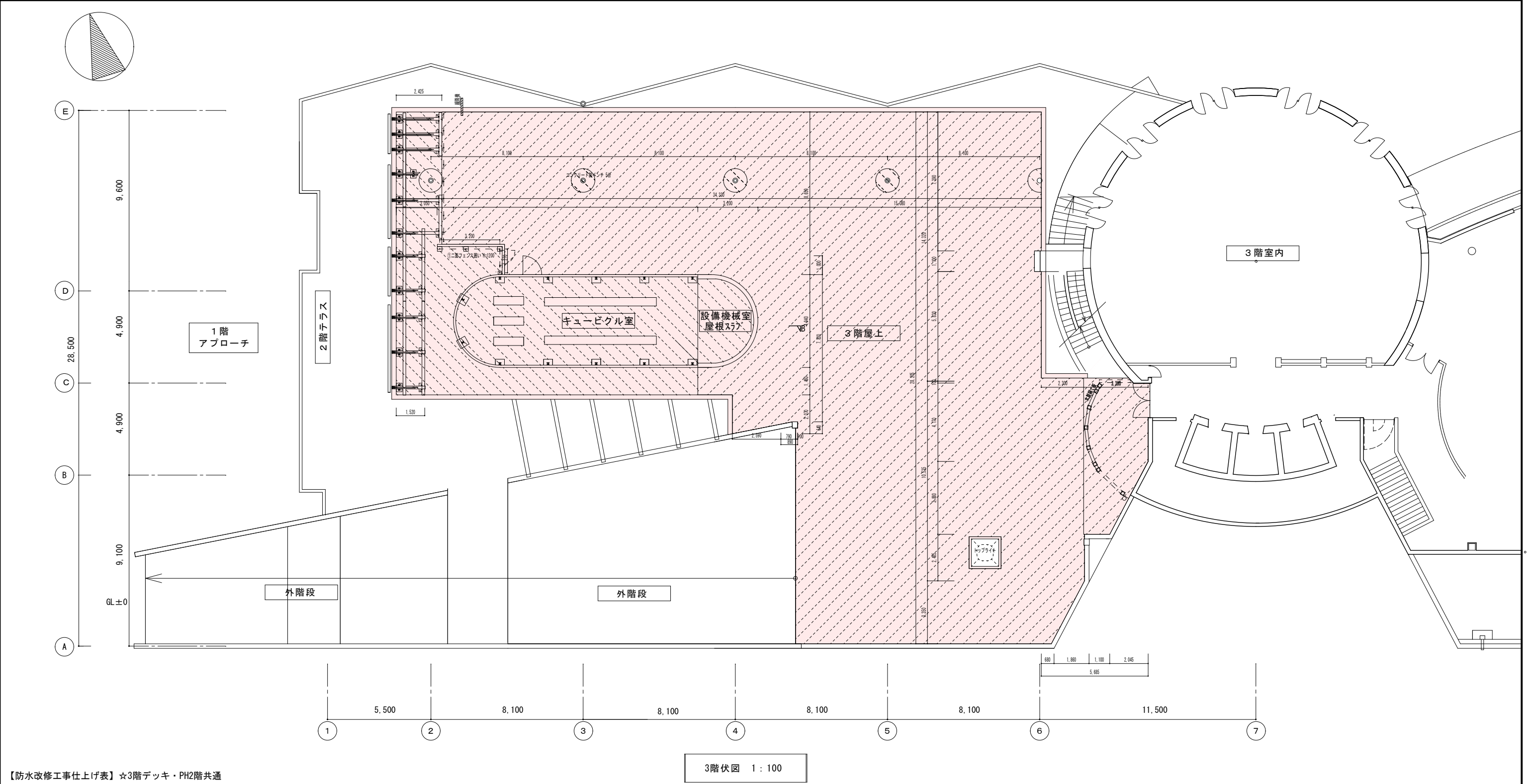


B-B' 断面図 1 : 50



C-C' 断面図 1 : 50

宮城県塩竈市本町1番1号 電話 022-364-1126 FAX 022-362-7249 塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計年月日	調査	設計	工事名称 令7一依・単 旅客ターミナル施設屋上防水等改修工事	Scale A1-図示	全葉	図面 No. 防A-4
				図面名称 【既存】3階デッキ断面図 (X方向断面)			







【防水改修工事仕上げ表】☆3階デッキ・PH2階共通

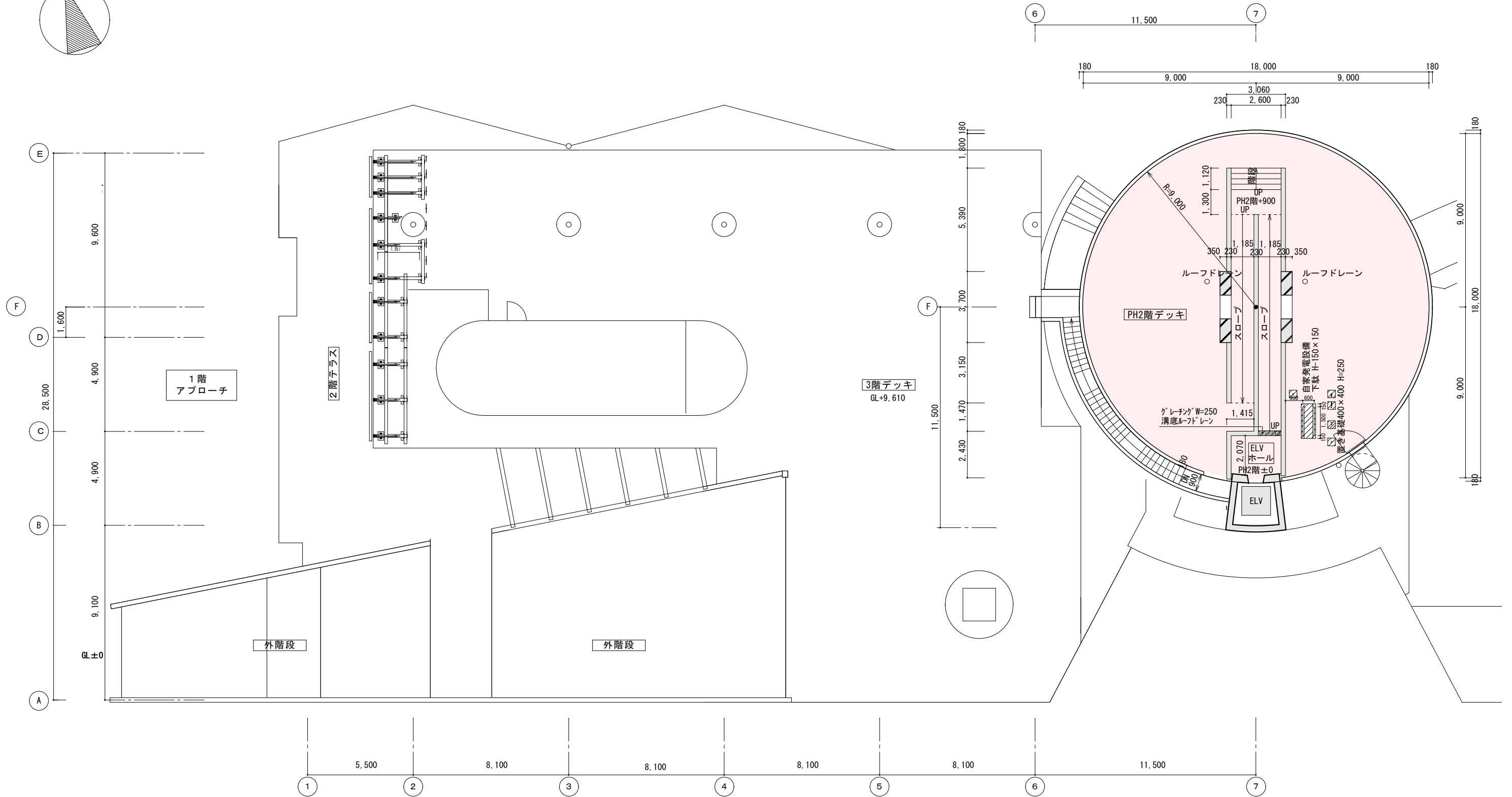
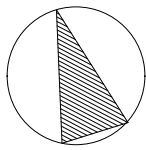
☆図中では合成高分子系ルーフィングシート防水をシート防水と表記している。
☆☆施設使用では、シート防水改修範囲を「激しい運動やスパイク等靴底の鋭利なもので歩行も可能な歩行用床材を採用し、不特定多数の人が利用する屋上運動場（ゴルフ素振り、体操、縄跳び、バトミントン等可能）使用に耐えられる仕様」とする。

	既 存	改 修
3階デッキ	アスファルト防水 シンダーコンクリート押え	平 場：シート防水・・・合成高分子系ルーフィングシート防水、軟質塩化ビニル系シートt=1.5mm。サンロイドDN防水システム DNシート 同等品 ※ 防水シート自体に下地水分の水蒸気を分散透過する機能を有し、脱気装置を不要とする材料、透湿度7.6(g/m ² -24h)。 仕上（増張り）・塩化ビニル樹脂、910×910 t=4.0（凸部）、歩行用（※軽歩行ではない）、サンロイドDN防水システム エターナW 同等品 立上り：シート防水・・・平場に同じ
3階デッキ （ネオン基礎下部・電気室等）	アスファルト防水 シンダーコンクリート押え	平 場：ポリマーセメントモルタルにて下地調整後、ウレタン塗膜防水（POX X-1） 立上り：ポリマーセメントモルタルにて下地調整後、ウレタン塗膜防水（POX X-2）
PH2階デッキ（階段共）		平場・立上り：シート防水・・・3階デッキに同じ
PH2階デッキ（自家発電装置下部）	シンダーコンクリート押え	平 場：ポリマーセメントモルタルにて下地調整後、ウレタン塗膜防水（POX X-1）
ネオン架台基礎	架台基礎コンクリート打設	立上り：ポリマーセメントモルタルにて下地調整後、ウレタン塗膜防水（POX X-2）
フェンス置基礎・ピンコロ	既製品基礎コンクリート	
パラベット塗装部	モルタル塗り、吹付タイル塗装	立上り・天端ひび割れ 目止めシーリング※施工前調査より数量を決定する。

※工事範囲のひび割れ・欠損について施工前調査を行うこと。

【凡例】	
	：防水等改修
	：【改修】シート防水※仕上（増張り）
	：【改修】塗膜防水
	：【改修】パラベット

宮城県塩竈市本町1番1号 電話 022-364-1126 FAX 022-362-7249 塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計年月日	調 査	設 計	工 事 名 称 令 7-依・単 旅客ターミナル施設屋上防水等改修工事	Scale A1-図示	全 葉	図面 No. 防A-6
				図 面 名 称 【改修】3階デッキ防水改修区分図			



PH2階平面図 1 : 100

【凡例】



：【改修】シート防水※仕上（増張り）



：【改修】塗膜防水

宮城県塩竈市本町1番1号
電話 022-364-1126
FAX 022-362-7249
塩竈市産業建設部まちづくり・建築課

設計年月日

調査

設計

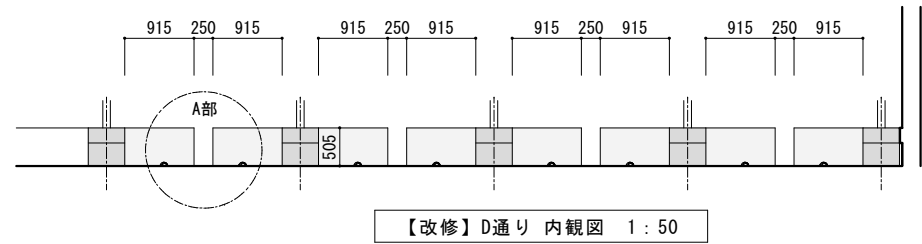
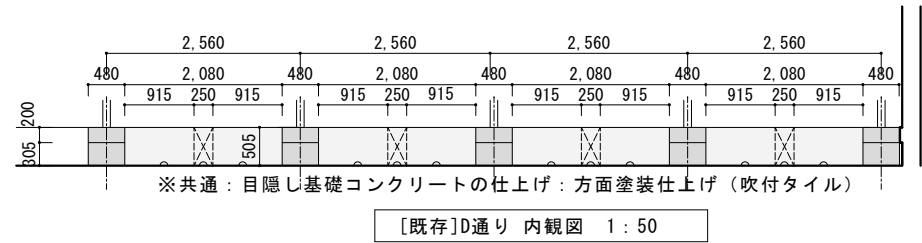
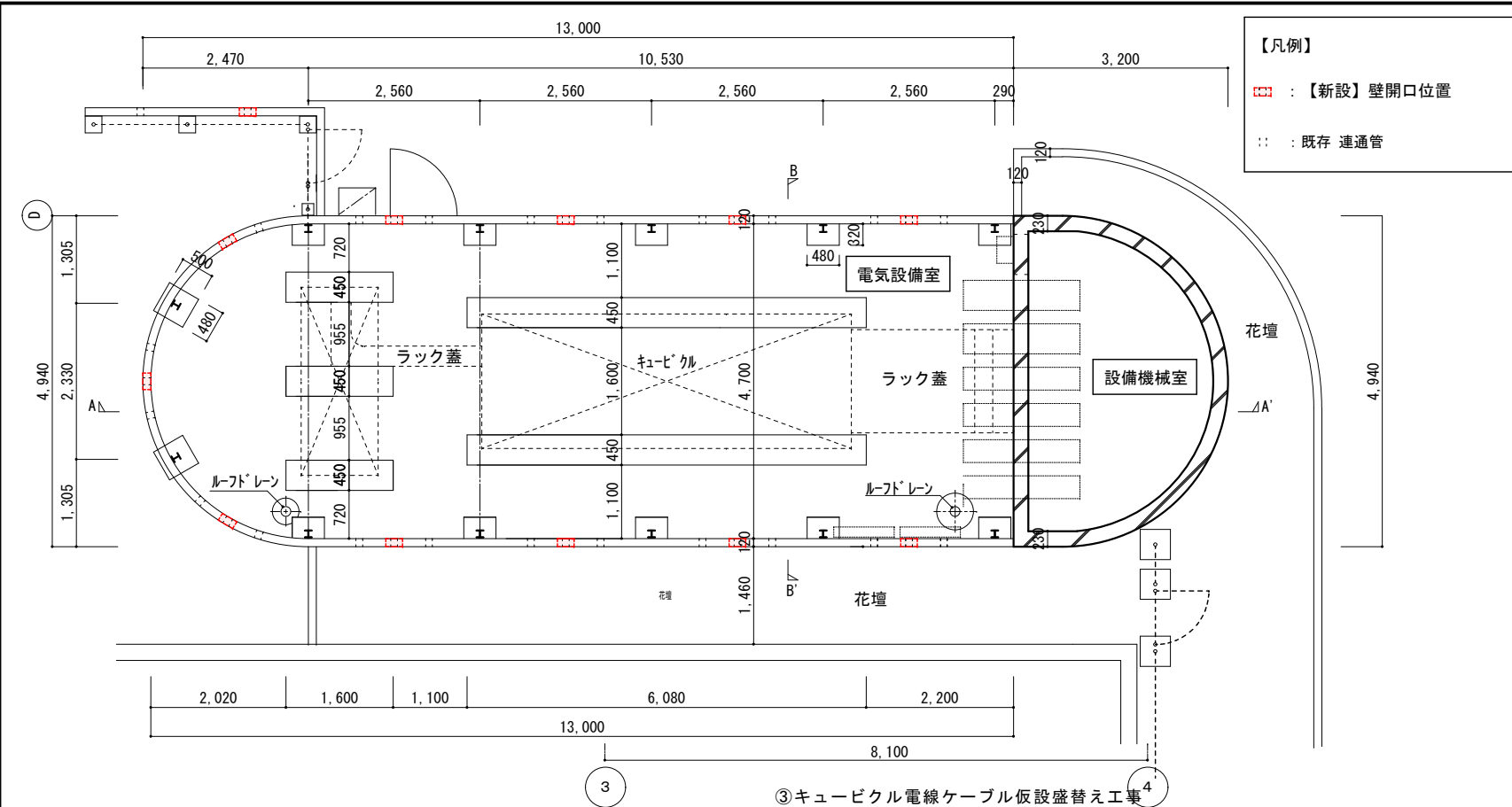
工事名称
令7一依・単 旅客ターミナル施設屋上防水等改修工事

図面名称
【改修】PH2階防水改修区分図

Scale
A1-図示

全葉 図面 No.

防A-7



キュービクル電線ケーブル仮設盛替え工事（自家発電装置側）

— : 既存電線ケーブル

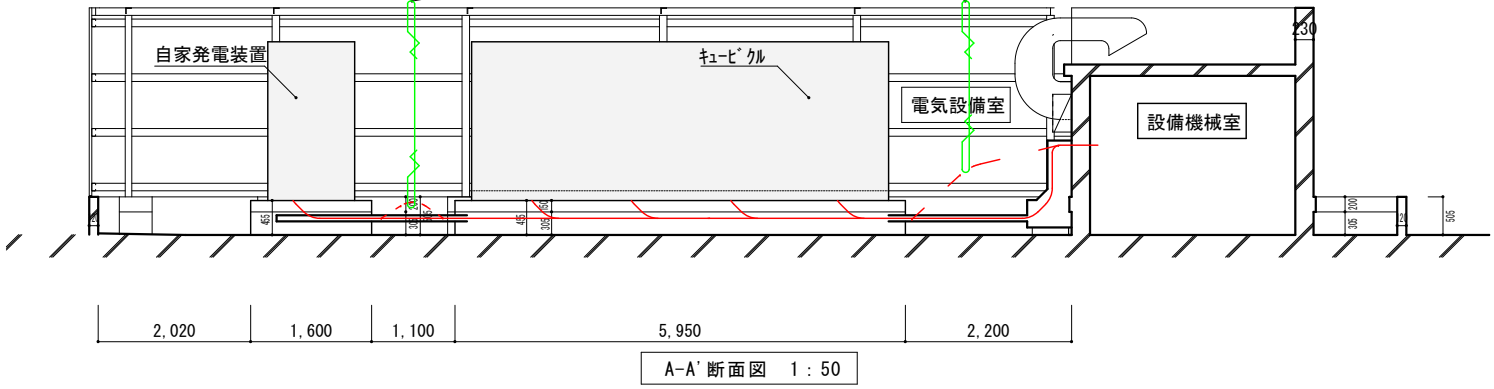
- - : ①既存電線ケーブル地上浮かし+復旧 H=500以上
②ラックおよびラック蓋撤去+再設置
ラックおよびラック蓋 水平部1.5m×1.1m
— : 吊りロープ H=2.1m

平面詳細図 1:50

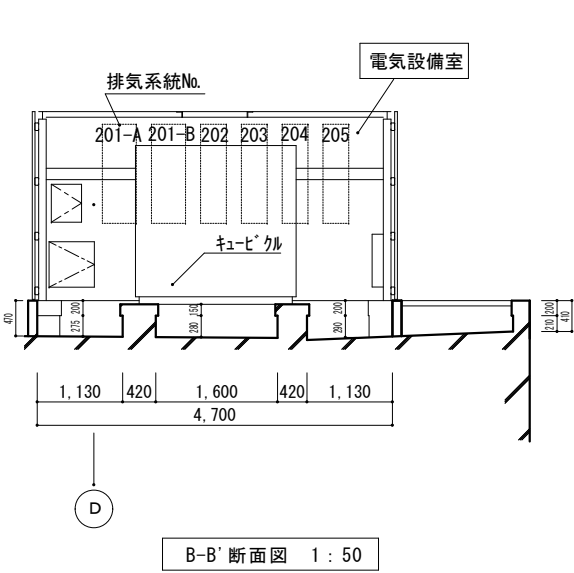
キュービクル電線ケーブル仮設盛替え工事（設備機械室側）

— : 既存電線ケーブル

- - : ①既存電線ケーブル地上浮かし+復旧 H=500以上
②ラックおよびラック蓋撤去+再設置
ラックおよびラック蓋 水平部1.5m×1.5m、垂直部1.5m×1.1m
— : 吊りロープ H=2.1m

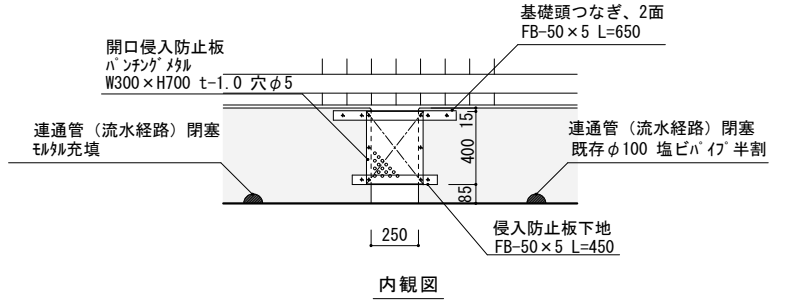


A-A'断面図 1:50

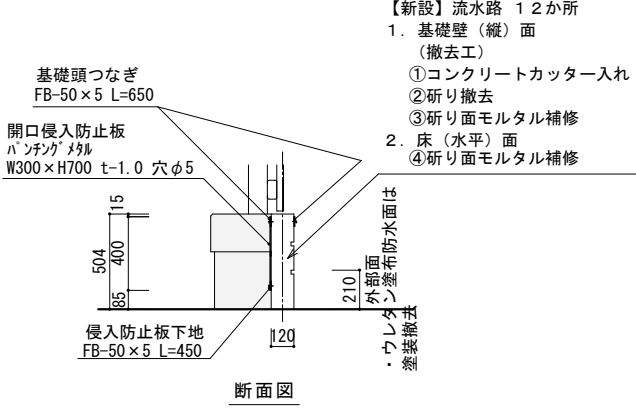


B-B'断面図 1:50

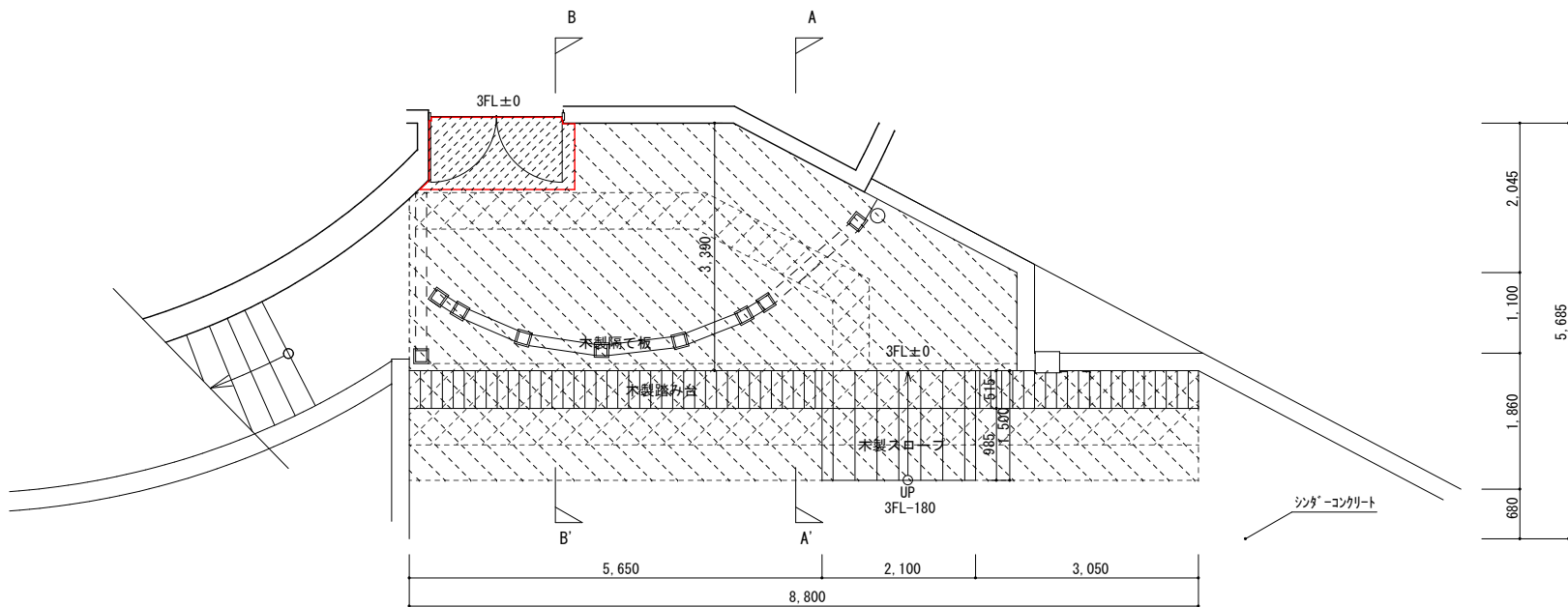
（参考）【キュービクル室ほか配線等盛替え 明細表】				
名称	摘要	数量	単位	備考
撤去および盛替え・復旧	再使用	1	式	
（明細）				
合成樹脂製可とう電線管	PF-D16 2重管<露出>	10	m	撤去、ﾌﾟﾚﾊﾞﾌ
同上付属品		1	式	撤去、ﾌﾟﾚﾊﾞﾌ
600V ビニル絶縁ビニルシースケーブル	VVF 2.0mm-2C<コロｶﾞｼ>	10	m	撤去、ﾌﾟﾚﾊﾞﾌ
オリフレックス形電力ケーブル	600V CV-T 60口<ラック>	4	m	既存品、発電機
オリフレックス形電力ケーブル	600V CV-T 60口<ラック>	4	m	撤去・再使用、発電機
オリフレックス形電力ケーブル	600V CV-T 100口<ラック>	20	m	既存品、建物
オリフレックス形電力ケーブル	600V CV-T 100口<ラック>	20	m	撤去・再使用、建物
PE絶縁耐熱性Eシースケーブル	平形 EM-EEF 2.0mm-2C、<樹脂内>	10	m	ﾌﾟﾚﾊﾞﾌ
ケーブルラック 溶融垂鉛メッキ	直線形 70×400mm	2	m	既存品、発電機
ケーブルラック 溶融垂鉛メッキ	直線形 70×400mm	2	m	撤去・再使用、発電機
ケーブルラック 溶融垂鉛メッキ	直線形 100×1000mm	2	m	既存品、建物
ケーブルラック 溶融垂鉛メッキ	直線形 100×1000mm	2	m	撤去・再使用、建物
消耗雑材料		1	式	



内観図
[共通]あと施工アンカー仕様:M9、SUS製
【改修】A部含む 新設開口詳細図 1:20





改修工事項目	
1. 防水改修工事	■範囲
①モルタル面及びコンクリート面の床壁、見切り目地H=305まで	
②パラペット: 壁面あご下目地まで	
③目隠し基礎コンクリート立上り外部面で塗膜防水下地の塗装を撤去のこと	
2. 防水改修に伴う各種工事	■摘要
①キュービクル目隠し壁基礎一部改造工事	
①連通管の閉塞	
②基礎壁開口新設（斫り含む）および鉄板塞ぎ（ハンチングメタル等）	
③キュービクル電線ケーブル仮設盛替え工事	




平面詳細図 1 : 50

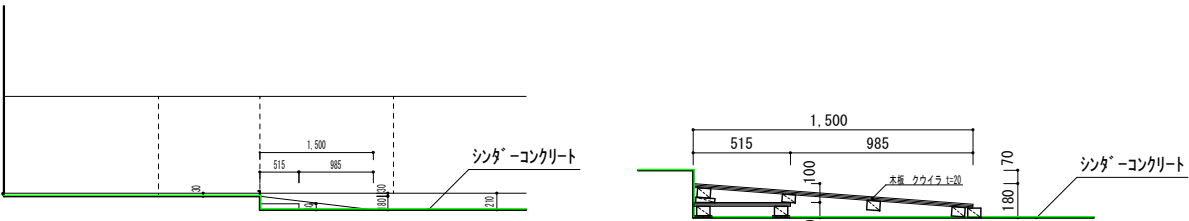
【凡例】

 : 【既存】ウレタン塗膜防水、【改修】下地コンクリート削りt=5.0mm、シート防水

 : 【既存】アスファルト roofing 防水へ、【改修】シート防水

 : 【改修】シート防水 ※立上り共

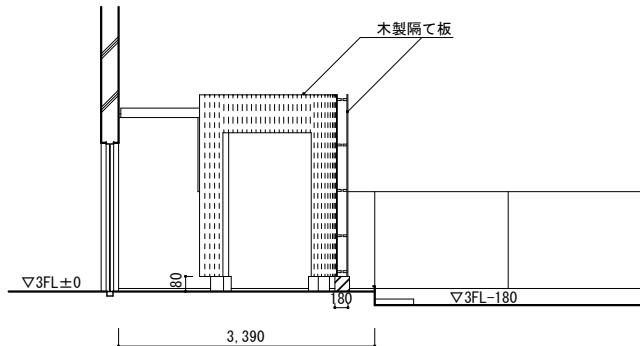
※目隠し壁基礎ピ-ンコ 【既存】ウレタン塗膜防水、【改修】ウレタン塗膜防水



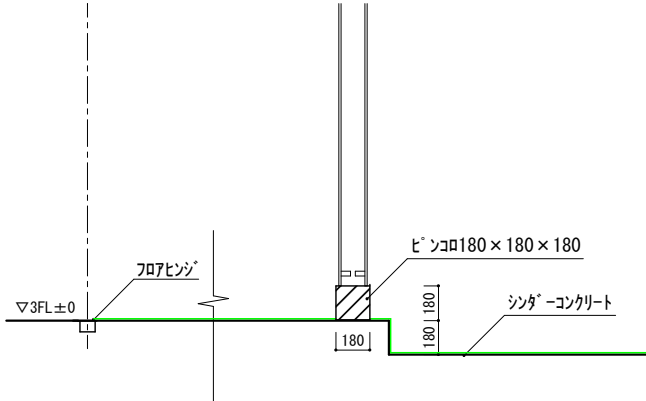
※防水工事支障物として、木製踏み台・木製スロープを一時移動・復旧を行う。

A-A' 断面図 1 : 50

断面詳細図 1 : 20



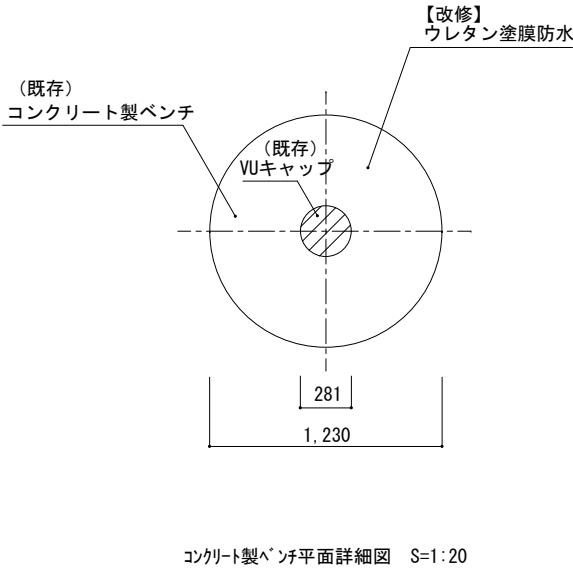
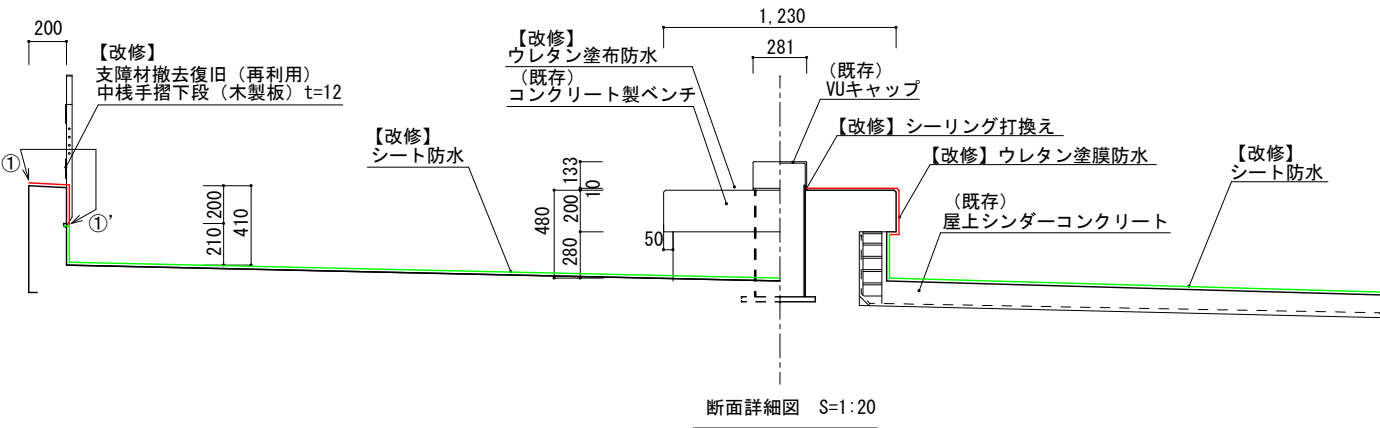
B-B' 断面図 1 : 50



断面詳細図 1 : 20

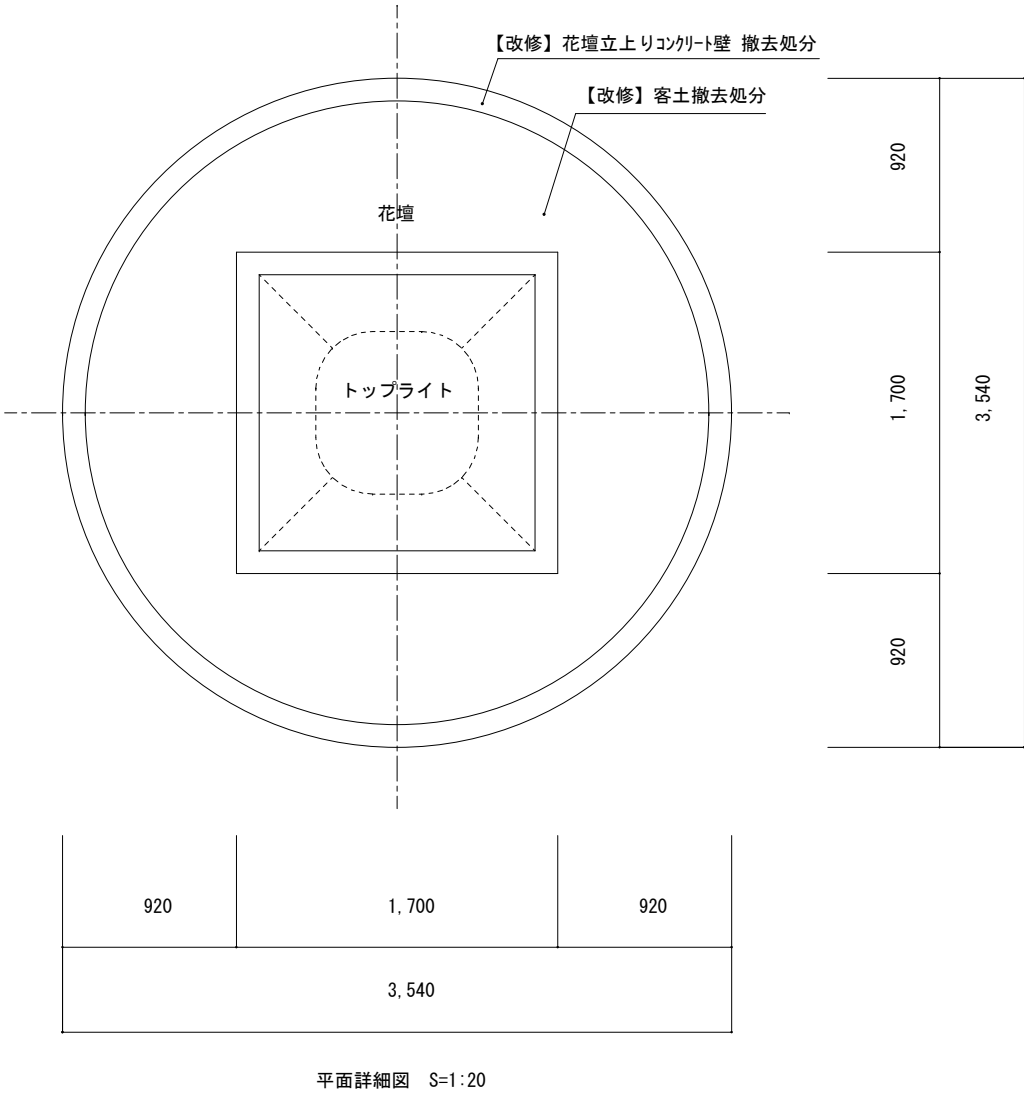
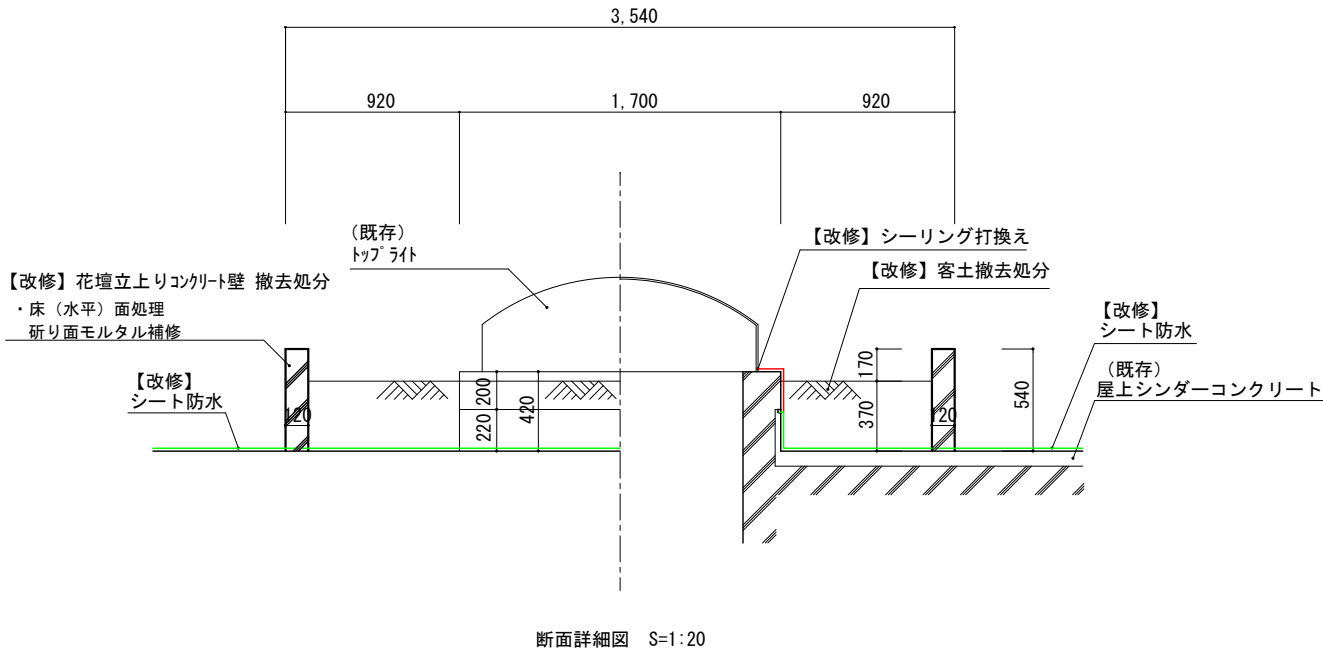
宮城県塩竈市本町1番1号 電話 022-364-1126 FAX 022-362-7249 塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計年月日	調査	設計	工事名称 令7-依・単 旅客ターミナル施設屋上防水等改修工事	Scale A1-図示	全葉	図面 No. 防A-9
				図面名称 【改修】円柱棟3階西側外部通路図			

注) ①～①'
【改修】パラペットひび割れ補修
・箇所：立上り壁および天端
・仕様：目止めシーリング。施工前調査より個所を決定する。



コンクリート製ベンチ平面詳細図 S=1:20

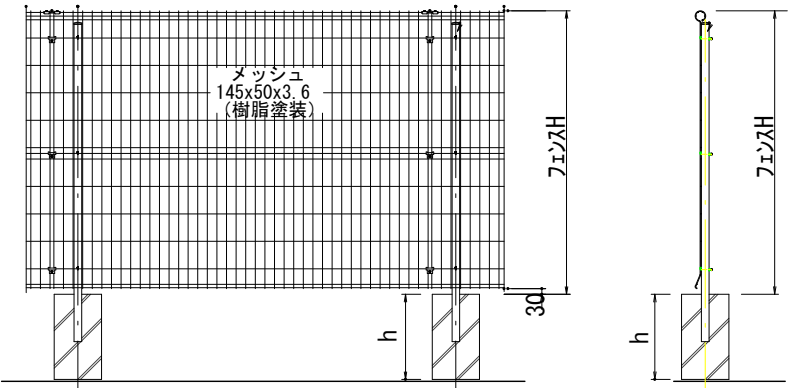
3階デッキ コンクリート製ベンチ・パラペット図



平面詳細図 S=1:20

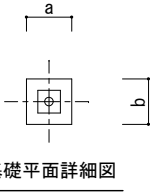
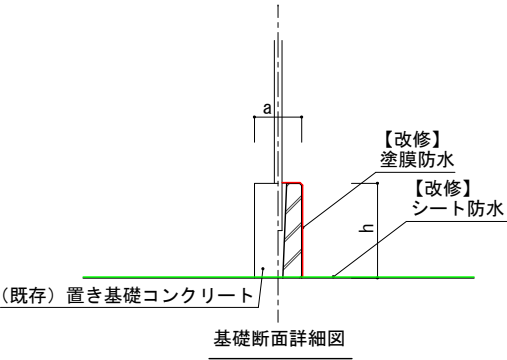
3階デッキ トップライト図

	宮城県塩竈市本町1番1号 電話 022-364-1126 FAX 022-362-7249 塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計年月日	調査	設計	工事名称 令7-依・単 旅客ターミナル施設屋上防水等改修工事	Scale A1-図示	全葉	図面 No. 防A-10
					図面名称 【改修】詳細図（1）			



正面図
(S=1／20)

側面図
(S=1／20)



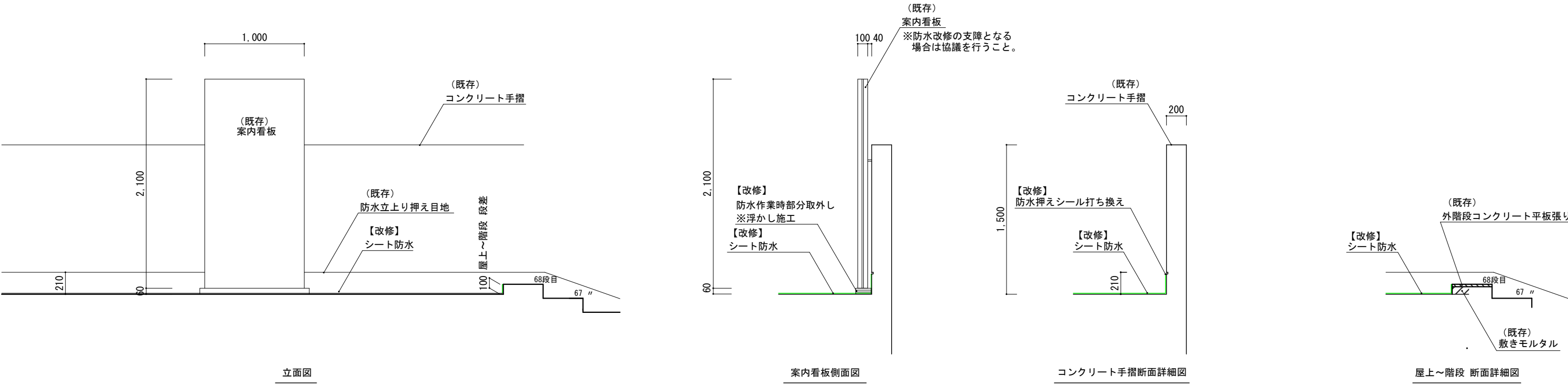
フェンス基礎サイズ一覧表

[凡例]○：タイトル該当あり、×：タイトル該当なし

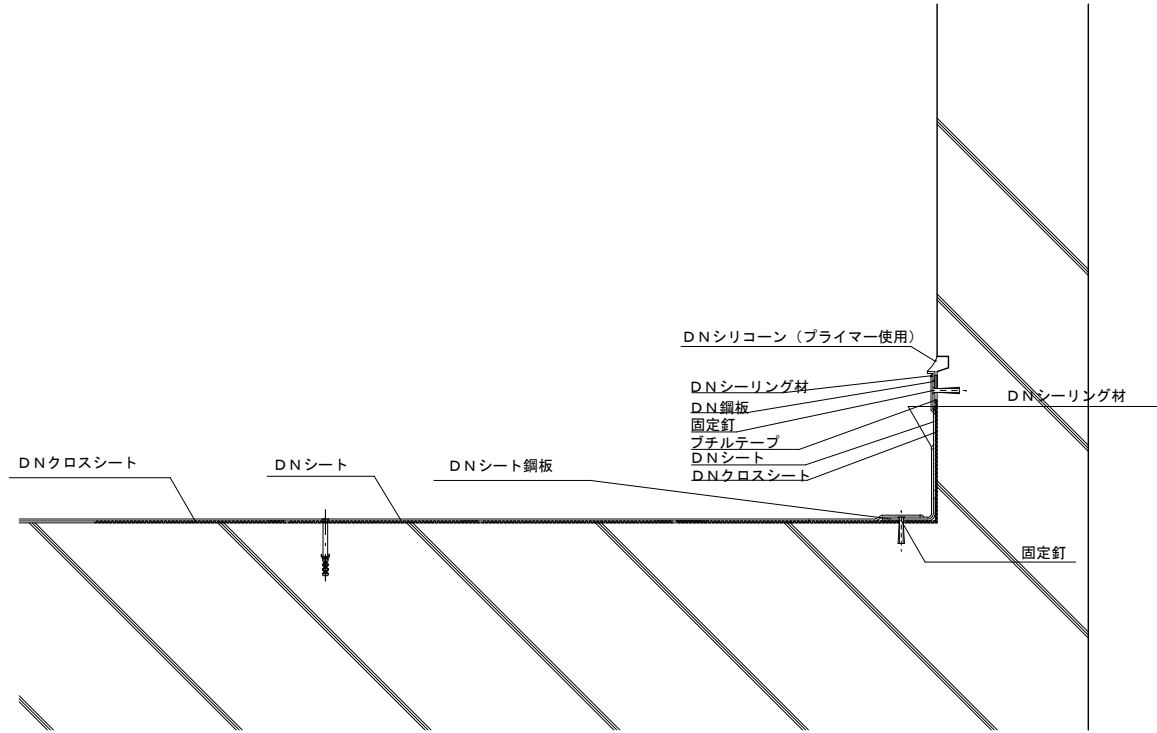
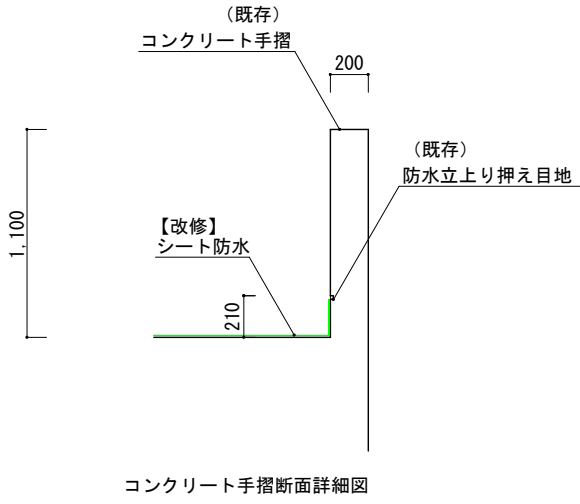
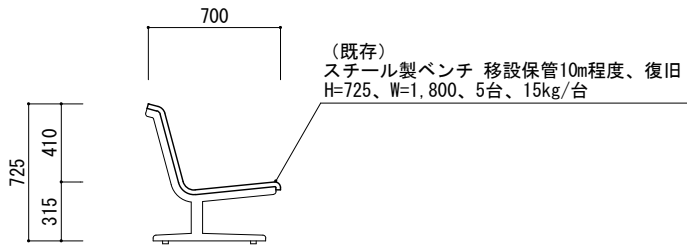
位置記号	位置名	フェンスH(mm)	a・b(mm)	h(mm)	台数(台)	撤去	交換・新設	備考
①	3階デッキ電気設備室出入口前	1,200	250	450	2	○	交換	
			180	450	2	○		
②	3階デッキ電気設備室花壇内	1,200	450	500	2	○	交換	既存土中基礎、処分 【新設】置き基礎、エンスH1,500
			180	500	2	○		
③	PH2階自家発電装置	1,500	400	250	5		新設	フェンス網取外し+復旧
④	3階デッキトッポライト	1,500	400	250	4			

※位置記号①②③④の位置は【既存】3階デッキ伏図・【既存】PH2階デッキ平面図を参照

フェンス図 1:20



3階デッキ A通り 案内看板付近 図 S=1:20



3階デッキ ベンチ図 S=1:20

PH2階デッキ 詳細図 S=1:20

シート防水標準納まり図 S=1:20

【凡例】

Iブロック (3階デッキ北側半分)

IIブロック (3階デッキ南側半分)

IIIブロック (3階円柱棟連絡通路)

IVブロック (PH2階)

→ 施設利用者通路

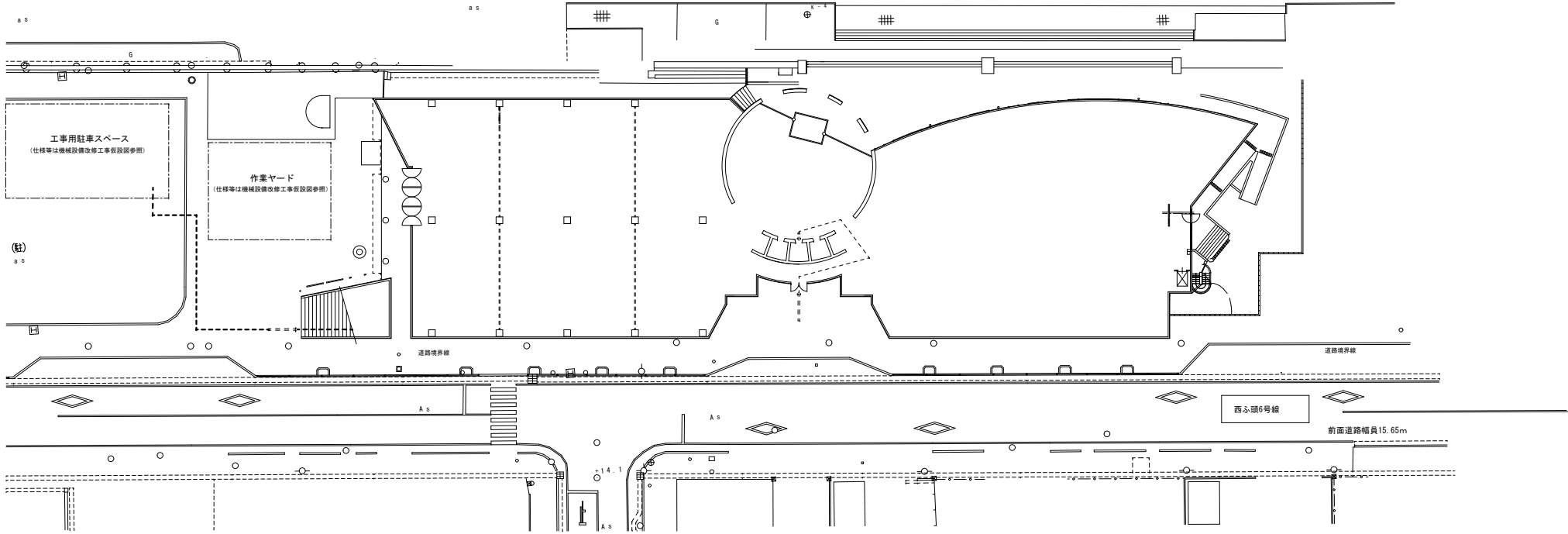
【盛替A】施設利用者通路※Iブロック施工時

【盛替B】施設利用者通路※IIブロック施工時

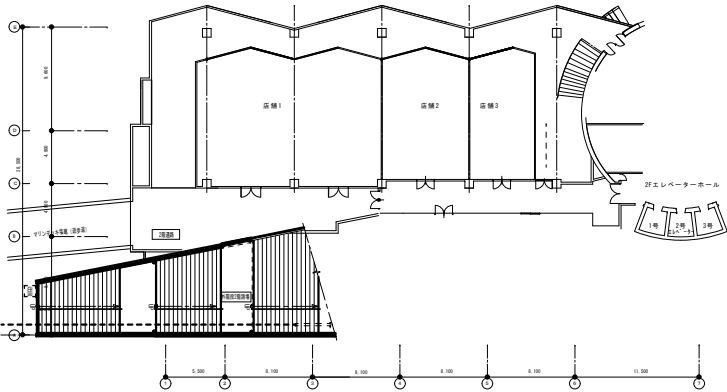
- - - 工事作業員通路

○ ○ ○ ○ 仮囲い (バリケードフェンス)
※防水工の工区導入区画は単管バリケード囲い

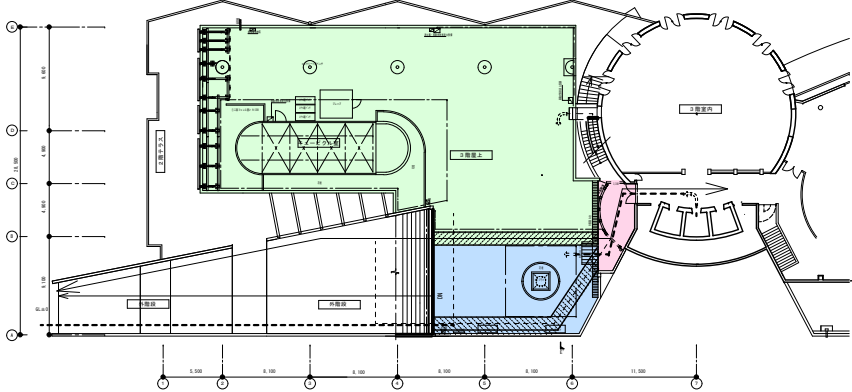
- 【施工条件】
- 施設利用者の通行確保
・3階（ハローワークほか）諸室利用者の3階デッキ通路を確保する。
※3階円柱棟連絡通路の工事は、施設利用者通行止めとする。
 - 公衆災害防止
・作業場所のブロック分けを行い、外灯ブロック作業時には仮囲いを設ける。
 - 施設管理者の平常業務遂行を妨げない
①事前に作業開始による通行制限内容を施設管理者へ説明する。
②通行制限等の案内を看板または配布文書で行う場合は、事前に施設管理者へ紹介を行う。
 - 搬入計画と許可可等
①移動式クレーン設置場所を西側ストックヤード（仮設図参照）とする。設置の際は事前に施設管理者へ連絡する。
②施設のエレベーターを借用の場合は、事前に施設管理者へ計画について打合せを行うこと。
※1階エレベーターホールへ材料運搬では、南側公道へ工事車両を駐車の場合、関係官庁へ適切な諸届け出を行う。
 - 交通誘導警備員の配置
・移動式クレーン設置時は、「設置場所と3階デッキ」へ各1名以上配置とする。
 - 所轄消防署へ消防計画の届け出を行う。



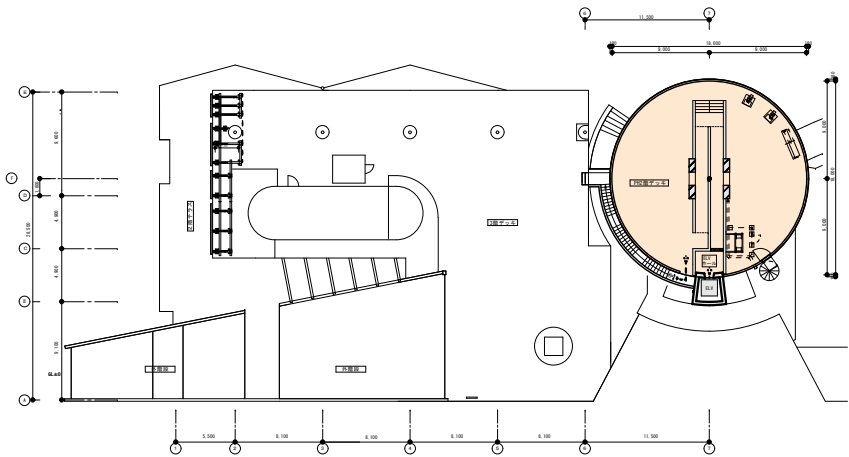
1 階平面図 1/700



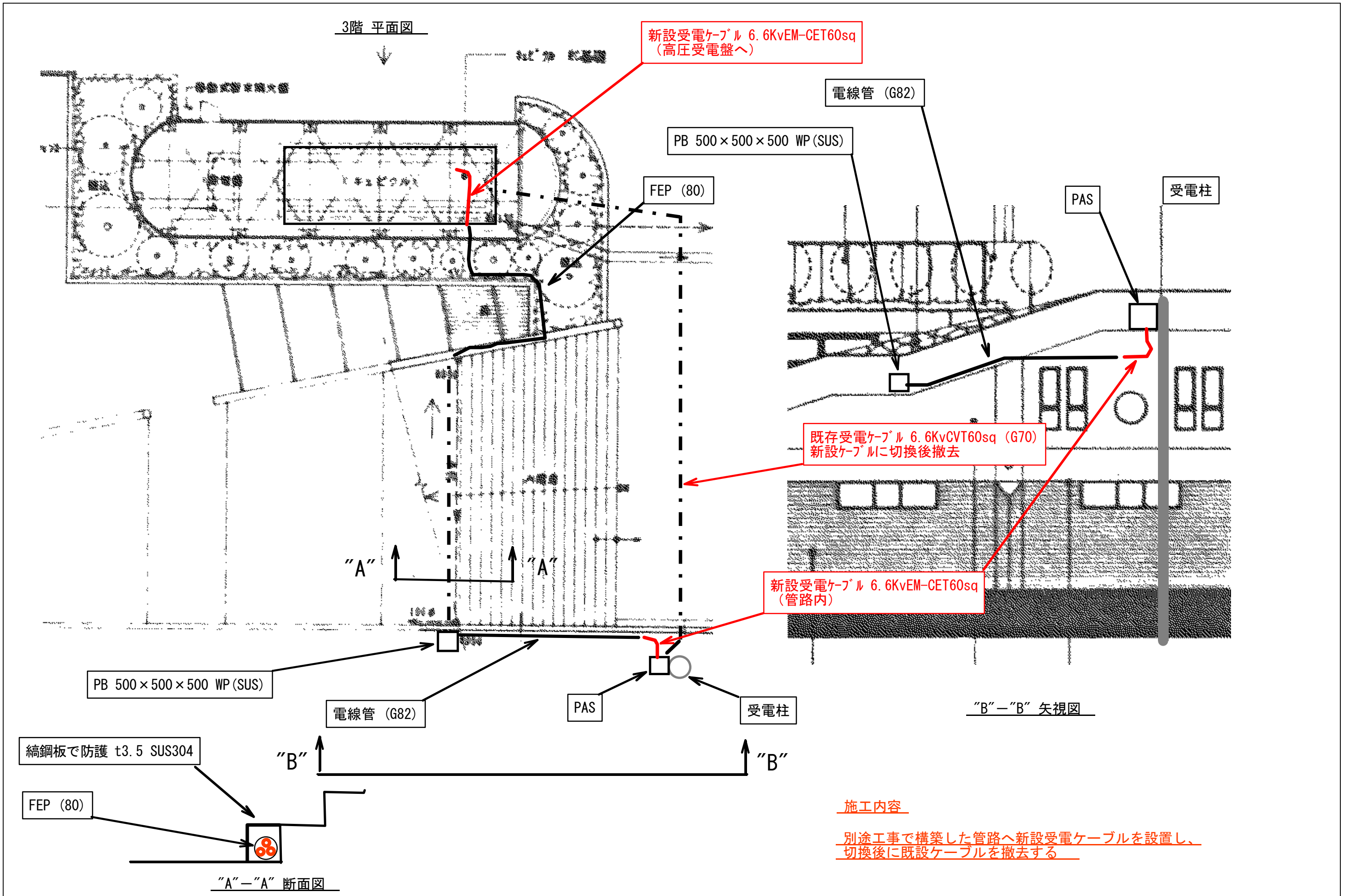
2 階平面図 1/700



3 階平面図 1/700



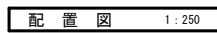
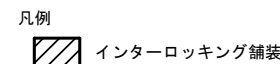
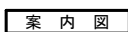
PH2 階平面図 1/700




施工内容

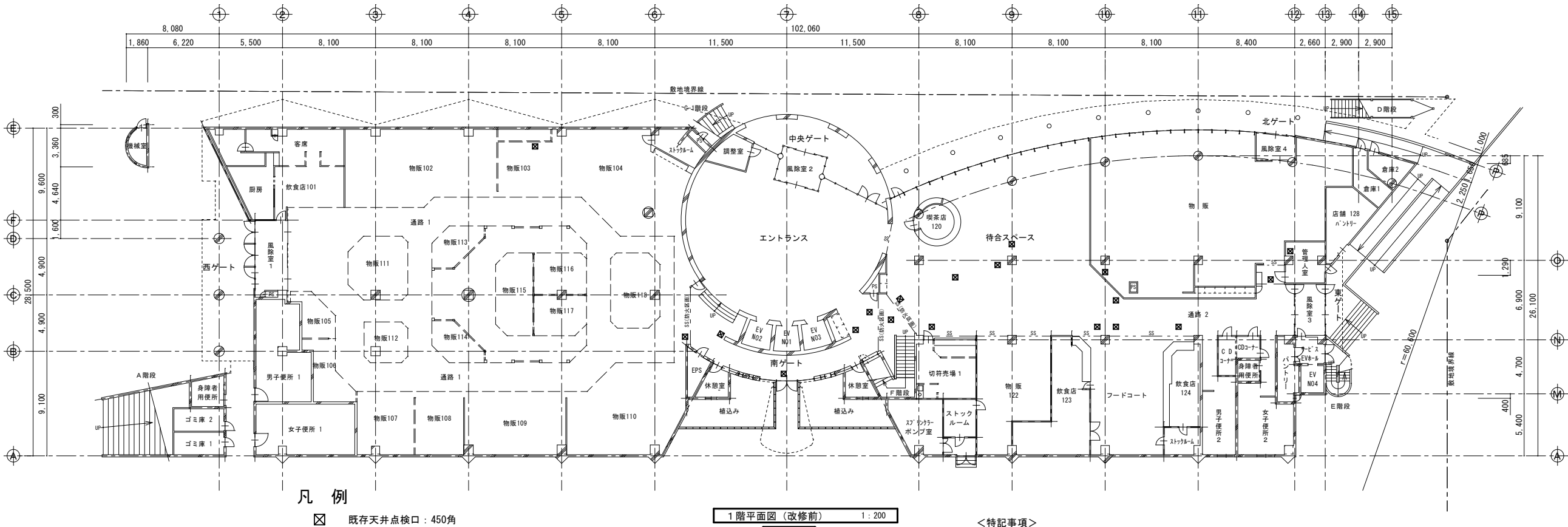
別途工事で構築した管路へ新設受電ケーブルを設置し、
切換後に既設ケーブルを撤去する

宮城県塩竈市本町1番1号		設計年月日	調査	設計	工事名称	令7-依・単 旅客ターミナル施設屋上防水等改修工事	全業	図面 No.
塩竈市産業建設部まちづくり・建築課					図面名称	受電ケーブル更新図		受E-1



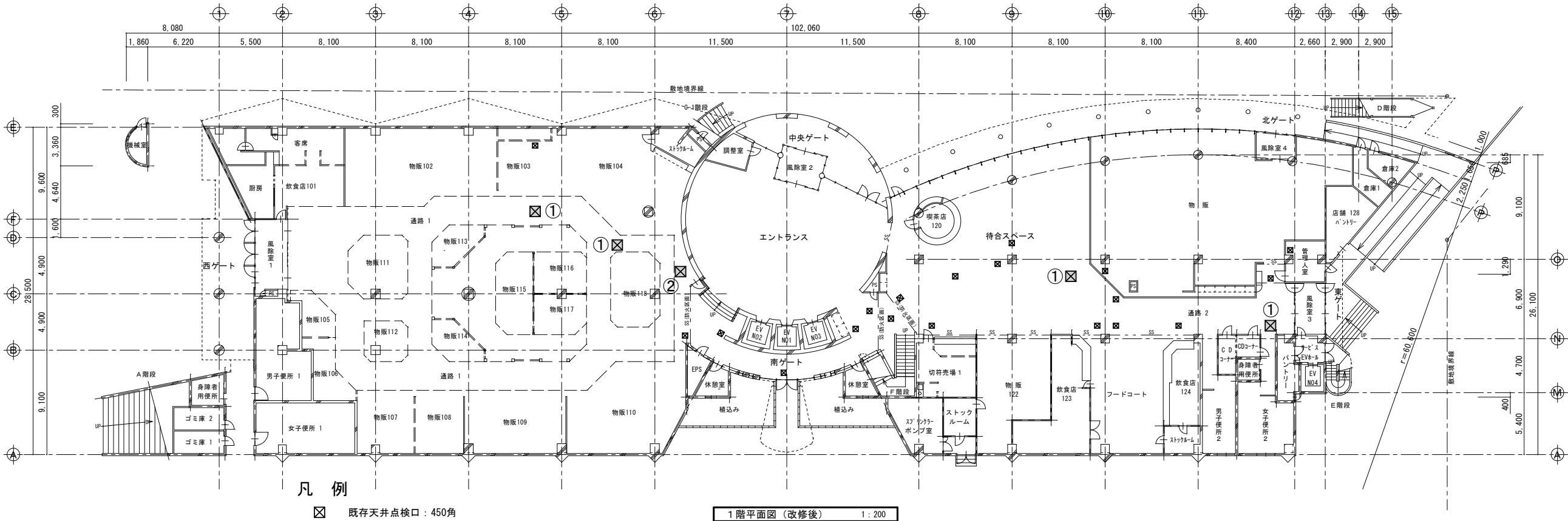
指定仮設		
仮囲い	ﾌﾞﾗｳﾝﾌｪﾝｽー――	L=103m
敷き鉄板	t=22 	A=189㎡
交通誘導員		120人

備考			塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計	管理技術者	作図年月日	承認	工事名	縮尺	図番
				日新設計 株式会社	荒井 孝	R 7 . 2 . 1		令 7 一 依 ・ 単 旅客ターミナル施設屋上防水等改修工事	1/250、1/100、1/10	除 A - 1
考				施工	現場代理人			図面名	区分	
								配置図・案内図・舗装復旧図・指定仮設図		



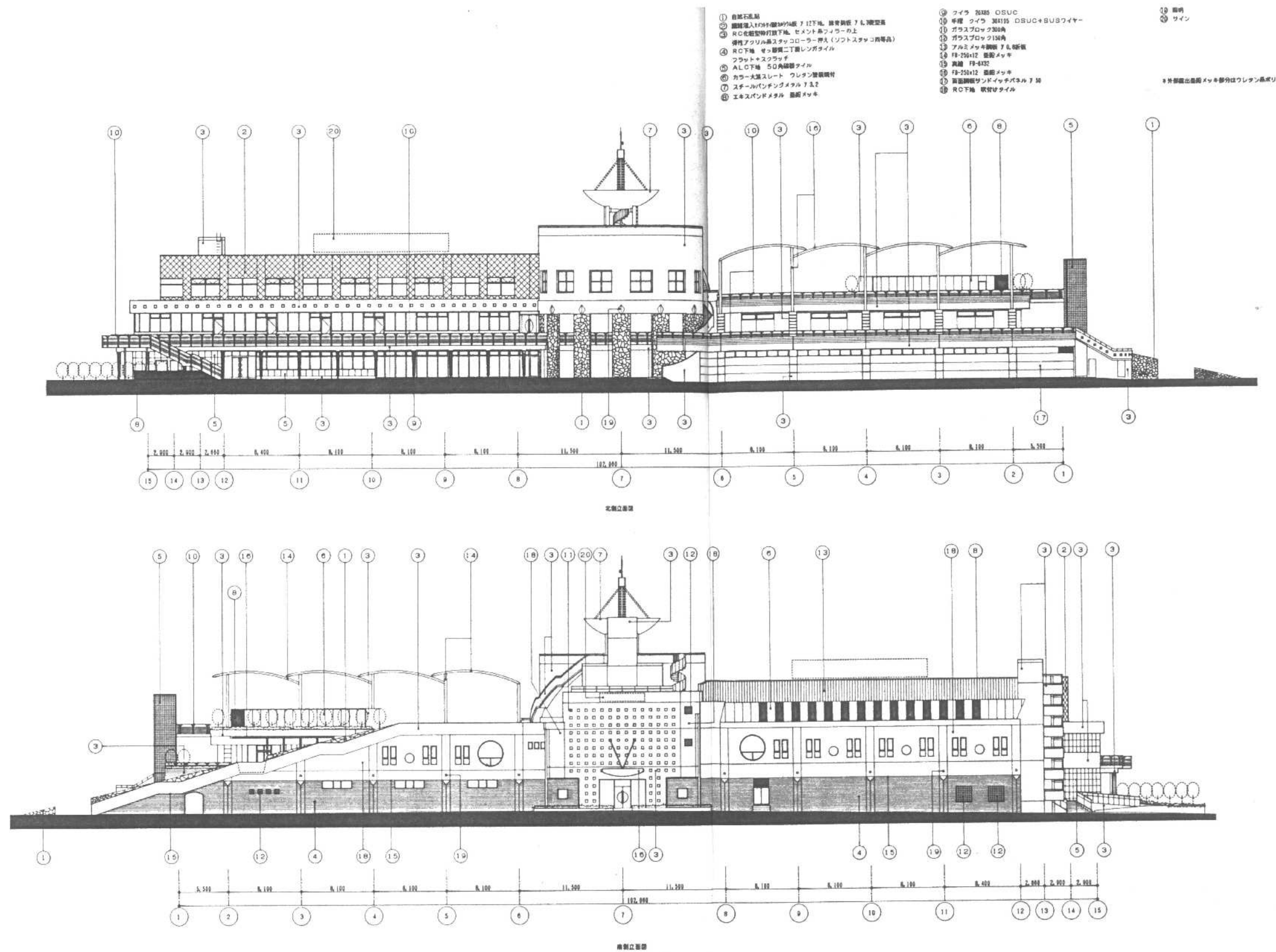
1階平面図（改修前） 1：200

- ＜特記事項＞
※アスベスト含有の分析調査は下記のか所とする。（各1棟体採取分析）
①石膏ボード
②ロックウール吸音板
③外壁塗材



1階平面図（改修後） 1：200

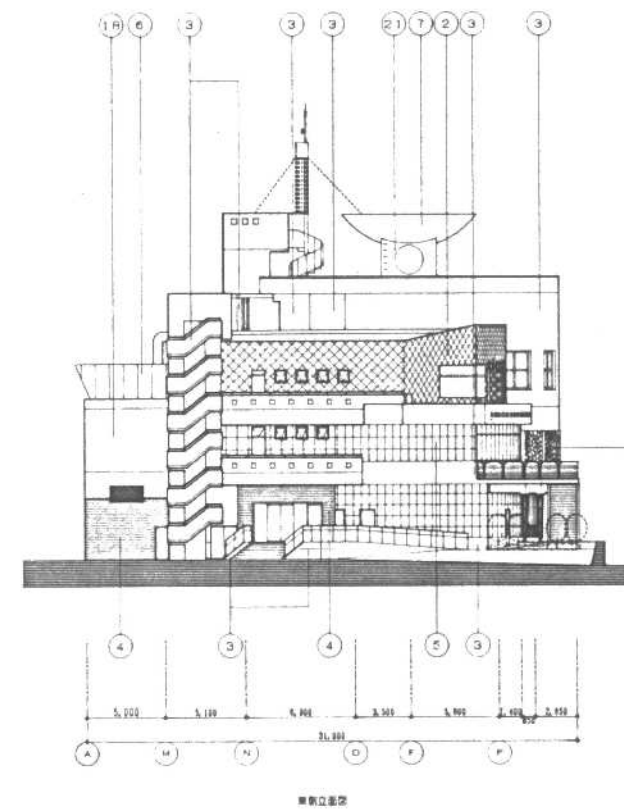
備 考				塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計	管理技術者	作図年月日	承認	工事名	縮尺	図番
					日新設計 株式会社	荒井 孝	R 7 . 2 . 1		令 7—依・単 旅客ターミナル施設屋上防水等改修工事	1 / 2 0 0	除 A - 2
					施工	現場代理人				図面名	区分
									1 階平面図（改修前・改修後）		

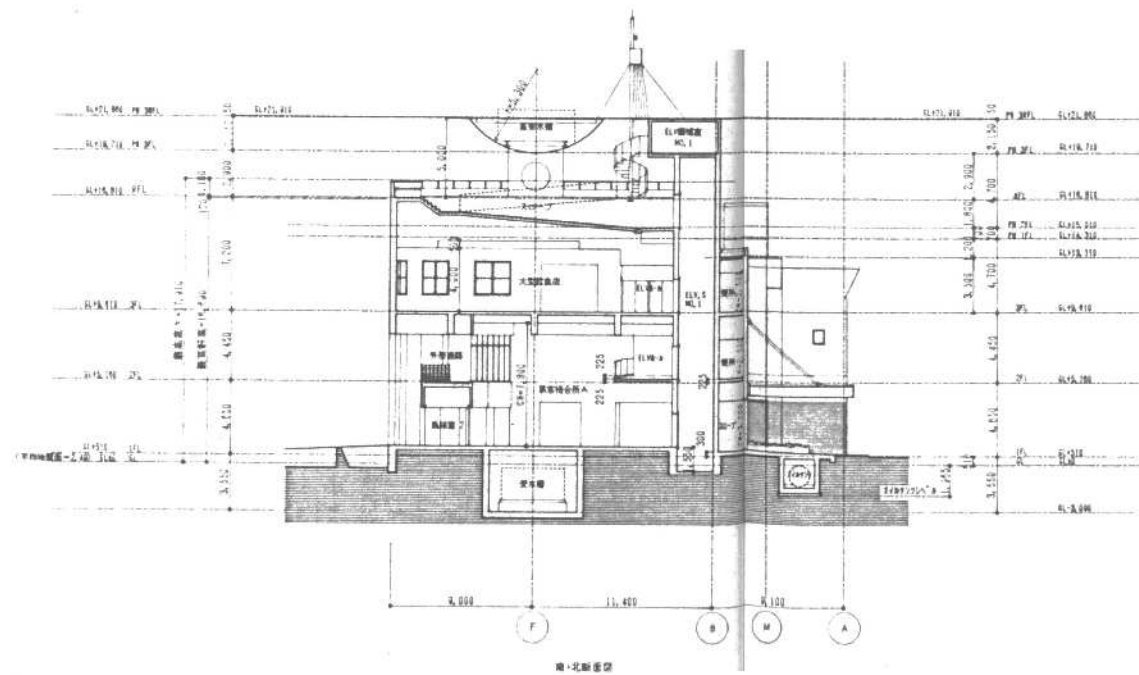
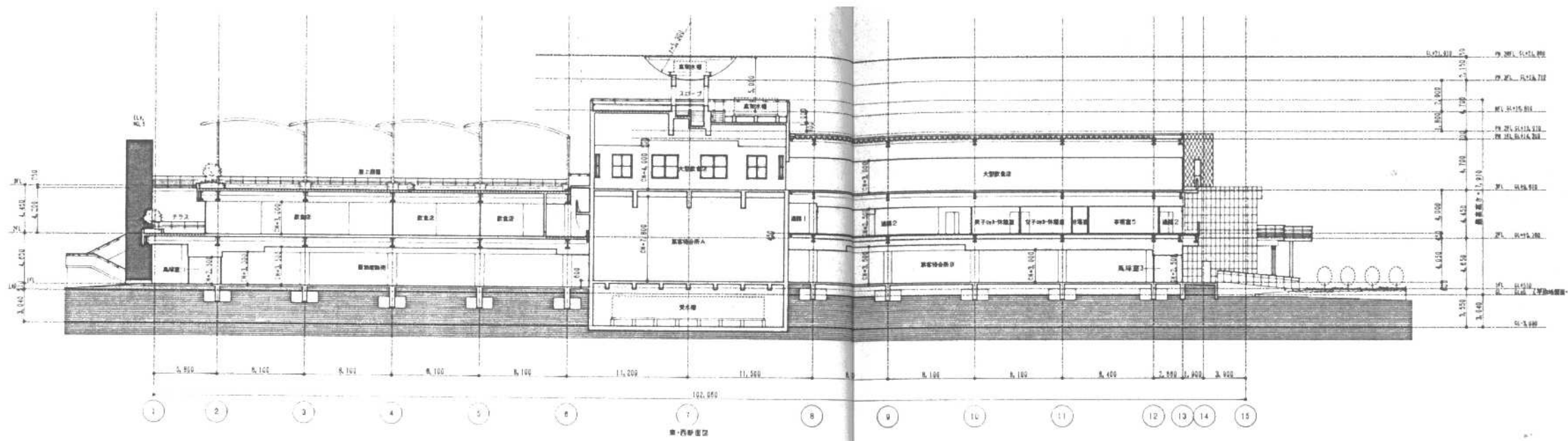


備				塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計	日新設計 株式会社	管理技術者	西井 孝	作図年月日	R 7. 2. 1	承認	工事名	令 7-依・単 旅客ターミナル施設屋上防水等改修工事	縮尺	1/200	図番	除 A-4
考					施工	※	現場代理人	※				図面名	立面図(1) (参考図)	区分			

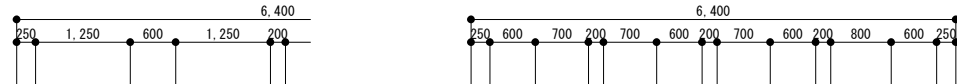
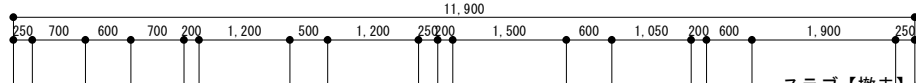
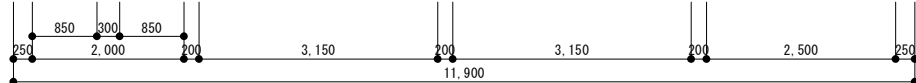
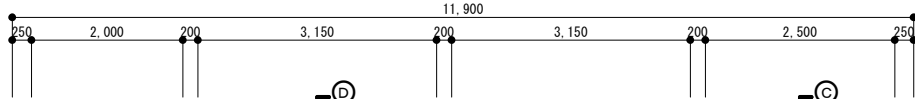
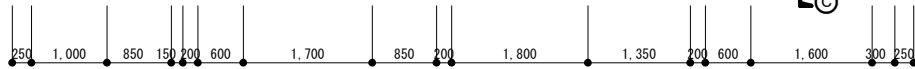
- ⑨ クラリ 20PWS OSリノ
- ⑩ 手摺 クラリ 30PWS OSUC+SUSフイヤー
- ⑪ ガラスブロック300角
- ⑫ ガラスブロック150角
- ⑬ アルミメッキ鋼板 7.6mm板
- ⑭ FR-750x12 亜鉛メッキ
- ⑮ 真鍮 FR-4E3
- ⑯ FR-250x12 亜鉛メッキ
- ⑰ 高圧鋼板サンディッチパネル 7.50
- ⑱ RC下地 吹付けタイル

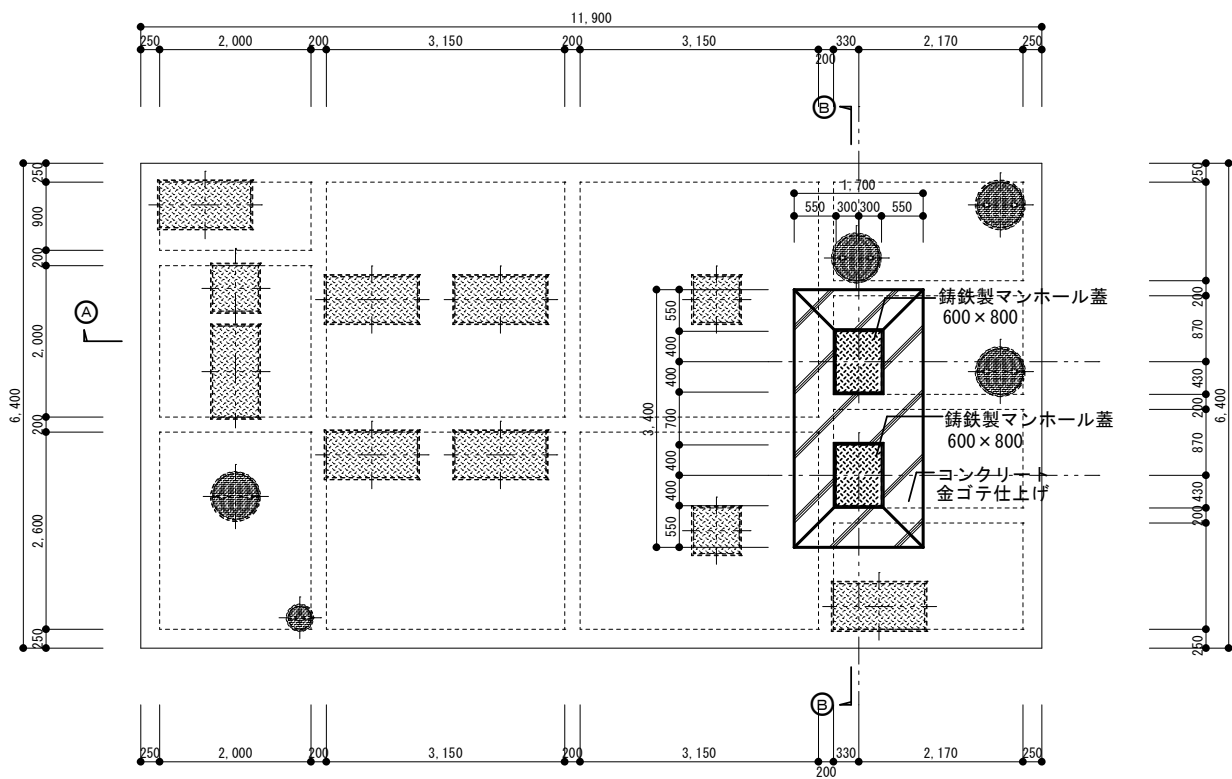
- * 外部露出量計メッキ部分はフレタン系ポリユリア塗膜とする



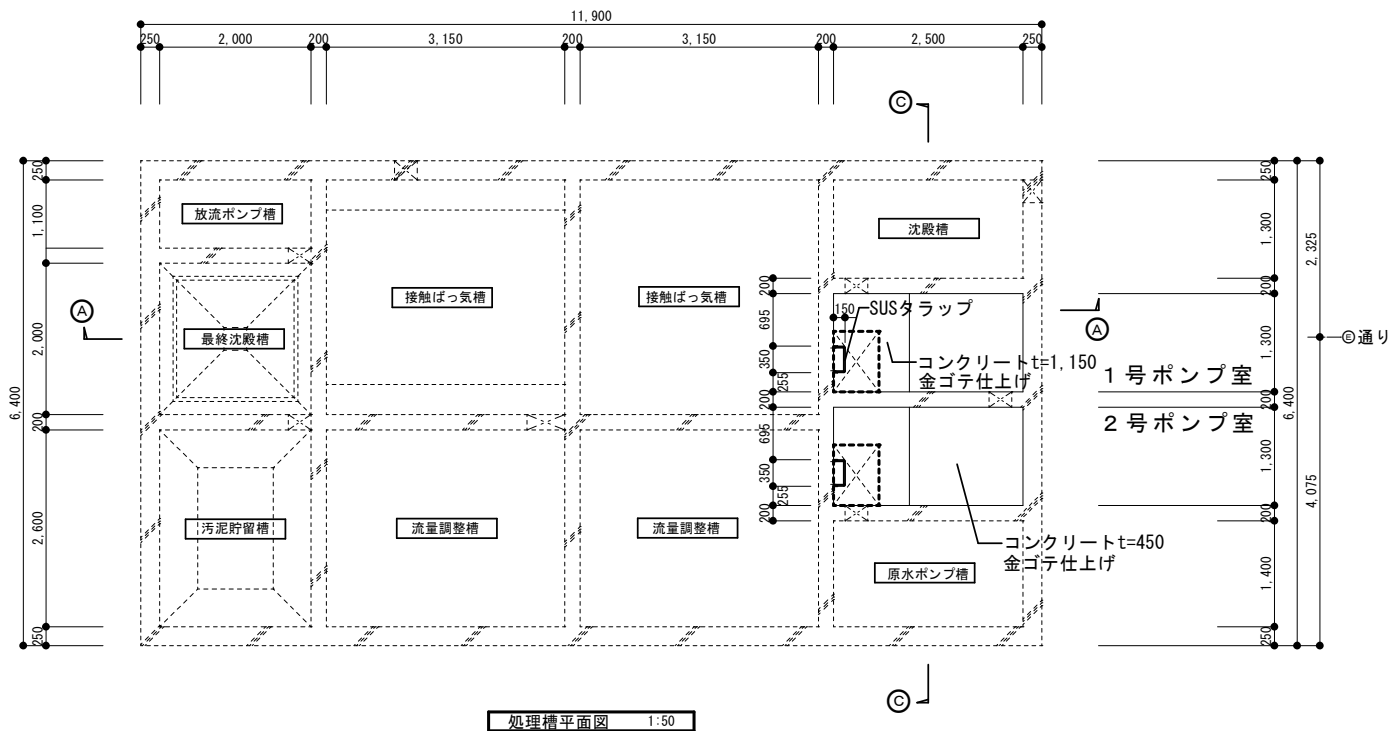


<div>備考</div>	<div>塩竈市産業建設部まちづくり・建築課</div>	<div>設計 日新設計 株式会社</div> <div>施工 ※</div>	<div>管理技術者 荒井 孝</div> <div>現場代理人 ※</div>	<div>作図年月日 R 7. 2. 1</div> <div>承認</div>	<div>工事名 令 7-依・単 旅客ターミナル施設屋上防水等改修工事</div> <div>図面名 断面図 (参考図)</div>	<div>縮尺 1/200</div> <div>区分</div>	<div>図番 除 A-6</div>
---------------	------------------------------	---	--	--	--	-----------------------------------	---------------------

[illegible]



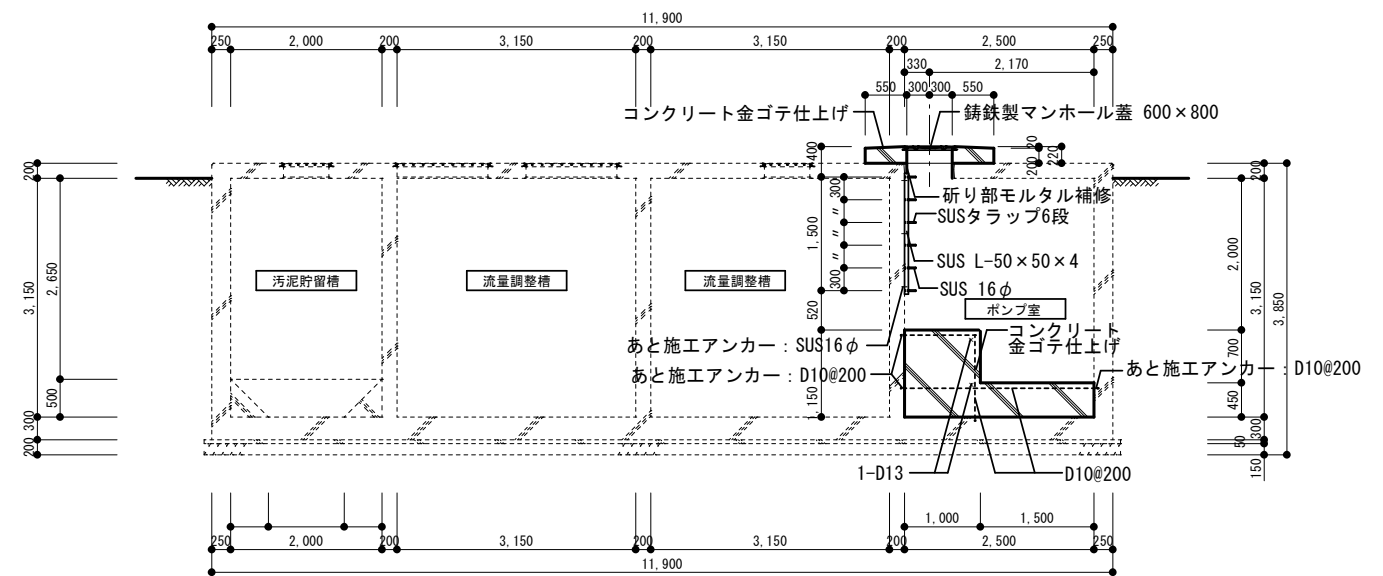
スラブ平面図 1:50



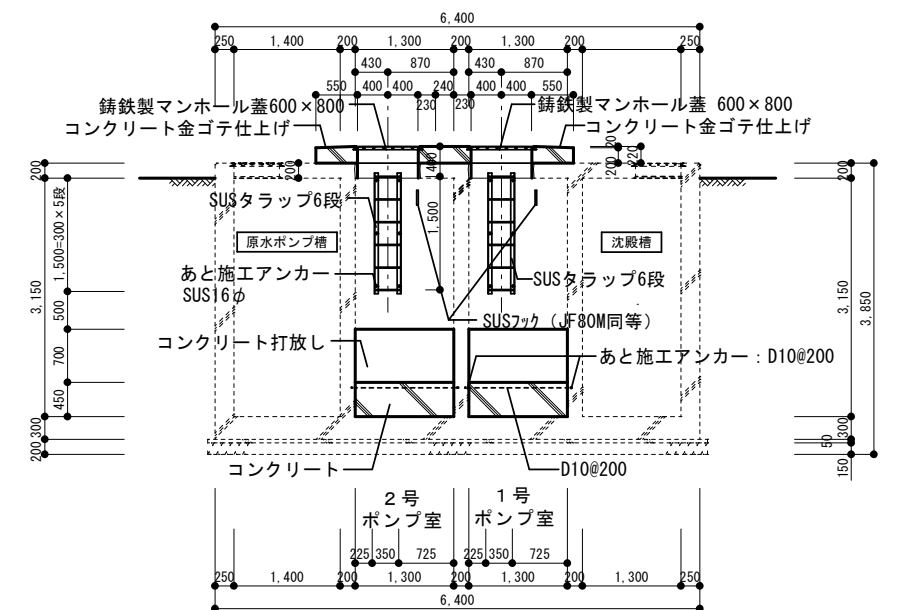
処理槽平面図 1:50

<特記事項>

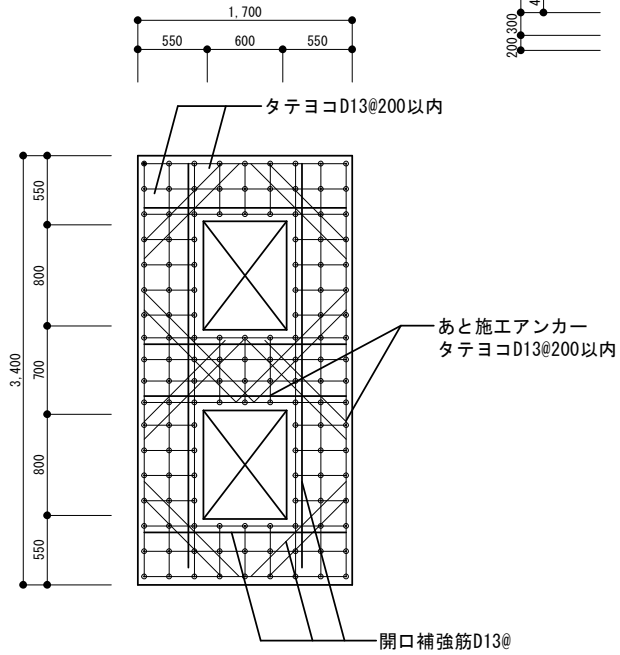
- ※ コンクリート打ち継ぎ面は目粗し処理をすること。
- ※ あと施工アンカーは、接着系とする。
- ※ 1号・2号ポンプ室は、躯体の漏水試験を行い、結果を監督職員に報告すること。



◎～◎断面図 1:50

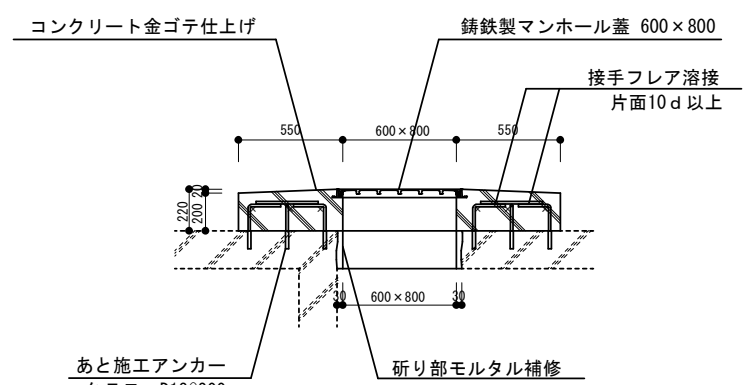


◎～◎断面図 1:50



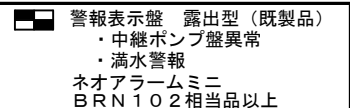
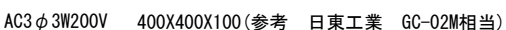
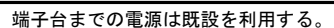
配筋図 1:30

※ 配筋割付に留意すること。



配筋図 1:20

備 考			塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計	日新設計 株式会社		管理技術者	荒井 孝		作図年月日		R 7 . 2 . 1	承認	工事名	令7—依・単 旅客ターミナル施設屋上防水等改修工事		縮尺	1 / 5 0		図番	除 A - 8	
				施工			現場代理人					図面名	排水設備図（改修後）		区分							



凡 例

☒ 既存天井点検口：450角

※ PB=PB WP SUS (200X200X100) とする。
 ※ G16=ステンレス電線管 厚鋼とし、外壁近似色塗装仕上げとする。
 ※ コア抜きは、ダイヤモンドカッターを使用のこと。

備考			塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計	管理技術者	作図年月日			承認	工事名	縮尺	図番
				日新設計 株式会社	荒井 孝	R 7 . 2 . 1						
					施工	現場代理人				図面名	区分	

1. 工事名称 令7-依・単 旅客ターミナル施設屋上防水等改修工事

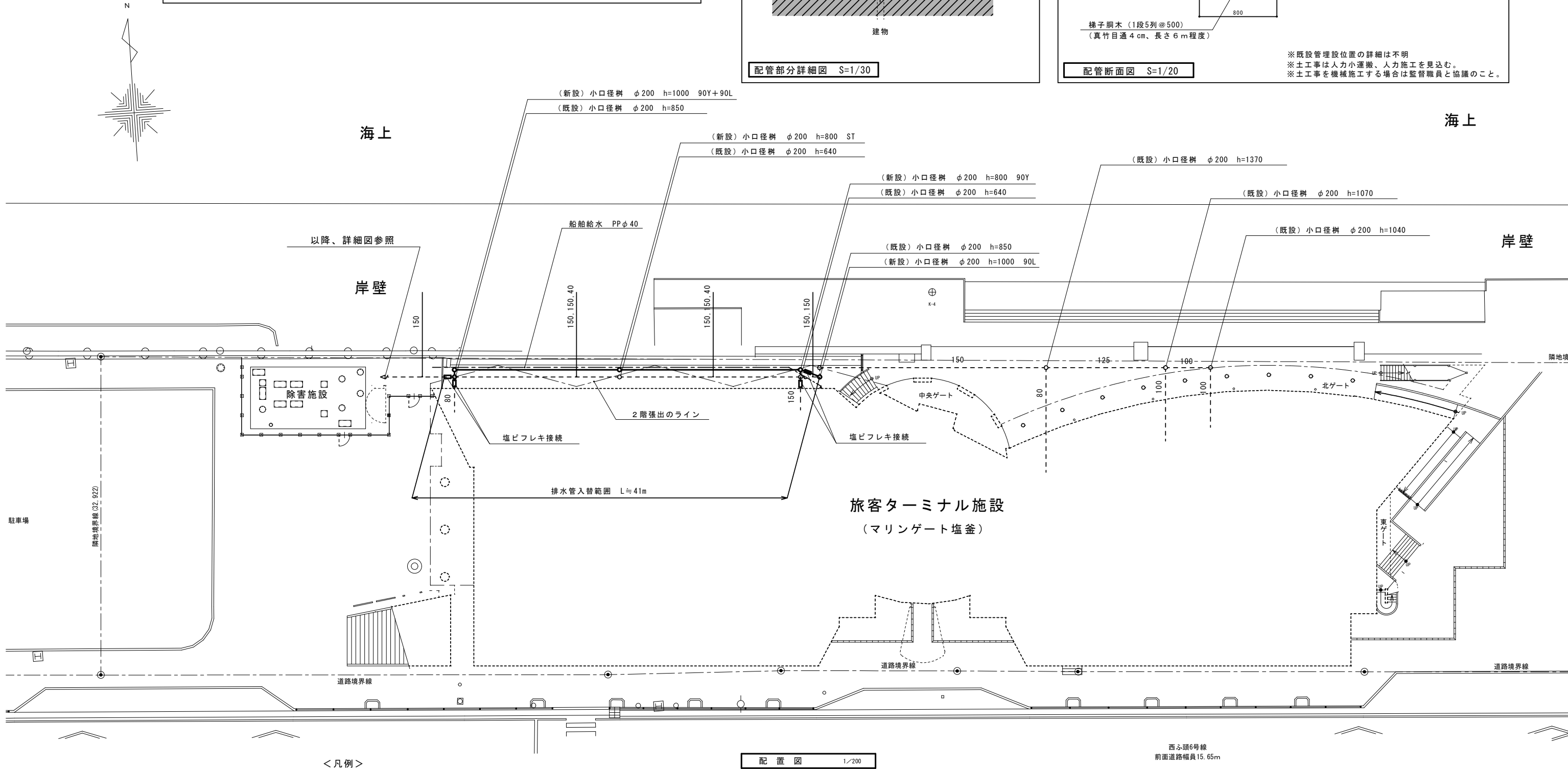
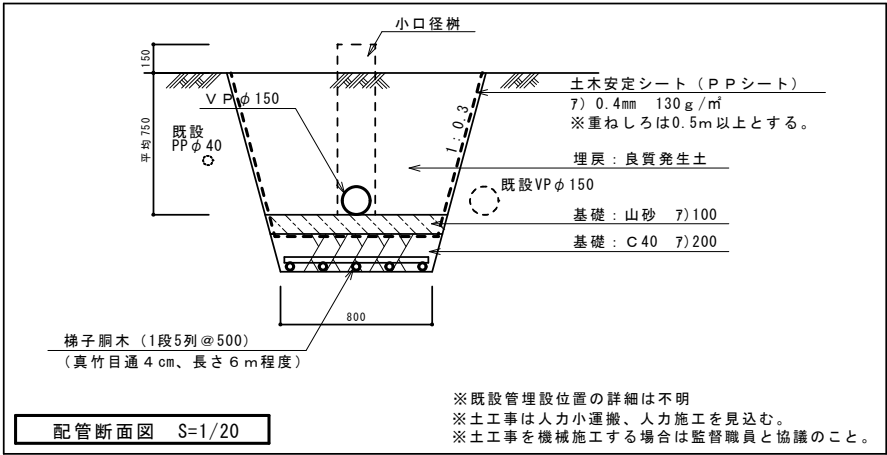
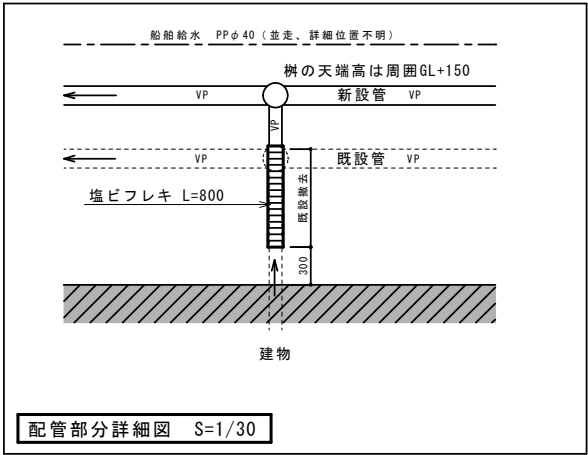
＜特記事項＞

※ 工事着手前に給排水設備の現状を調査・実測し、結果を監督職員へ報告のうえ、指示を受けること。

※ 現状の排水設備が竣工時の下水道排水設備設置工事確認申請書との間に相違がある場合は、上下水道部下水道課と協議の上、指示に従い、必要な措置を講ずること。

※ 除害施設の廃止及び排水設備の変更に係る手続きは、本市下水道条例に基づき遅滞なく行うこと。

※ 上記に係る調査・測量・諸手続き等の費用は本工事に含む。



- ＜凡例＞
- （既設）污水管・小口径樹（一部撤去、他残置）
 - （新設）污水管・小口径樹
 - （新設）塩ビフレキ管（L=800程度）
 - （既設）船舶給水管

＜特記事項＞

※ 排水の切替は、飲食店の休業日に施工するなど、営業に支障とならないようにすること。

※ 排水管入替工事は、事前に試験掘りを行い、土質・湧水等の状態を確認すること。

※ 既設の小口径樹の深さは、竣工図より引用している。

備考					塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計 日新設計 株式会社	管理技術者 荒井 孝	作図年月日 R 7 . 2 . 1	承認	工事名 令7ー依・単 旅客ターミナル施設屋上防水等改修工事	縮尺 図示	図番 除M-2
備考						施工	現場代理人			図面名 外部配管図	区分	



水位設定図

備 考			塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計	管理技術者	作図年月日	承認	工事名	縮尺	図番
				日新設計 株式会社	荒井 孝	R 7 . 2 . 1		令 7－依・単 旅客ターミナル施設屋上防水等改修工事	1/50	除 M－3
				施工	現場代理人			図面名	区分	
								排水設備改修図 (1)		

Figure 1 shows the dimensions and components of the control panel. The front view indicates a width of 300 mm and a height of 550 mm. The side view shows a depth of 200 mm. The detailed view of the panel shows the following components and their positions:

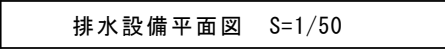
- 1: 電磁接触器 (Electromagnetic contactor)
- 2: 漏電しゃ断器 (Residual current circuit breaker)
- 3: 配線用しゃ断器 (Wiring circuit breaker)
- 4: 電源端子台 (Power terminal block)
- 5: 端子台 (Terminal block)
- 6: 変圧器 (Transformer)
- 7: 変流器 (Current transformer)

The detailed view also shows the following dimensions and specifications:

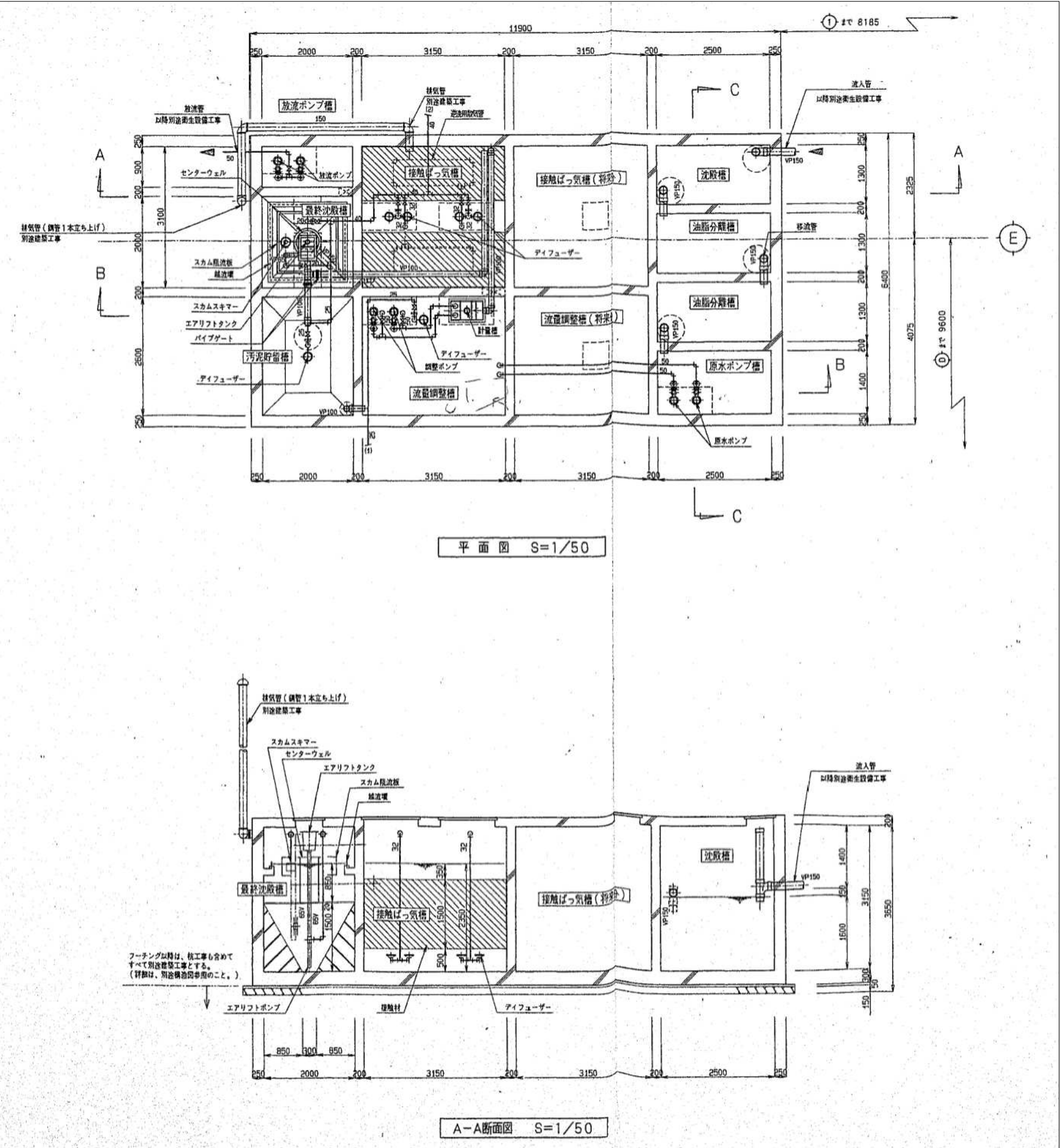
- 2-φ52 (ボルト径) (Bolt diameter)
- 2-φ26 (ボルト径) (Bolt diameter)
- 80, 60, 50, 40 (Mounting hole spacing)
- 200 (Panel depth)
- 220 (Component spacing)
- 40 (Component spacing)
- 500 (Component spacing)
- 30 (Component spacing)
- 2-M6 (Screw size)
- 2-φ10 (Screw size)

No.	部品名	記号	No.	部品名	記号	No.	部品名	記号
1	電磁接触器	MC1, 2	4	電源端子台	TB0	7	変流器	CT1, 2
2	漏電しゃ断器	ELB1, 2	5	端子台	TB1, 2			
3	配線用しゃ断器	MCB	6	変圧器	Tr			

単位:mm



備 考			塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計 日新設計 株式会社	管理技術者 荒井 孝	作図年月日 R 7 . 2 . 1	承認	工事名 令フー依・単 旅客ターミナル施設屋上防水等改修工事	縮尺 1/50	図番 除M-4
				施工	現場代理人				図面名 排水設備改修図（2）	区分



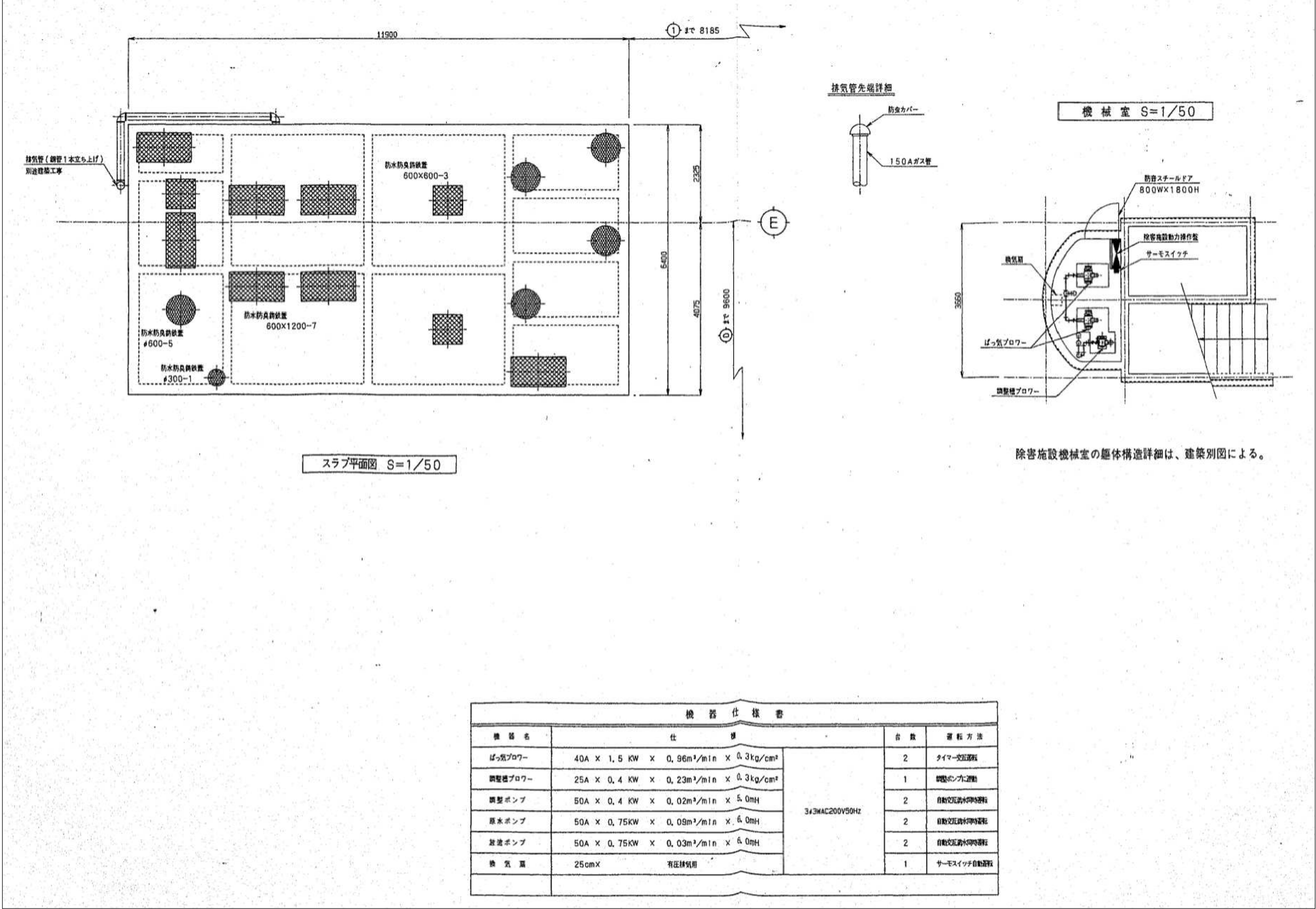
◎槽内処分参考値（以下共通）

汚泥汲取処分量 95m3
産廃処分量（廃プラ） 12m3
鉄くず 200kg

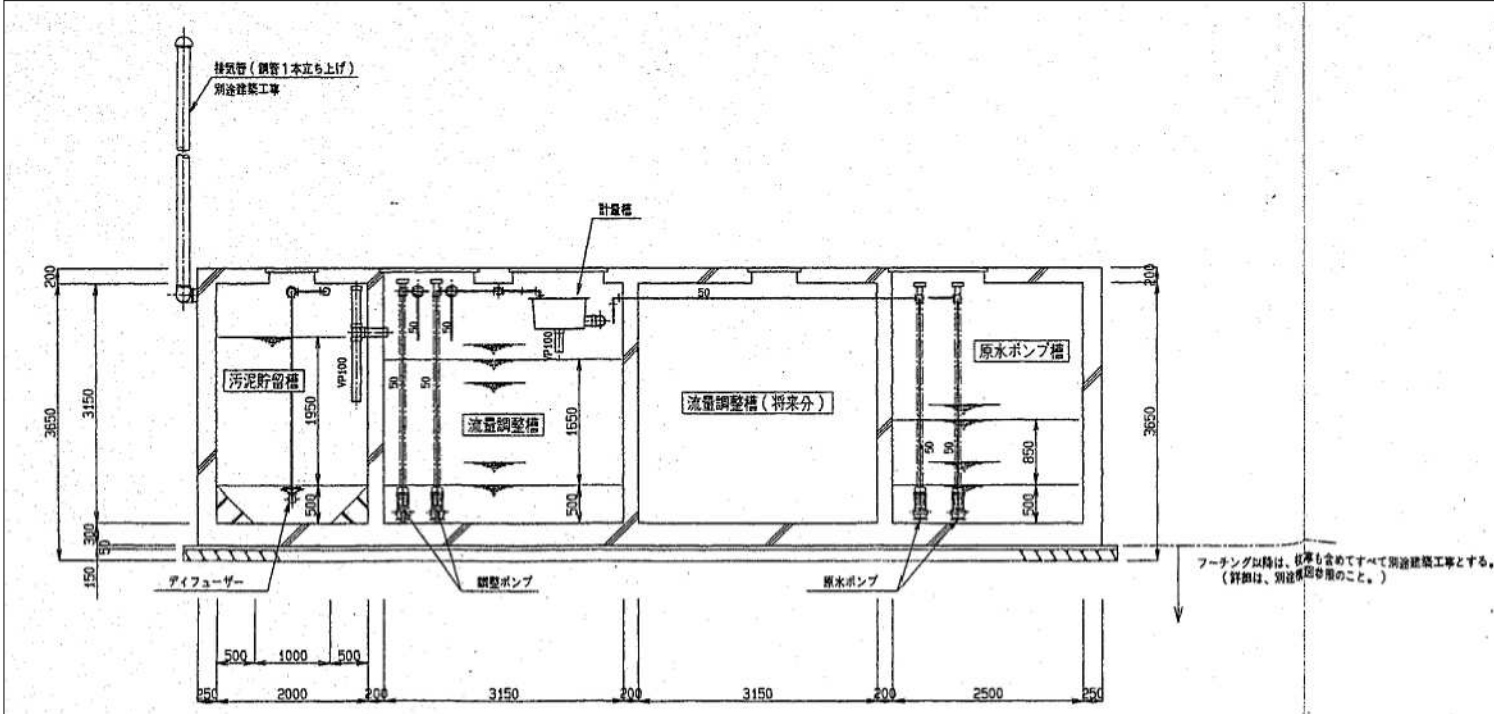
◎特記事項（以下共通）

- 既設処理槽撤去の条件
- (1) 汚水汲取及び処分作業
 - (2) 槽内清掃・消毒作業
 - (3) 槽内機器・装置・配管・付属類の撤去作業
 - (4) 電気配管・配線・制御盤類の撤去作業
 - (5) 上記に伴う産廃処分作業（廃プラ等）

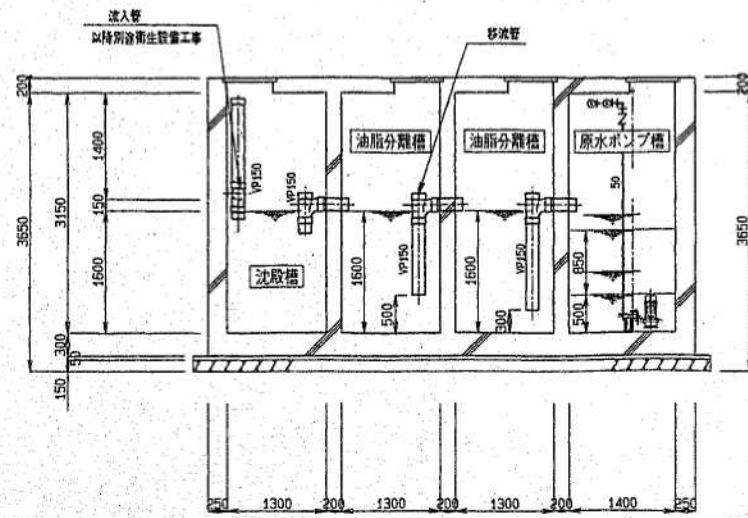
備考					塩竈市産業建設部まちづくり・建築課		設計	日新設計 株式会社	管理技術者	荒井 孝	作図年月日	R 7 . 2 . 1	承認	工事名	令 7—依・単 旅客ターミナル施設屋上防水等改修工事	縮尺	1/50	図番	除 M—5
							施工		現場代理人					図面名	排水設備撤去図（1）	区分			



機 器 仕 様 書						
機 器 名	仕 様				台 数	運 転 方 法
ばっ気ブロー	40A × 1.5 KW × 0.96m ³ /min × 0.3kg/cm ²	3φ3WAC200V50Hz			2	タイマー定圧運転
調整機ブロー	25A × 0.4 KW × 0.23m ³ /min × 0.3kg/cm ²				1	調整ポンプに連動
調整ポンプ	50A × 0.4 KW × 0.02m ³ /min × 5.0mH				2	自動水位計水時運転
原水ポンプ	50A × 0.75KW × 0.09m ³ /min × 6.0mH				2	自動水位計水時運転
放流ポンプ	50A × 0.75KW × 0.03m ³ /min × 6.0mH				2	自動水位計水時運転
換 気 扇	25cmX 有圧排気用				1	サーモスイッチ自動運転



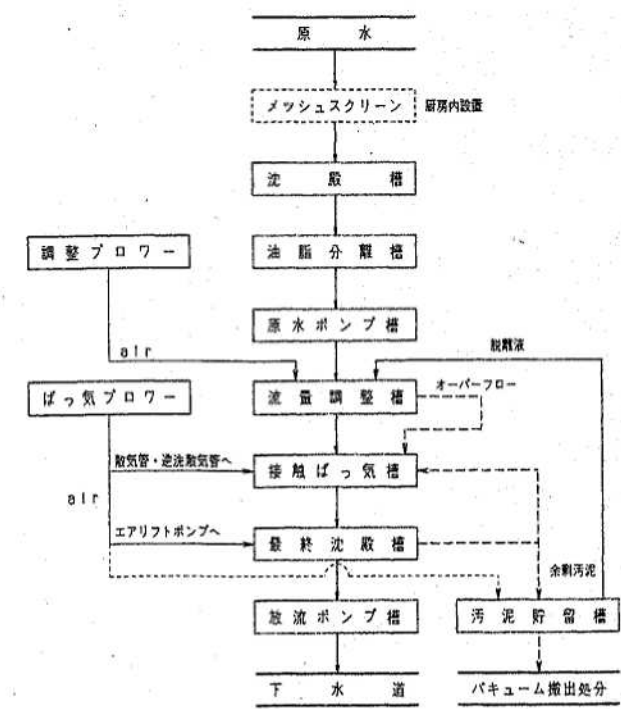
B-B断面図 S=1/50



C-C断面図 S=1/50

フーリング以降は、収容も含めてすべて別途建築工事とする。
(詳細は、別途要図参照のこと。)

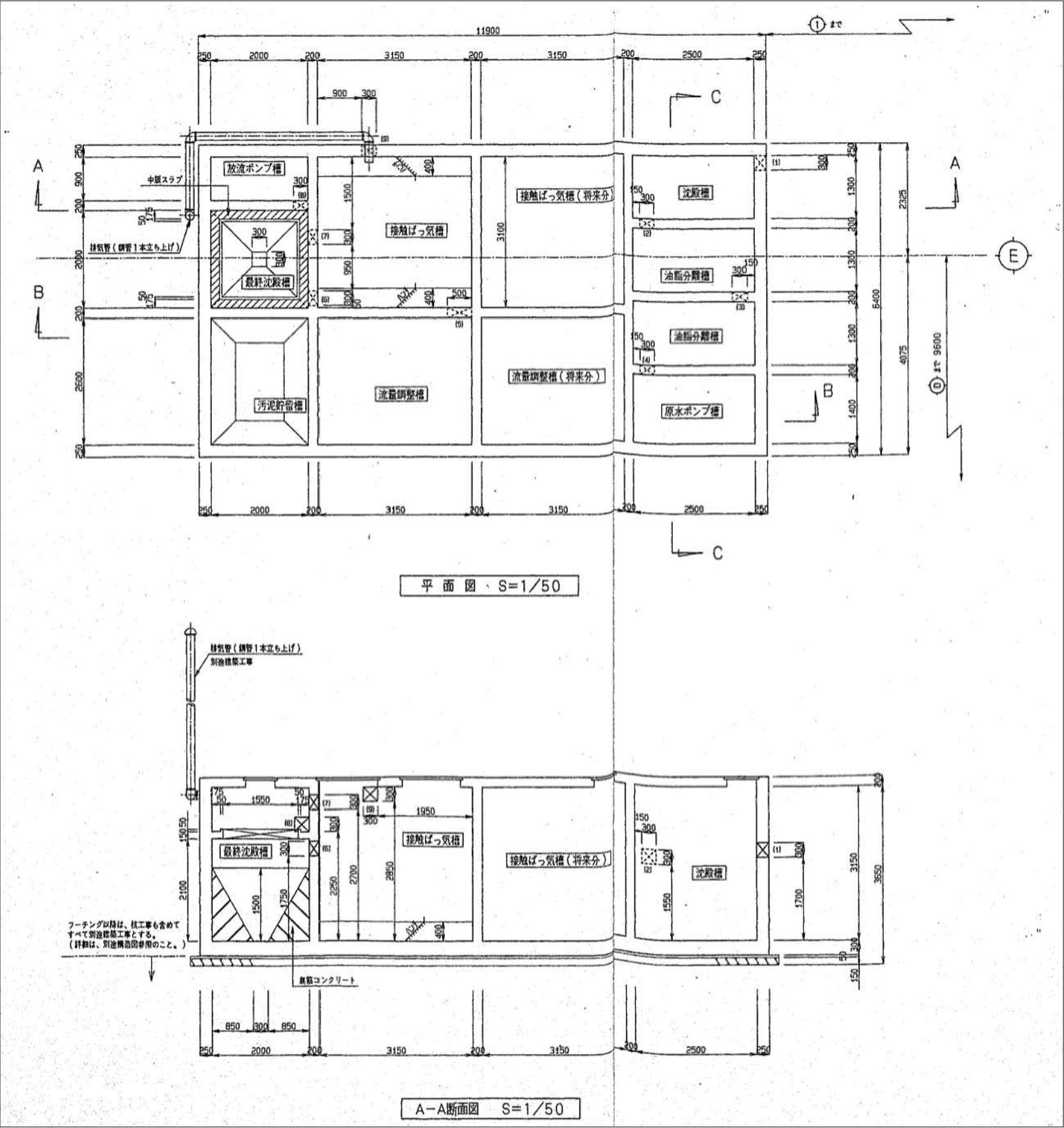
フローシート



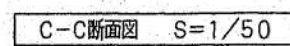
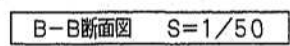
処理対象汚水： 厨房系排水（建築用途： 雑居ターミナルビル）
計画排水量： 20.0m³/日
計画水質

	流入水質	処理水質	除去率
BOD	800mg/l	250mg/l以下	68.7%以上
SS	500mg/l	250mg/l以下	50.0%以上
N-Hx	120mg/l	25mg/l以下	79.2%以上
PH	5.8-8.6	5.8-8.6	—

(N-Hx は動植物油脂含有量)
処理方式： 生物処理（接触ばっ気方式）

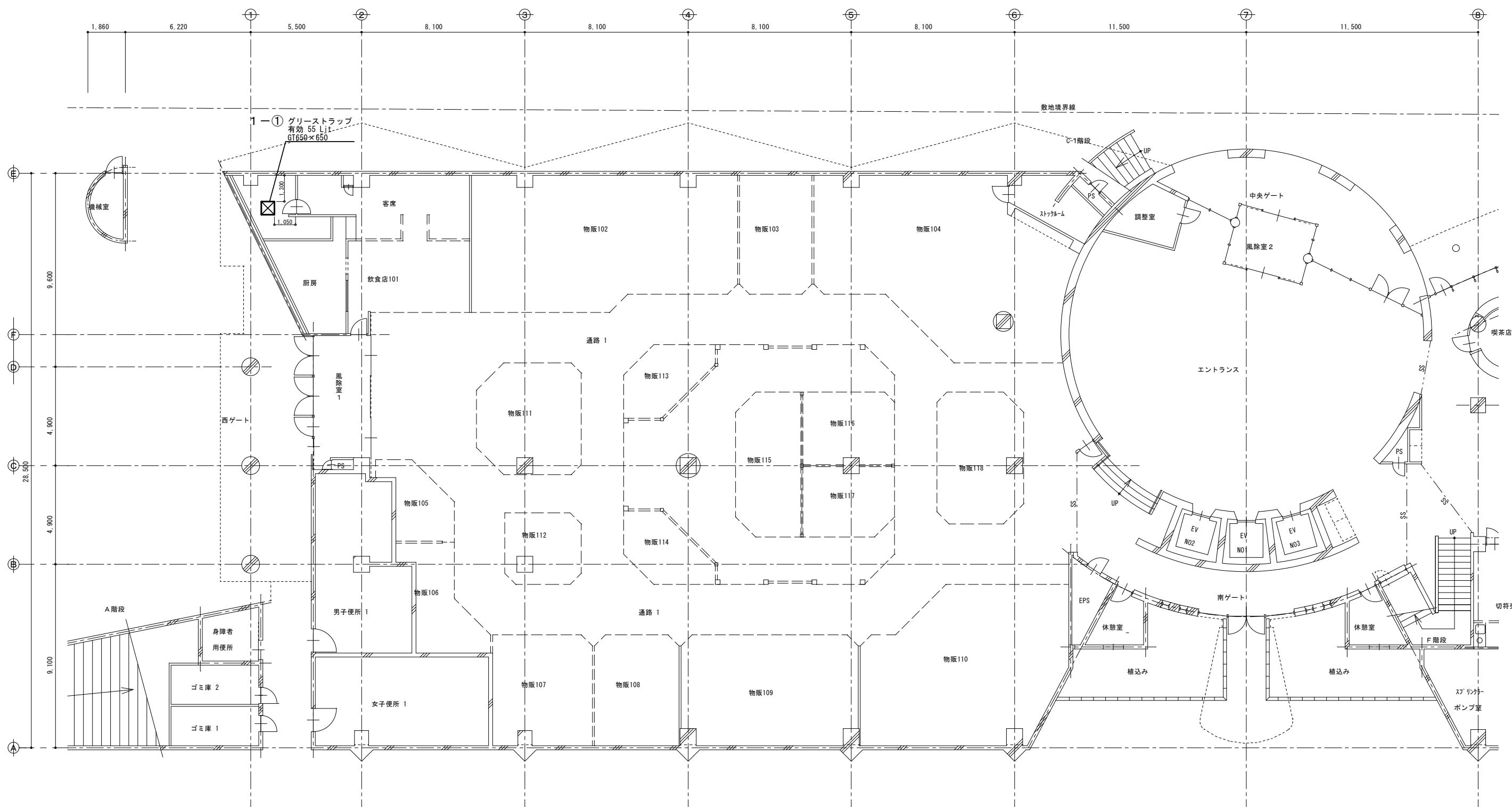


備 考				塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計	管理技術者		作図年月日		承認	工事名	縮尺	図番
					日新設計 株式会社	荒井 孝		R 7 . 2 . 1			令7－依・単 旅客ターミナル施設屋上防水等改修工事	1/50	除M－8
					施工	現場代理人					図面名	区分	
											排水設備撤去図（4）		



仕 上 表		
処理部	スラブ	コンクリート同時コテ仕上
	構 内	無機質浸透性塗布防水(スラブ裏面を除く)
	土中外壁	コンクリート打放し(直接土に接している外壁面)
機械室	屋 根	別途建築工事とし、仕上りは別図による。
	壁 外 軒天共	
	壁	
	天 井	
	壁 内	
	床	
	巾 木 ボード	

使用材料共通事項	
鉄筋コンクリート	21 N/mm ²
捨 コンクリート	18 N/mm ²
無筋コンクリート	18 N/mm ²
鉄 筋	SD 295 A



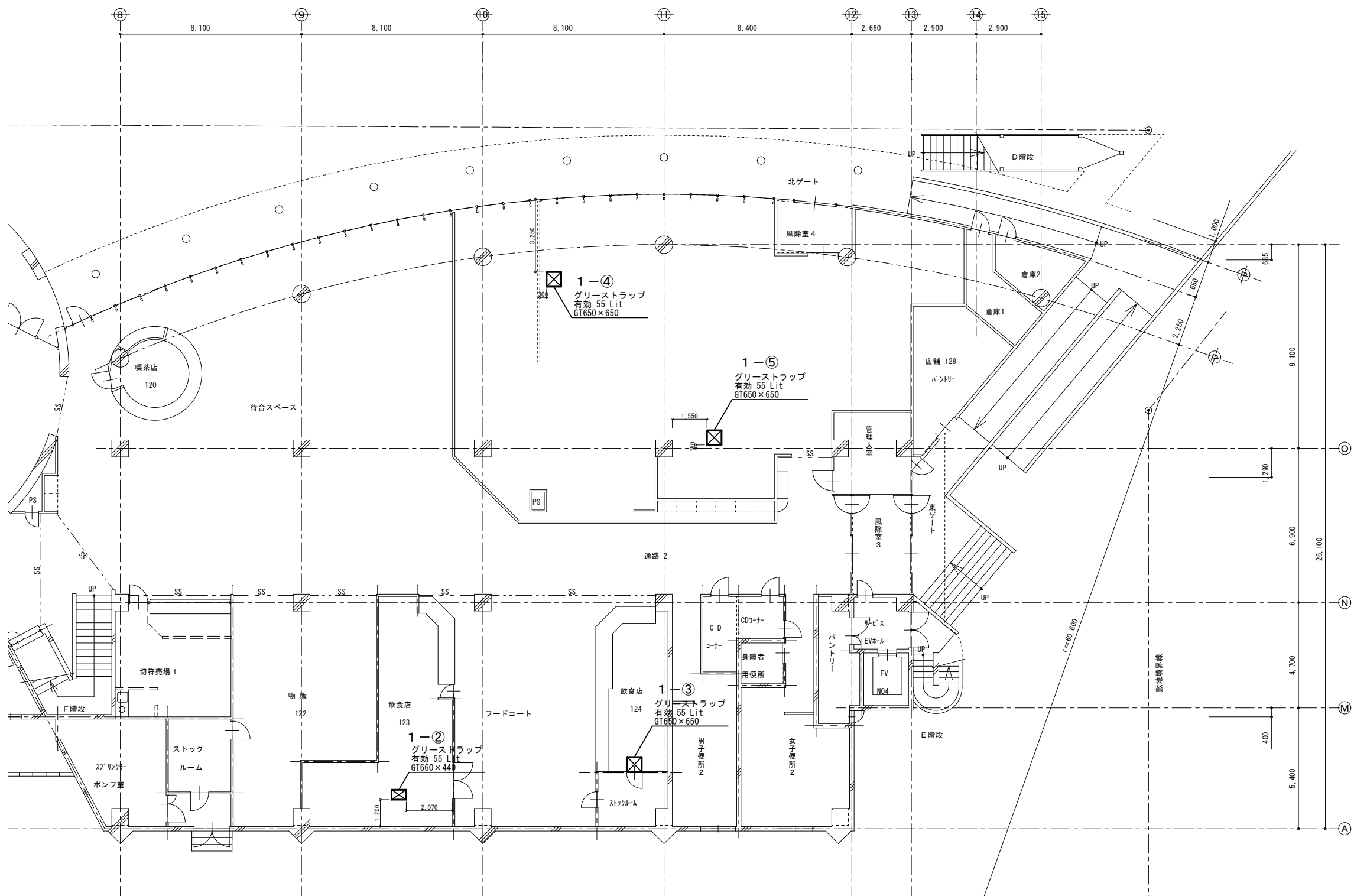
1 階平面図 1 : 100

グリーストラップー覧表

記号	寸法(mm)	有効容量(L)	数量
1－①	650×650	55	1
1－②	660×440	55	1
1－③	650×650	55	1
1－④	650×650	55	1
1－⑤	650×650	55	1

記号	寸法 (mm)	有効容量 (L)	数量
2-①	600 × 970	80	2
2-②	650 × 650	55	1
2-③	650 × 650	55	1
2-④	650 × 650	55	1

備考			塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計	管理技術者	作図年月日			承認	工事名	縮尺	図番
				日新設計 株式会社	荒井 孝	R 7 . 2 . 1				令 7－依・単 旅客ターミナル施設屋上防水等改修工事	1/100	除 M－10
				施工	現場代理人					図面名 1階グリーストラップ配置図(1) (参考図)	区分	



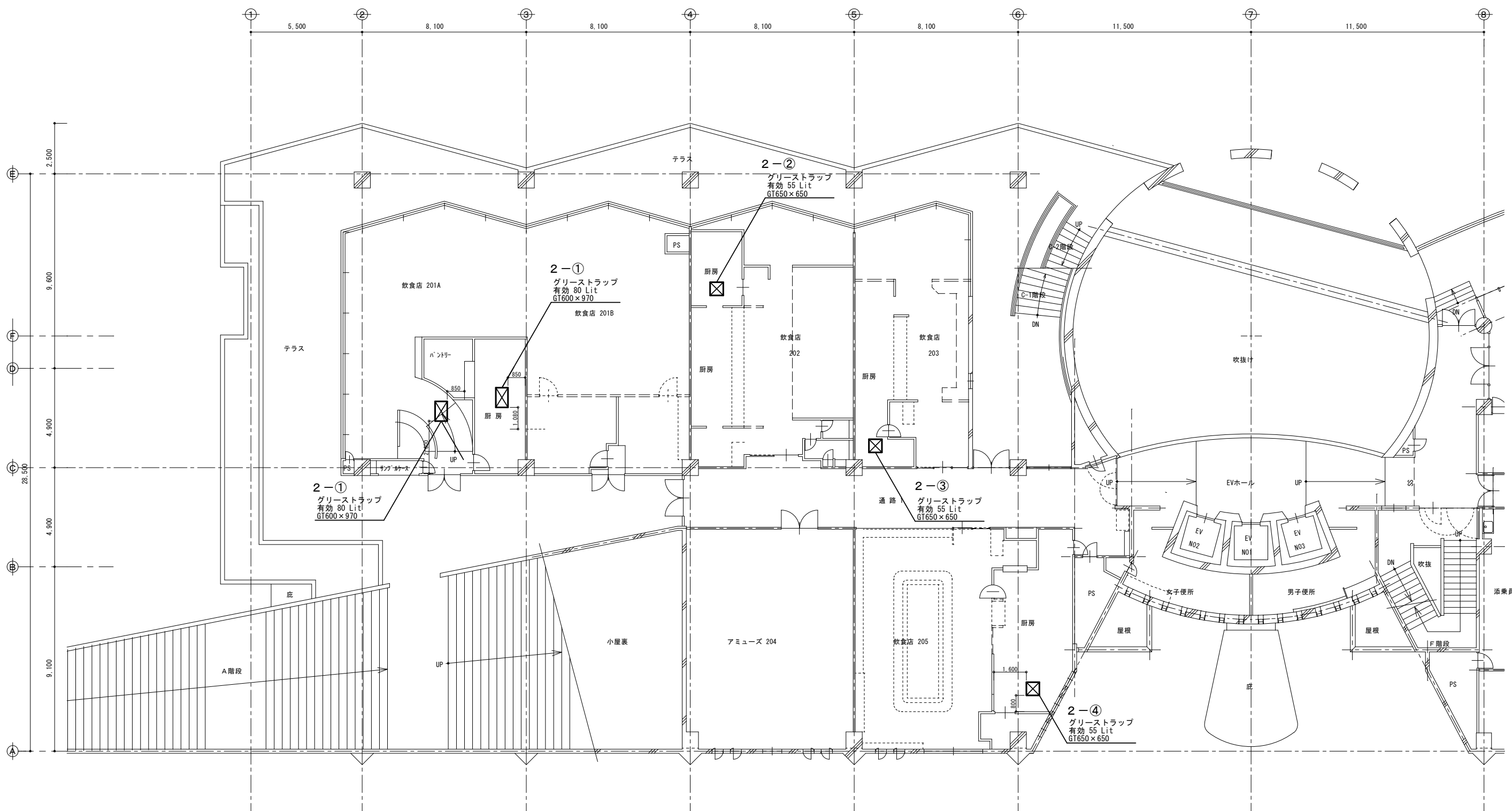
1階平面図 1:100

グリーストラップ一覧表

記号	寸法 (mm)	有効容量 (L)	数量
1-①	650×650	55	1
1-②	660×440	55	1
1-③	650×650	55	1
1-④	650×650	55	1
1-⑤	650×650	55	1

記号	寸法 (mm)	有効容量 (L)	数量
2-①	600×970	80	2
2-②	650×650	55	1
2-③	650×650	55	1
2-④	650×650	55	1

備考		塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計	日新設計 株式会社	管理技術者	荒井 孝	作図年月日	R 7 . 2 . 1	承認	工事名	令 7-依・準 旅客ターミナル施設屋上防水等改修工事	縮尺	1/100	図番	除 M-11
			施工		現場代理人					図面名	1階グリーストラップ配置図 (2) (参考図)	区分			



2 階平面図 1 : 100

グリーストラップ一覧表

記号	寸法 (mm)	有効容量 (L)	数量
1-①	650×650	55	1
1-②	660×440	55	1
1-③	650×650	55	1
1-④	650×650	55	1
1-⑤	650×650	55	1

記号	寸法 (mm)	有効容量 (L)	数量
2-①	600×970	80	2
2-②	650×650	55	1
2-③	650×650	55	1
2-④	650×650	55	1